

令和6年度

農作物有害動植物発生予察年報

愛媛県病虫害防除所

愛媛県農林水産研究所農業研究部

病理昆虫室 発生予察グループ

令和6年度農作物有害動植物発生予察年報 目次

I	病虫害防除所の概況	1
	1 沿革	
	2 所管事項	
	3 管内の概況	
	4 重点事項	
II	病虫害発生予察の対象病虫害・予察圃場	4
	1 指定有害動植物	
	2 指定外有害動植物	
	3 病虫害発生予察圃場	
III	病虫害発生予察情報・防除技術情報	7
	1 病虫害発生予察情報	
	2 病虫害発生予察警報	
	3 病虫害発生予察注意報	
	4 病虫害防除技術情報	
IV	病虫害の発生及び防除状況	35
	1 発生経過・発生原因及び防除の概要	
	2 病虫害発生程度別面積及び防除面積（県全体）	
V	調査観察成績	49
	1 水稻	
	1) 病虫害調査（予察圃場）	
	2) 広域調査	
	(いもち病、ウンカ類、コブノメイガ、斑点米カメムシ類)	
	2 麦	68
	1) 麦類赤かび病（子のう胞子飛散量調査）	
	2) 広域調査	
	3 大豆	70
	1) 広域調査	

4	かんきつ	71
	1) 病害調査	
	2) 害虫調査	
	3) 広域調査 (かいよう病・ヤノネカイガラムシ・秋季調査)	
5	かき	88
	1) 病害調査	
	2) 害虫調査	
6	キウイフルーツ	92
	1) かいよう病調査	
7	野菜	93
	1) 病虫害調査	
	2) 広域調査 (いちご育苗床調査・たまねぎ白色疫病・たまねぎべと病)	
8	トラップ等による害虫の発消長調査	111
	1) 予察灯による一般害虫の発消長調査	
	2) 予察灯による水稻海外飛来性害虫の調査	
	3) 果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ) の越冬状況調査	
	4) 予察灯・集合フェロモントラップによる果樹カメムシ類の発消長調査	
	5) 性フェロモントラップ等による野菜等害虫の発消長調査	
9	病虫害発生予察速報	129
VI	病虫害防除指導	131
	1 協議会等への参加状況	
	2 病虫害等診断件数	
VII	植物防疫関係調査成績	136
	1 重要病虫害侵入警戒調査事業	
	2 中四国防除所職員等協議会発表要旨	
	3 成績概要書	

I 病虫害防除所の概況

1 沿革

- 昭和27年6月1日 植物防疫法第32条及び愛媛県病虫害防除所等に関する条例（第17号）の規定に基づき、県内12郡に各地方病虫害防除所が設置され、業務遂行に当たっては、旧農林事務所、農業改良普及所、農業試験場（地区予察員）などの長及び職員が兼務で業務を行ってきた。
- 昭和46年4月1日 国は、昭和45年度より3か年計画で防除所の整備統合を図り、本県では、昭和46年に県下3か所に統合することとし、東予、中予及び南予病虫害防除所として発生予察及び防除指導の体制整備がなされた。
- 昭和48年4月1日 機構改革に伴い、愛媛県病虫害防除所等に関する条例（第18号に改正）の一部改正により、大洲市及び喜多郡の1市5町村が中予病虫害防除所から南予病虫害防除所の管轄区域となった。
- 昭和63年4月1日 県では、業務推進の効率化、合理化を図るため、愛媛県病虫害防除所等に関する条例の一部改正により、愛媛県病虫害防除所を1所に統合し、東予支所及び南予支所を設置した。
- 平成20年4月1日 県では、病虫害防除所の再編整備を図り、愛媛県病虫害防除所等に関する条例の一部改正により、東予支所と南予支所を廃止し、南予駐在を置いた。

愛媛県病虫害防除所の位置、名称及び管轄（担当）区域

位置	名称	管轄（担当）区域	備考
【松山市】 松山市上難波 甲311	愛媛県 病虫害防除所	【愛媛県一円】 松山市、伊予市、東温市、 久万高原町、松前町、 砥部町、今治市、 新居浜市、西条市、 四国中央市、上島町	【兼務職員】 農林水産研究所 農業研究部 4名 果樹研究センター 6名 東予地方局農業振興課 1名
【宇和島市】 宇和島市 吉田町 法花津7-115	南予駐在	【愛媛県一円】 宇和島市、八幡浜市、 大洲市、西予市、内子町、 伊方町、松野町、鬼北町、 愛南町	

2 所管事項

(1) 病虫害の発生予察に関すること

「農作物有害動植物発生予察事業調査実施基準」に基づいて、普通作物、果樹、野菜の病虫害の発生予察を実施し、その調査結果を基に毎月の発生予報、必要に応じて警報、注意報、特殊報及び病虫害防除技術情報を作成し、関係機関・団体へ情報提供する。

(2) 病虫害の防除指導に関すること

病虫害の発生状況及び防除技術情報の的確な把握に努め、関係機関・団体との密接な連携により、病虫害の発生生態に応じた効率的・総合的な防除を指導する。

(3) その他植物防疫に関すること

新たな発生病虫害及び難防除病虫害の発生生態と防除対策、薬剤に対する感受性の低下に伴う有効薬剤の探索や防除対策の確立など、地域課題解決のための調査を実施する。

3 管内の概況

愛媛県病虫害防除所の管轄区域は愛媛県一円である。この中で、担当区域を東予・中予区域及び南予駐在担当による南予区域に区分している。その概要は下図に示すとおりである。

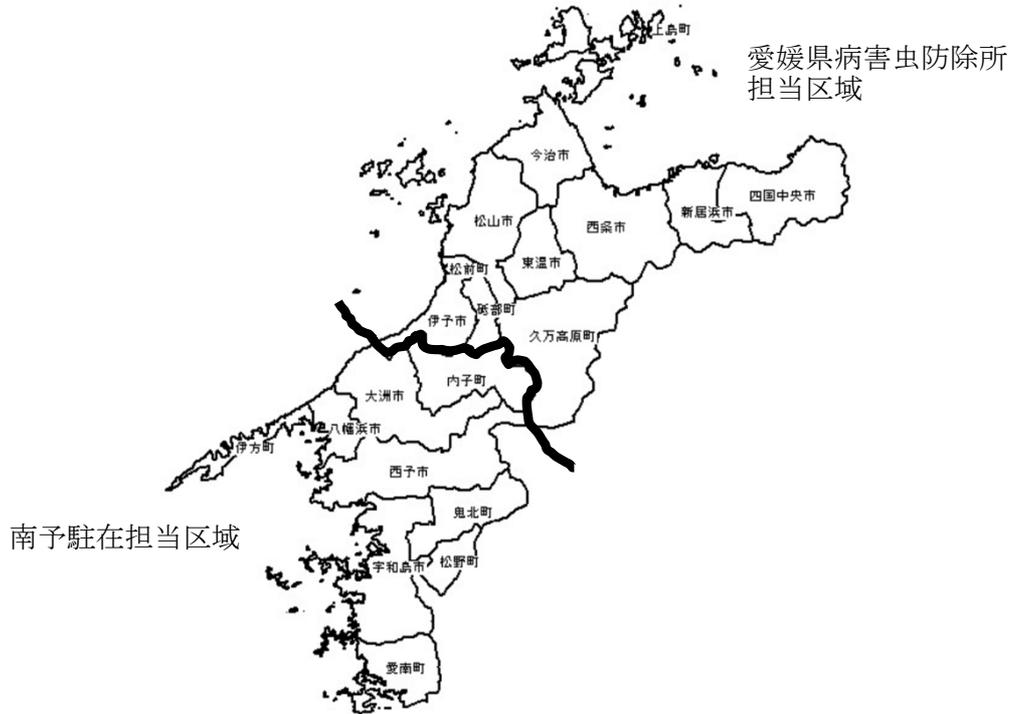


図 愛媛県病虫害防除所における担当区域

4 重点事項

(1) 発生予察情報の作成並びに業務の効率的推進

毎月末に、病虫害防除所、農林水産研究所農業研究部及び果樹研究センター、農産園芸課の関係職員を参集し予察情報作成会議を開催して病虫害発生予察月報及び病虫害発生予察月報を作成した。また、効率的な植物防疫業務を推進するため、当面する技術課題や新しい知見等について、関係機関との調整や技術指導の一元化を図った。発生予察情報や調査データは、病虫害防除所ホームページに掲載し、迅速な情報発信に努めた。

(2) 発生予察精度の向上

発生予察技術の精度向上を図るため、JPP-NET情報等コンピュータの利用による最新情報の収集、全国の病虫害発生状況の把握及び発生予察技術の改善に努めた。

II 病虫害発生予察の対象病虫害・予察圃場

1 指定有害動植物

作物名	病害名	害虫名
作物共通		オオタバコガ、コナガ、シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ、ヨトウガ
いね	稲こうじ病、いもち病、ごま葉枯病、ばか苗病、もみ枯細菌病、紋枯病	イネミズゾウムシ、コブノメイガ、セジロウンカ、ツマグロヨコバイ、トビイロウンカ、ニカメイガ、斑点米カメムシ類、ヒメトビウンカ、フタオビコヤガ
むぎ	赤かび病、うどんこ病	
いちご	うどんこ病、炭疽病、灰色かび病	アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類、ハダニ類
きゅうり	うどんこ病、褐斑病、炭疽病、灰色かび病、斑点細菌病、べと病	アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類
トマト	うどんこ病、疫病、黄化葉巻病、すすかび病、灰色かび病、葉かび病	アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類
なす	うどんこ病、すすかび病、灰色かび病	アザミウマ類、アブラムシ類、ハダニ類
さといも		アブラムシ類
たまねぎ	白色疫病、べと病	アザミウマ類
かき	炭疽病	アザミウマ類、カイガラムシ類、カキノヘタムシガ、ハマキムシ類
かんきつ	かいよう病、黒点病、そうか病	アザミウマ類、アブラムシ類、ハダニ類
キウイフルーツ	かいよう病	
果樹共通		果樹カメムシ類

2 指定外有害動植物

作物名	病害名	害虫名
いね		イチモンジセセリ（イネツトムシ）
むぎ	裸黒穂病	
さといも	疫病	ハダニ類
いちご	萎黄病	
きゅうり	黄化えそ病	
トマト	青枯病、かいよう病	ハモグリバエ類
かき	うどんこ病	
かんきつ	灰色かび病、褐色腐敗病、青・緑かび病	カイガラムシ類
びわ		ビロキジラミ

3 病虫害発生予察圃場

	調査圃場数	作型 内訳	東・中予	南予	備考
水稲	31		23	8	
麦	3		2	1	広域
大豆	2		1	1	広域
いちご	10		6	4	
きゅうり	13	5	3	2	夏秋キュウリ
		8	3	5	冬春キュウリ
さといも	6		5	1	
タマネギ	5		3	2	
トマト	9	3	3	0	夏秋トマト
		6	4	2	冬春トマト
なす	7		6	1	夏秋なす
かんきつ	32		17	15	
かき	9		5	4	
キウイフルーツ	18		12	6	
計	145		93	52	

Ⅲ 病虫害発生予察情報・防除技術情報

1 病虫害発生予察情報

毎月1回、病虫害発生予察情報及び月報を作成し発表した。多発が予想された病虫害について病虫害発生予察警報を1報、病虫害発生予察注意報を1報発出した。さらに、発生予報情報を補完して、発生状況や防除対策に関する情報提供をする必要が認められたため病虫害防除技術情報を7報発出した。なお、本県で初めて発生が確認された病虫害について発出する病虫害発生特殊報は、対象がなかった。

各種情報は、全農えひめ、農業協同組合、農業共済組合、農薬販売業者、農業高等学校、市町、農林水産省関係機関、県関係機関（農産園芸課、農林水産研究所、果樹研究センター、農業大学校など）の134ヶ所に対して電子メールを利用して迅速に情報提供した。

1) 発生予報の内容

(1) 普通作（発生予報）

発生予報対象（令和6年度）		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
発表月日		3月 29日	4月 30日	5月 31日	6月 28日	7月 31日	8月 30日	9月 30日	10月 31日	11月 29日	12月 27日	1月 31日	2月 28日
病虫害名													
水 稲	いもち病		育苗～ 本田初期 並	葉いもち： 並～やや多	(普通期) 葉いもち： 並 (早期) 葉いもち・ 穂いもち： 並	(普通期) 葉いもち： やや少～ 並 (早期) 穂いもち： やや少～ 並	穂いもち： 並						
	紋枯病				並～やや多	やや多～多	並						
	稲ころうじ病												
	イネミズゾウムシ		発生時期： 早	少									
	ヒメトビウンカ			並									
	セジロウンカ			並	飛来時期：早 発生量：今後 の増殖に注意	並～やや多							
	トビイロウンカ			並	飛来時期：早 発生量：今後 の増殖に注意	並～やや多	並～やや多	やや少～並					
	ツマグロヨコバイ												
	コブノメイガ				飛来時期：早 発生量：今後 の増殖に注意	(普通期) 並～やや多							
	イチモンジセセリ					(第2世代) 並～やや多							
	フタオビコヤガ					少～やや少							
斑点米カメムシ類				(早期・早 植) 並～やや多	やや多	並～やや多							
麦	赤かび病	やや多	多										
	アブラムシ類												
大豆	ハスモンヨトウ				やや多	並	並～やや多	多					
	吸実性カメムシ類							やや多					

注) 注意は、防除上の注意を記載（発生量には言及せず）。

(2) 果樹（発生予報）

発生予報対象（令和6年度）		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
発表月日		3月 29日	4月 30日	5月 31日	6月 28日	7月 31日	8月 30日	9月 30日	10月 31日	11月 29日	12月 27日	1月 31日	2月 28日
病害虫名													
かんきつ	かいよう病	並～やや多	並	並～やや多	並	やや少～並	並	やや少～並					並
	そうか病	並～やや多	並～やや多	やや多～多									
	灰色かび病												
	黒点病			並～やや多	やや少	並	並						
	褐色腐敗病							並～やや多					
	貯蔵病害							並～やや多	並～やや多				
	ミカンハダニ	やや多	並～やや多	やや少～並	並	並	並～やや多	やや少	やや多	やや少			やや少
	アブラムシ類		並～やや多										
	ミカンサビダニ					並	やや少						
	ヤノネカイガラムシ			発生時期： やや早～早 発生量：並		(第2世代) 発生時期： やや早～早							
かき	炭疽病	やや多	並～やや多	並～やや多	並	並	やや多	やや多～多					
	うどんこ病			やや少～並	やや少～並	並～やや多	やや多						
	カキノヘタムシガ												
	フジコナカイガラムシ			並	やや少	(第2世代) やや多～多	並～やや多						
キウイフルーツ	かいよう病	発生注意	発生注意	発生拡大注意	発生拡大注意							発生注意	発生注意
	花腐細菌病												
果樹全般	カメムシ類		発生量：多 発生時期：早	多	多	(越冬成虫)：多 (新成虫)：少	並～やや多	並					

注) 注意は、防除上の注意を記載（発生量には言及せず）。

(3) 野菜（発生子報）

発生子報対象（令和6年度）		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
発表月日		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		
病害虫名		29日	30日	31日	28日	31日	30日	30日	31日	29日	27日	31日	28日		
きゅうり		作型	冬春きゅうり		夏秋きゅうり			冬春きゅうり							
		黄化えそ病				並	やや少	やや少～並		やや少	やや少～並	やや少	並		
いちご		灰色かび病	並～やや多	並～やや多								並	やや少	やや少	
		うどんこ病	やや多	並	やや多	やや少～並				やや少～並	少	やや少～並	少～やや少	やや少～並	
		炭疽病			並～やや多	並～やや多	やや多～多	並		並～やや多					
		ハダニ類	並	並～やや多			やや少～並	並～やや多	並～やや多	やや多	やや少	少～やや少	やや少	並	
		ハスモンヨトウ						並～やや多			やや多				
		アザミウマ類	並～やや多	やや少～並										やや少	やや少
		コナジラミ類	やや多～多					やや少～並				カハコ： やや少～並 やや多	ワシツ： やや少～並 カハコ： やや多～多	やや多	やや少
		アブラムシ類							並	並	やや多	やや少	少～やや少	並	並
トマト		作型	冬春トマト		夏秋トマト			冬春トマト							
		黄化葉巻病													
		灰色かび病	並～やや多	並～やや多									並	並	やや少
		葉かび病					やや少～並								
		アブラムシ類								やや多					
なす		作型	冬春ナス		夏秋ナス			冬春ナス							
		灰色かび病													
		アブラムシ類													
		ハダニ類													
たまねぎ		作型	冬春ナス		夏秋ナス			冬春ナス							
		白色疫病											やや少	並	
		べと病		多										やや少	
		アザミウマ	やや多	並～やや多									並		

発生予報対象 (令和6年度)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
発表月日		3月 29日	4月 30日	5月 31日	6月 28日	7月 31日	8月 30日	9月 30日	10月 31日	11月 29日	12月 27日	1月 31日	2月 28日
病害虫名													
さ と い も	疫病				発生時期：早								
	アブラムシ類					少～やや少	並						
	ハスモンヨトウ				やや多	並	並～やや多						
	ハダニ類					やや少～並	並～やや多						
野 菜 全 般	灰色かび病				やや少～並								
	アブラムシ類			やや少	並	少～やや少	並	並					
	ハスモンヨトウ			並	やや多	並	並～やや多	多	やや多～多	多			
	シロイチモジヨトウ			並	並～やや多	並	並～やや多	多	やや多～多				
	オオタバコガ			並	並	やや少～並	並～やや多	多	やや多～多				
	コナジラミ類				並	やや少～並							
	ハダニ類			並	並	やや少～並	並～やや多	並～やや多					
	コナガ		やや多	並									

2 病虫害発生予察警報

6 農 産 第 999 号
令和6年7月19日

各関係機関、団体長 様

愛媛県農林水産部長

発生予察情報の送付について

病虫害発生予察警報（第1号）を下記のとおり発表したのを送付いたします。

令和6年度 病虫害発生予察警報（第1号）

令和6年7月19日
愛 媛 県

病虫害名 果樹カメムシ類
作 物 果樹類（キウイフルーツ、かき、かんきつ等）

- 1 発生地域 県下全域
- 2 発生程度 多
- 3 警報発表の根拠

- (1) 本年はチャバネアオカメムシの越冬成虫量が非常に多かったことから、令和5年度病虫害発生予察注意報第1号(令和6年3月22日付)を、また、集合フェロモントラップで誘殺数が多くなったことから令和6年度病虫害発生予察注意報第1号(令和6年6月7日付)を発表し、注意を呼びかけてきたが、現在でも異常な発生が続き減少していない。
- (2) 7月第1～第2半旬にかけての予察灯や集合フェロモントラップでの誘殺数は、平年の90倍を超える地点がみられるなど、警報を発表した平成8年と比べても誘殺数は多い(表1)。
- (3) 7月第2～第3半旬に行った果実調査(キウイフルーツ、かき、かんきつ)では、全ての樹種で被害が認められ、特に、キウイフルーツでは被害果率が高く、平成8年を超えている(表2)。また、山際等で果樹カメムシ類の被害が非常に多かった園地では、90%を超える被害果が生じるとともに落果が見られる園地もある。なお、かきでは渋がきに比べ甘がきの被害果率が約3倍高くなっている(表3)。
- (4) 本年のように前期型(越冬成虫が多い)の場合には7月下旬にかけて飛来が減少するが、本年は餌となるヒノキ球果が極めて少ないため、園地へ多量の飛来が継続することが予想される。特に、8月上旬頃までは多量の園地飛来に最大限の警戒が必要である(図1)。

4 防除上の注意

- (1) 飛来時期や飛来量は園地により異なるため、園地観察を行い、発生を認めたら、各地域の防除暦に従い速やかに防除を行う。特に発生の多い地域では広域一斉防除を実施する。
- (2) 主に山林から果樹園に飛来するため、山林に近い園地での被害が多い傾向にあるので、特に注意する。
- (3) 果樹園への飛来は、曇天で夜温があまり下がらない日に多くなるので注意する。
- (4) 果樹カメムシ類は主に夕方から夜間にかけて加害するので、薬剤散布は夕方に行うと効果的である。
- (5) 飛来が長期間続く場合は、継続的な防除が必要であるが、連続して防除を行うと、ハダニ類やカイガラムシ類の異常増殖(リサージェンス)を引き起こす恐れがあるので注意する。
- (6) 薬剤は登録内容に応じて使用するが、周辺作物や生物(魚・蚕・ミツバチ等)に影響を及ぼさないよう注意して選択する。

表1 7月第1半旬から第2半旬の期間の果樹カメムシ類誘殺数

	誘殺数(頭)						
	予察灯				集合フェロモントラップ ^o		
	R6	平年	平年比	H8 ^{注)}	R6	平年	平年比
西条市丹原町	—	—	—	—	8367	198.6	42.1倍
西条市西泉	372	6.5	57.2倍	104	—	—	—
松山市上難波	532	23.7	22.4倍	36	1887	317	6.0倍
松前町大間	343	3.8	90.3倍	22	—	—	—
久万高原町入野	732	35.9	20.3倍	18	—	—	—
松山市下伊台	4808	221.6	21.7倍	—	178	75.5	2.4倍
西予市宇和町	4278	79.6	53.7倍	197	—	—	—
宇和島市吉田町	795	29.7	26.8倍	451	1358	298.4	4.6倍
鬼北町興野々	1690	494.7	3.4倍	2	2975	515.7	5.8倍
愛南町御荘	812	46	17.6倍	141	—	—	—

注)H8年は、警報が発表された年

表2 広域調査における果実被害状況(7月第2~3半旬調べ)

地域別	樹種	調査園地数	被害園地率(%)	被害果率(%)	(参考)警報発表年(H8)の被害果率(%)
東予	キウイフルーツ	15	100	28.1	21.3
	かき	20	90	6.6	21.0
	かんきつ	17	88.2	6.6	10.1
中予	キウイフルーツ	13	100	30	10.8
	かき	11	100	18.5	3.7
	かんきつ	16	81.3	7.3	3.0
南予	キウイフルーツ	11	100	62.3	47.1
	かき	19	89.5	11.2	59.5
	かんきつ	21	61.9	3.9	30.3
県全体	キウイフルーツ	39	100	38.4	27.3
	かき	50	92	11	20.1
	かんきつ	54	75.9	5.7	16.2

表3 かきの樹種別被害状況

樹種	調査園地数	被害園地率(%)	被害果率(%)
甘がき	28	92.9	15.2
渋がき	21	90.5	5.3

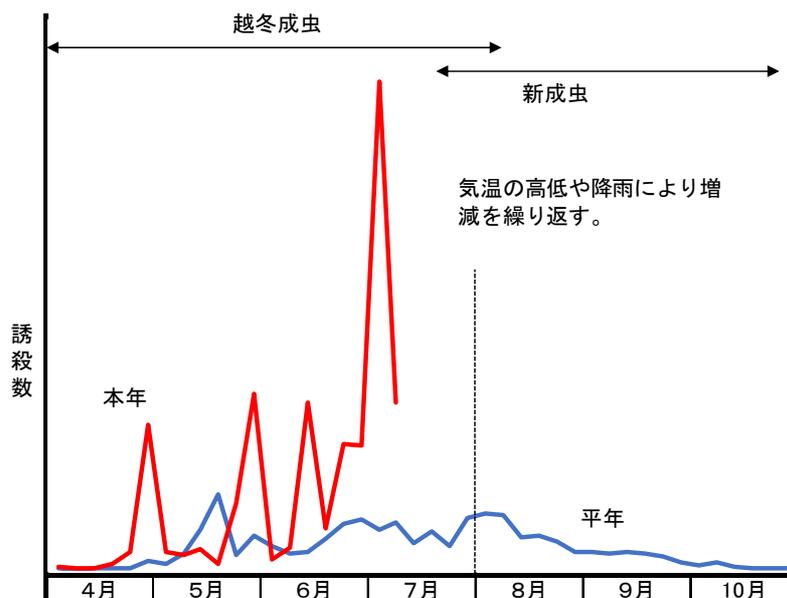


図1 前期型(越冬成虫が多い)の発生パターン
 ※予察灯による誘殺数をもとに作成したイメージ図
 平年:前期に誘殺数の多かった年(9年分)の平均値
 本年は前期に誘殺数の多かった年の中でも特に多い



1

2



3

キウイフルーツ：裂果（1）と吸汁痕（2）

かき：吸汁により落下した果実（3）



4



5

かんきつ：黄化した果実（4）と口針鞘（5）

写真 果樹カメムシ類による被害状況

表4 主な防除薬剤一覧(令和6年度愛媛県農作物病虫害等防除指針より抜粋)

作物	IRAC コード	薬剤名	使用倍率	使用時期	使用回数	毒性	
						人毒	水産
なし	1B	スミチオン水和剤40	1,000	(無袋) 収穫21日前まで (有袋) 収穫14日前まで	6回以内 6回以内	普通	△
	4A	アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		アドマイヤー水和剤	1,000	収穫3日前まで	2回以内	劇物	△
		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		ダントツ水溶剤	4,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
	3A	アグロスリン水和剤	1,500	収穫前日まで	3回以内	劇物	×
		スカウトフロアブル	1,500	収穫前日まで	5回以内	劇物	△※
		テルスター水和剤	2,000	収穫前日まで	2回以内	普通	△※
		テルスターフロアブル	5,000	収穫前日まで	2回以内	劇物	×
		ロディー水和剤	1,000	収穫前日まで	2回以内	劇物	×
28	テッパン液剤	2,000	収穫前日まで	2回以内	普通	○	
かき	1B	スミチオン水和剤40	1,000	収穫30日前まで	3回以内	普通	△
	4A	アドマイヤー水和剤	1,000	収穫7日前まで	3回以内	劇物	△
		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫3日前まで	3回以内	普通	△
		モスピラン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	劇物	△
		ダントツ水溶剤	4,000	収穫7日前まで	3回以内	普通	△
	28+4A	キックオフ顆粒水和剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
	3A	アグロスリン水和剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	劇物	×
		テルスター水和剤	2,000	収穫14日前まで	2回以内	普通	△※
		テルスターフロアブル	5,000	収穫3日前まで	2回以内	劇物	×
ロディー水和剤		1,500	収穫7日前まで	3回以内	劇物	×	
3A+1B	パーマチオン水和剤	2,000	収穫30日前まで	3回以内	劇物	×	
2B	キラップフロアブル	2,000	収穫7日前まで	2回以内	普通	○	
キウイフ ルーツ	4A	アドマイヤーフロアブル	2,000	収穫7日前まで	2回以内	劇物	△
		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		ダントツ水溶剤	4,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
	3A	アディオン乳剤	2,000	収穫7日前まで	5回以内	普通	×
		アグロスリン乳剤	2,000	収穫7日前まで	3回以内	劇物	×
		テルスターフロアブル	3,000	収穫前日まで	2回以内	劇物	×
かんきつ	4A	アドマイヤーフロアブル	2,000	収穫14日前まで	3回以内	劇物	△
		ダントツ水溶剤	4,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫14日前まで	3回以内	普通	△
		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		モスピラン顆粒水溶剤	2,000	収穫14日前まで	3回以内	劇物	△
		モスピランSL液剤	2,000	収穫14日前まで	3回以内	劇物	△
	3A	ロディー乳剤	2,000	収穫7日前まで	4回以内	劇物	×
	テルスターフロアブル	5,000	収穫前日まで	3回以内	劇物	×	

注1) 水産: 水産動植物への影響(表記については令和6年度愛媛県農作物病虫害等防除指針P.8参照)

注2) アドマイヤー水和剤及びフロアブル剤は、露地栽培については発芽期から開花期までは除く

3 病虫害発生予察注意報

6 愛防第9号
令和6年6月7日

各関係機関・団体長 様

愛媛県病虫害防除所長

発生予察情報の送付について
病虫害発生予察注意報（第1号）を下記のとおり発表したので送付いたします。

令和6年度 病虫害発生予察注意報（第1号）

令和6年6月7日
愛 媛 県

病虫害名 果樹カメムシ類
(チャバネアオカメムシ・ツヤアオカメムシ・クサギカメムシ)
対象作物 もも、なし、すもも、かき、キウイフルーツ、かんきつ等

- 1 発生地域 県下全域
- 2 発生程度 多
- 3 注意報発表の根拠

- (1) 現在、うめ、もも等で被害を確認しており、無防除のももでは80%を超える果実被害を受けている園地もある。
- (2) 県下5か所の集合フェロモントラップ調査では、天候等により増減しているが、4地点で5月第4～5半旬に急増し、平年より多く誘殺されている(図)。
- (3) 2月に採取した落ち葉中のチャバネアオカメムシの越冬量調査では、県下40カ所調査の平均値によると越冬虫数は、県全体では3.88頭/2m²(平年:0.97頭/2m²)と多であり、特に南予地域では6.5頭/2m²(平年:0.95頭/2m²)と多かった(令和5年度 病虫害発生予察注意報第1号参照)。
- (4) 今後の気温上昇とともに越冬成虫(7月頃まで生存)の果樹園への飛来数が更に増加していくものと予想される。

4 防除上の注意等

- (1) かき、かんきつでは大量飛来し加害されると落果被害を引き起こす恐れがある。
- (2) キウイフルーツでは激しく加害された果実は表面に亀裂等(写真)を生ずることがある。
- (3) もも、なしでは園内への飛来に注意し、早めに袋掛けを終える。
- (4) 果樹園への飛来は、曇天で夜温があまり下がらない日に多くなるので注意する。
- (5) 主に山林から果樹園に飛来するため、山林に近い園地での被害が多い傾向にある。
- (6) 園地で飛来を確認した場合には、各地域の防除暦に従い速やかに薬剤防除を行う。
- (7) 飛来が長期間続く場合は、継続的な防除が必要であるが、連続して防除を行うと、ハダニ類やカイガラムシ類の異常増殖(リサージェンス)を引き起こす恐れがあるので注意する。
- (8) 薬剤は登録内容に応じて使用する(表1)が、周辺作物や生物(魚・蚕・ミツバチなど)に影響を及ぼさないよう注意して選択する。



写真 果樹カメムシ類に加害されたキウイフルーツ幼果に発生した亀裂（左）とコブ状症状（右）

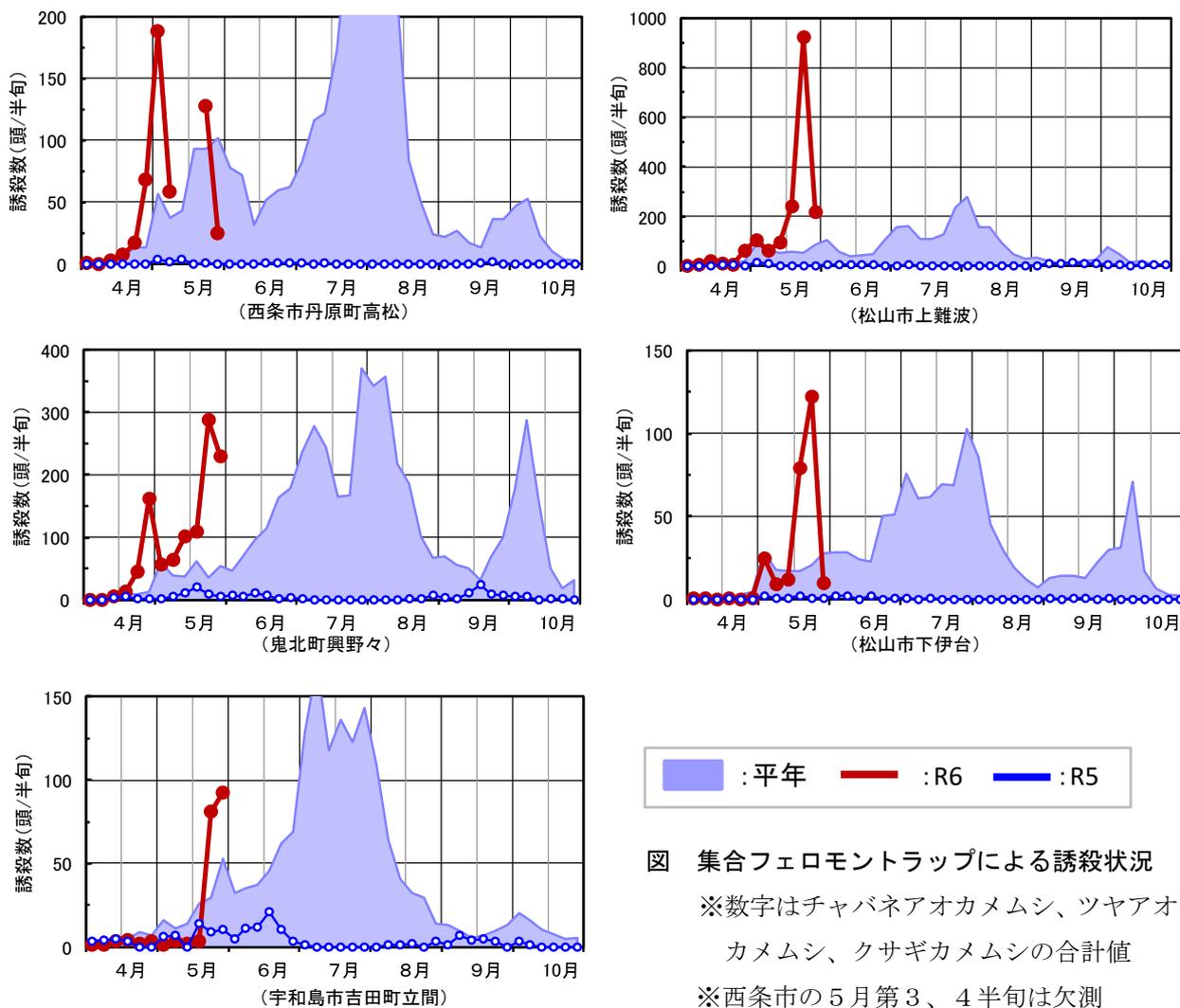


図 集合フェロモントラップによる誘殺状況
 ※数字はチャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシの合計値
 ※西条市の5月第3、4半旬は欠測

表1 主な防除薬剤一覧(令和6年度愛媛県農作物病虫害等防除指針より抜粋)

作物	IRAC コード	薬剤名	使用倍率	使用時期	使用回数	毒性	
						人毒	水産
なし	1B	スミチオン水和剤40	1,000	(無袋) 収穫21日前まで (有袋) 収穫14日前まで	6回以内 6回以内	普通	△
	4A	アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		アドマイヤー水和剤	1,000	収穫3日前まで	2回以内	劇物	△
		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		ダントツ水溶剤	4,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
	3A	アグロスリン水和剤	1,500	収穫前日まで	3回以内	劇物	×
		スカウトフロアブル	1,500	収穫前日まで	5回以内	劇物	△※
		テルスター水和剤	2,000	収穫前日まで	2回以内	普通	△※
		テルスターフロアブル	5,000	収穫前日まで	2回以内	劇物	×
		ロディー水和剤	1,000	収穫前日まで	2回以内	劇物	×
28	テツパン液剤	2,000	収穫前日まで	2回以内	普通	○	
もも	1B	スミチオン水和剤40	1,000	収穫3日前まで	6回以内	普通	△
	4A	アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		アドマイヤーフロアブル	5,000	収穫3日前まで	2回以内	劇物	△
		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		ダントツ水溶剤	4,000	収穫7日前まで	3回以内	普通	△
	3A	モスピラン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	劇物	△
		アグロスリン水和剤	2,000	収穫前日まで	5回以内	劇物	×
		テルスターフロアブル	3,000	収穫前日まで	2回以内	劇物	×
	4A	ロディー乳剤	2,000	収穫前日まで	5回以内	劇物	×
		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
ダントツ水溶剤		2,000	収穫3日前まで	3回以内	普通	△	
すもも	3A	アグロスリン水和剤	1,000	収穫前日まで	2回以内	劇物	×
		テルスターフロアブル	3,000	収穫前日まで	2回以内	劇物	×
	4A	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		ダントツ水溶剤	2,000	収穫3日前まで	3回以内	普通	△
かき	1B	スミチオン水和剤40	1,000	収穫30日前まで	3回以内	普通	△
	4A	アドマイヤー水和剤	1,000	収穫7日前まで	3回以内	劇物	△
		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫3日前まで	3回以内	普通	△
	4A	モスピラン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	劇物	△
		ダントツ水溶剤	4,000	収穫7日前まで	3回以内	普通	△
		キックオフ顆粒水和剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
	3A	アグロスリン水和剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	劇物	×
		テルスター水和剤	2,000	収穫14日前まで	2回以内	普通	△※
		テルスターフロアブル	5,000	収穫3日前まで	2回以内	劇物	×
ロディー水和剤		1,500	収穫7日前まで	3回以内	劇物	×	
3A+1B	パーマチオン水和剤	2,000	収穫30日前まで	3回以内	劇物	×	
2B	キラップフロアブル	2,000	収穫7日前まで	2回以内	普通	○	
キウイ フルーツ	4A	アドマイヤーフロアブル	2,000	収穫7日前まで	2回以内	劇物	△
		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		ダントツ水溶剤	4,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
	3A	アディオン乳剤	2,000	収穫7日前まで	5回以内	普通	×
		アグロスリン乳剤	2,000	収穫7日前まで	3回以内	劇物	×
テルスターフロアブル	3,000	収穫前日まで	2回以内	劇物	×		
かんきつ	4A	アドマイヤーフロアブル	2,000	収穫14日前まで	3回以内	劇物	△
		ダントツ水溶剤	4,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫14日前まで	3回以内	普通	△
		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
	4A	モスピラン顆粒水溶剤	2,000	収穫14日前まで	3回以内	劇物	△
		モスピランSL液剤	2,000	収穫14日前まで	3回以内	劇物	△
		3A	ロディー乳剤	2,000	収穫7日前まで	4回以内	劇物
テルスターフロアブル	5,000	収穫前日まで	3回以内	劇物	×		

注1) 水産: 水産動植物への影響(表記については令和6年度愛媛県農作物病虫害等防除指針P.8参照)

注2) アドマイヤー水和剤及びフロアブル剤は、露地栽培については発芽期から開花期までは除く

4 病害虫防除技術情報

6 愛防第5号
令和6年4月24日

各関係機関・団体長 様

愛媛県病害虫防除所長

病害虫防除技術情報（第1号）の送付について

このことについて、次のとおりお知らせしますので、御参照の上、防除指導方よろしくお願いたします。

記

1 情報の内容 麦類赤かび病防除等の徹底について

2 発生要因の現状

- (1) 裸麦について本病の発生状況を調査した結果、発生圃場率、発病穂率ともに高く（表1）、地域別でも、東予・中予地域全般に発生し（表2）、一部では発病穂率1.4%と高い圃場も見受けられる。
- (2) 1か月予報（4月19日 高松气象台発表、4月20日～5月19日）では、気温は高い、降水量は多い見込みで、発病に助長的となっており、収穫時期の遅い品種や播種時期の遅い圃場、追加防除を行っていない圃場では、発生が多くなる恐れがある。
- (3) 開花期以降も、気温が高く降雨が多いと二次感染が助長される。

表1 赤かび病の発生状況(4月調査)

	調査圃場数	発生圃場率 (%)	発生穂率 (%)
R6	173	54.9	0.15
R5	200	13.5	0.03
平年		4.3	0.03

表2 地域別の赤かび病発生状況(4月調査)

	東予			中予		
	調査圃場数	発生圃場率 (%)	発生穂率 (%)	調査圃場数	発生圃場率 (%)	発生穂率 (%)
R6	76	75	0.21	77	49.4	0.11
R5	86	9.3	0.01	94	16.0	0.02

3 防除上の注意等

- (1) 開花の遅かった圃場では、1回目防除の7～10日後に追加防除を実施する。
- (2) 乳熟期以降も気温が高く、連続した降雨があると、二次感染が起り発生が増加するため、更に、追加防除を行う。
- (3) 薬剤散布に当たっては、使用する農薬の剤型、使用時期等を考慮して適切に選択する。
- (4) 刈り遅れにより降雨に当たると、赤かび病の進展を助長するため、適期に収穫する。
- (5) 無防除や追加防除を行っていない圃場では、収穫前に圃場内を確認し、赤かび病（写真1、2）の発生が多い場合や倒伏がみられた場合は、可能な限り、赤かび病や倒伏の被害を受けていない他の麦とは分けて収穫を行う。
- (6) 収穫後、適切な水分まで乾燥する間に、赤かび病菌が増殖する場合があるため、収穫した麦は可能な限り速やかに、乾燥調製施設に搬入し乾燥させる。



写真1 赤かび病発生穂（左：裸麦、右：小麦）



写真2 穎の合わせ目から見える桃色から
橙色の分生子塊

各関係機関・団体長 様

愛媛県病害虫防除所長

病害虫防除技術情報（第 2 号）の送付について

このことについて、次のとおりお知らせしますので、御参照の上、発生の確認と防除指導方よろしくお願ひします。

記

1 情報の内容 サトイモ疫病の早期発見と防除の徹底について

2 発生経過

令和 6 年 6 月 12 日に四国中央市において、サトイモ疫病の初発生が確認された。これは過去に最も早い初発となった昨年（6 月 26 日）より 14 日早く、これまでで最も早い発生確認となった。

3 当面の防除対策

- (1) 圃場内での発生は周辺箇所から始まることが多いため、こまめに観察し、さといもの中位葉から下位葉の発病有無を確認する。
- (2) 圃場観察を行い、発病茎葉は早急に除去し、圃場外に持ち出し適切に処分する。
- (3) 梅雨期にあたるため、ランマンフロアブル、ジーファイン水和剤、ペンコゼブ水和剤、ジマンダイセン水和剤による定期的な予防散布を行い、発病が認められた圃場では、直ちにダイナモ顆粒水和剤を散布し、その後、ピシロックフロアブル、カンパネラ水和剤、ベネセット水和剤、アミスター 20 フロアブルを散布する（表、図 1）。なお、さといもの茎葉は水をはじきやすく薬剤が付着しにくいので、展着剤を必ず加用する。
- (4) 治療効果のある薬剤を散布した後は、病斑の変化をよく観察する（図 2）。

表 サトイモ疫病に対して使用できる殺菌剤

農薬名	FRAC コード	希釈倍数 (倍)	使用時期	本剤の 使用回数	期待できる 防除効果
ジーファイン水和剤	NC+M1	1,000	収穫前日まで	-	予防効果
ペンコゼブ水和剤	M3	500	収穫7日前まで	2回以内	予防効果
ジマンダイセン水和剤					
ランマンフロアブル	21	2,000	収穫前日まで	2回以内	予防効果
アミスター20フロアブル	11	2,000	収穫14日前まで	3回以内	予防とある程度 の治療効果
ダイナモ顆粒水和剤	21+27	2,000	収穫21日前まで	3回以内	予防と治療効果
ピシロックフロアブル	U17	1,000	収穫前日まで	3回以内	予防と治療効果
カンパネラ水和剤	40+M3	1,000	収穫7日前まで	2回以内	予防と治療効果
ベネセット水和剤					

※ペンコゼブ水和剤、ジマンダイセン水和剤、カンパネラ水和剤、ベネセット水和剤は同一成分（マンゼブ）を含み、また、カンパネラ水和剤、ベネセット水和剤は同一成分（マンゼブ+ベンチアバリカルブイソプロピル）であるため総使用回数に注意する

※令和6年度愛媛県農作物病害虫等防除指針より抜粋

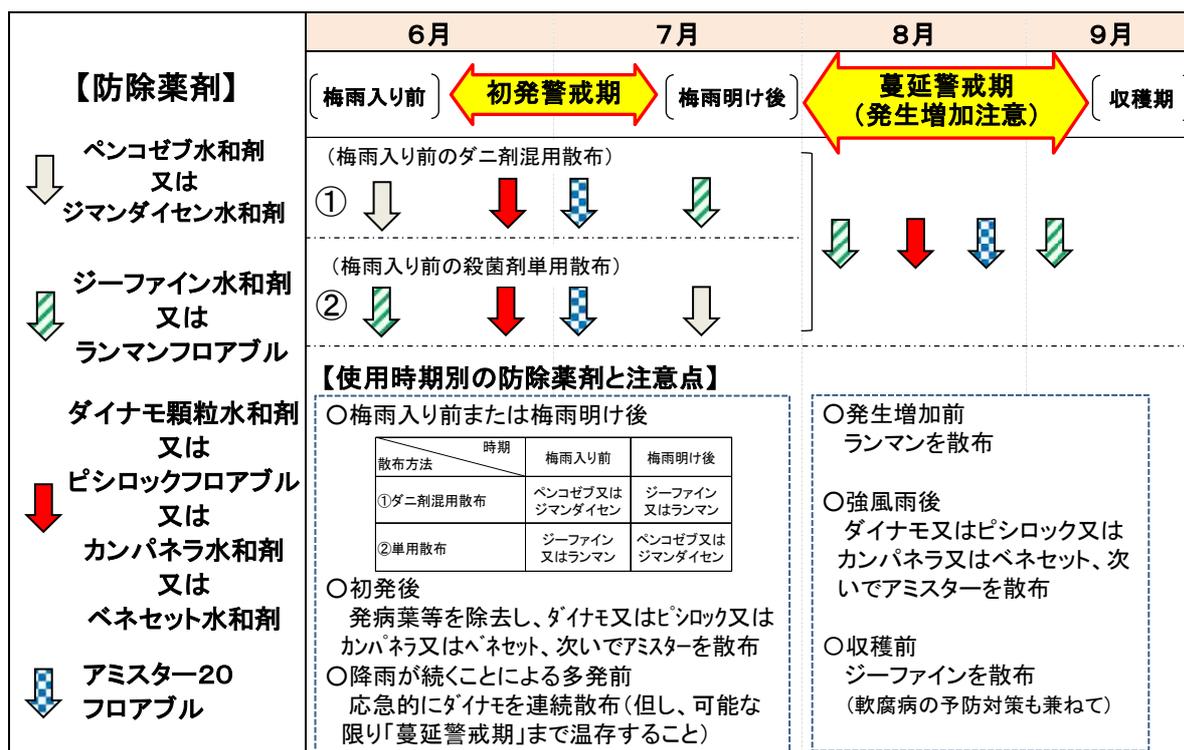


図1 サトイモ疫病の防除体系モデル



図2 治療効果のある薬剤散布後の病斑治療

各関係機関・団体長 様

愛媛県病害虫防除所長

病害虫防除技術情報（第3号）の送付について

このことについて、次のとおりお知らせしますので、御参照の上、防除指導方よろしくお願ひいたします。

記

1 情報の内容 果樹カメムシ類防除の徹底について

2 対象作物 果樹全般（かき、キウイフルーツ、なし、かんきつ等）

3 発生の現状

- (1) 7月3日頃の天候回復とともに、果樹園への飛来が増加している。通常、かんきつ園への飛来は減少する時期であるが、多数の果樹カメムシ類が見られる園地もある。
- (2) 飛来の多いかんきつ園では、多数の口針鞘が付いた果実や、落果が多数発生している園地もあるほか、新梢の枯死も発生している。
- (3) キウイフルーツでは、被害果率が3割を超える園地も確認している。
- (4) 6月第6半旬から7月第1半旬の誘殺数（予察灯）は、平年に比べ1.5～92.4倍と多くなっている（表1）。

表1)6月第6半旬から7月第1半旬の期間の果樹カメムシ類誘殺数

	誘殺数(頭)					
	予察灯			集合フェロモントラップ		
	R6	平年	平年比	R6	平年	平年比
西条市丹原町	—	—	—	2165	145	14.9倍
西条市西泉	99	11.4	8.7倍	—	—	—
松山市上難波	348	14.8	23.5倍	1221	261.4	4.7倍
松前町大間	196	6.7	29.3倍	—	—	—
久万高原町入野	701	30.6	22.9倍	—	—	—
松山市下伊台	4434	527	8.4倍	235	126.1	1.9倍
西予市宇和町	3640	39.4	92.4倍	—	—	—
宇和島市吉田町	749	18.8	39.8倍	559	68.7	8.1倍
鬼北町興野々	617	405.4	1.5倍	1808	414.5	4.4倍
愛南町御荘	1161	20.5	56.6倍	—	—	—

※R6年7月第1半旬は、4日間のデータ

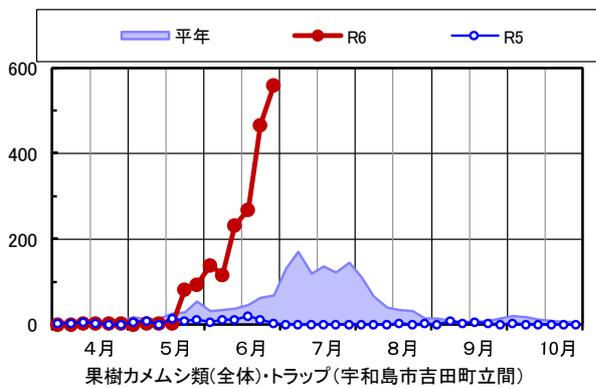
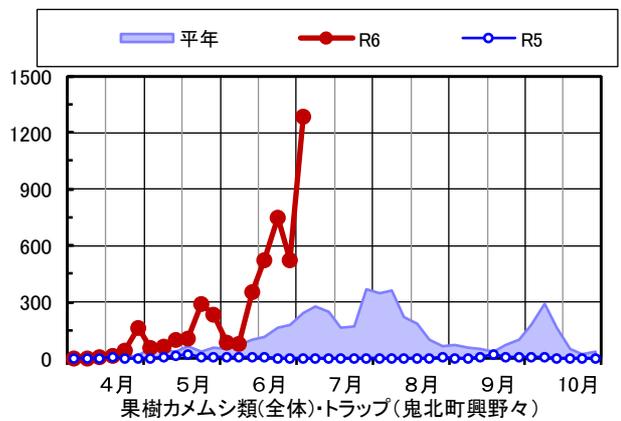
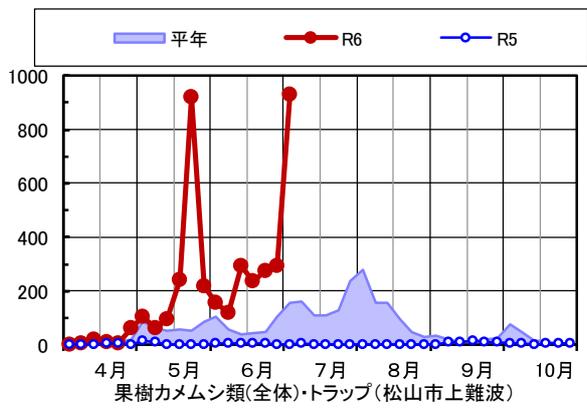
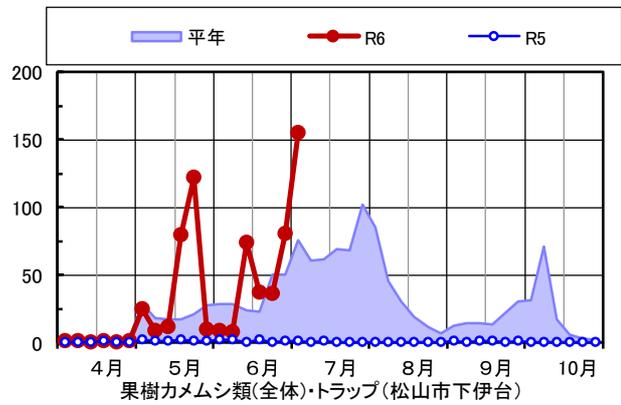
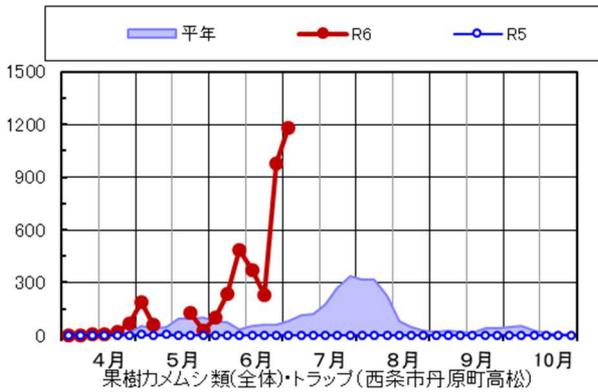
宇和島市吉田町は6月第6半旬のみのデータ

4 防除上の注意等

- (1) 果樹園への飛来量は園により異なるため、園内での発生に注意し、発生が認められた場合には、各地域の防除暦に従い速やかに薬剤防除を行う。
- (2) 主に山林から果樹園に飛来するため、山林に近い園地での被害が多い傾向にある。
- (3) 苗木等新梢を利用する場合は、ミカンハモグリガ等の防除の際、果樹カメムシ類にも適用のある剤を選択する。
- (4) 飛来が長期間続く場合は、継続的な防除が必要であるが、連続して防除を行うと、ハダニ類やカイガラムシ類の異常増殖（リサージェンス）を引き起こす恐れがあるので注意する。
- (5) 薬剤は登録内容に応じて使用する（表2）が、周辺作物や生物（魚・蚕・ミツバチなど）に影響を及

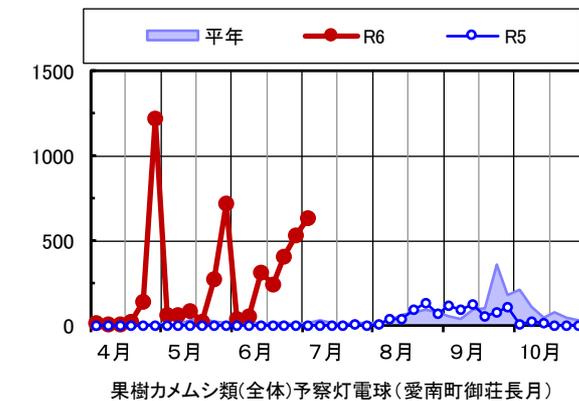
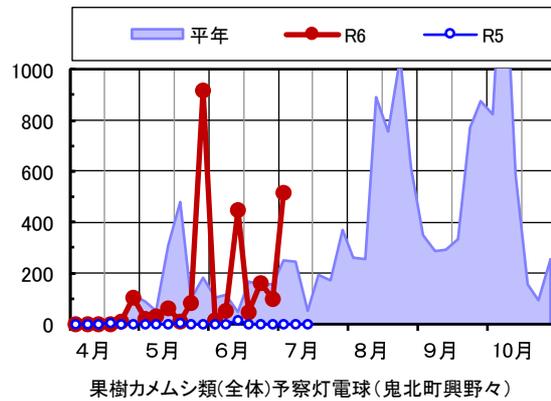
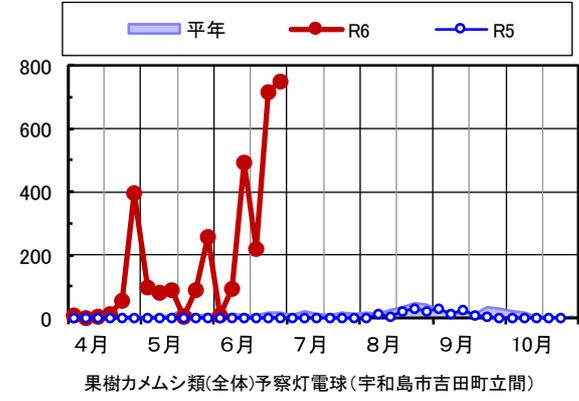
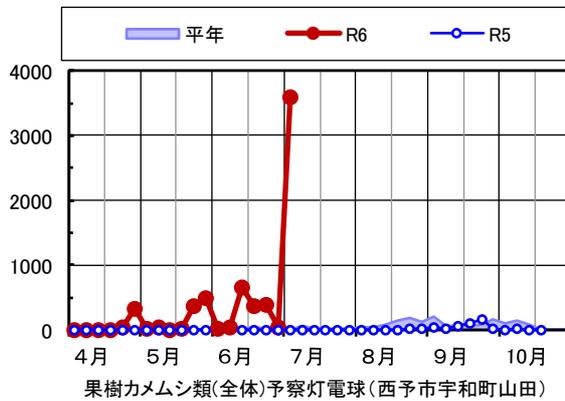
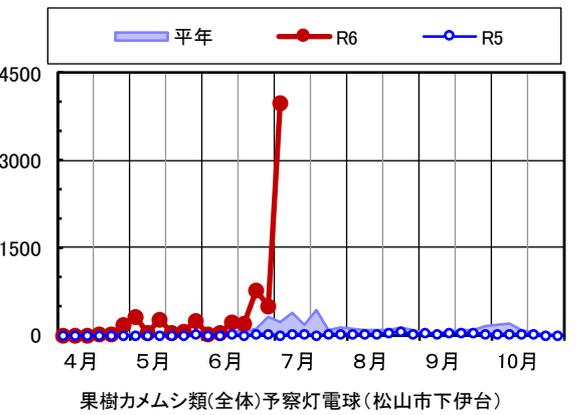
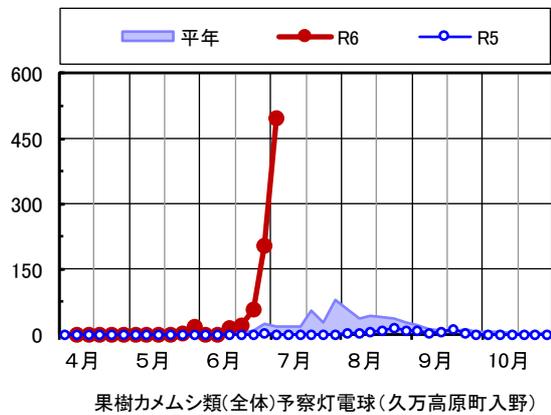
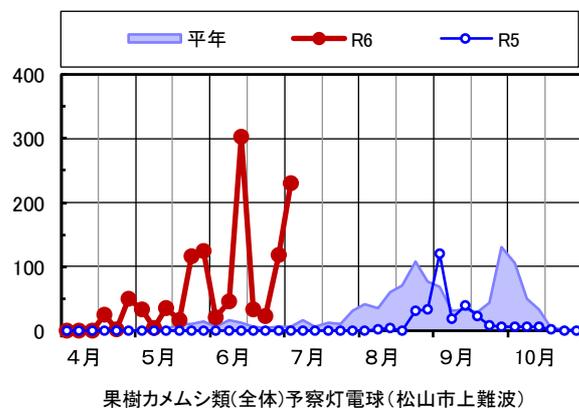
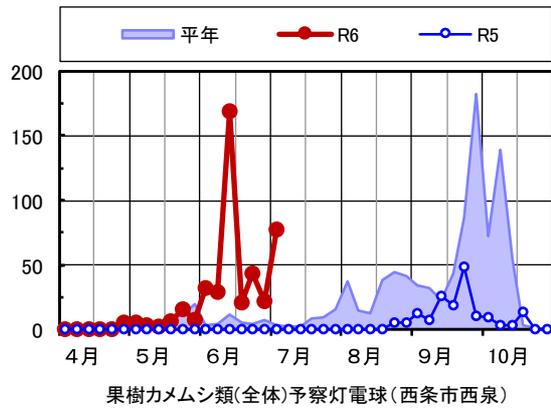
ばさないよう注意して選択する。

○集合フェロモントラップの誘殺数



- ・宇和島市吉田町は7月第1半旬は未調査
- ・宇和島市吉田町以外の調査地点の7月第1半旬は4日間のデータ。

○予察灯の誘殺数



- ・宇和島市吉田町は7月第1半旬は未調査
- ・宇和島市吉田町以外の調査地点の7月第1半旬は4日間のデータ。

表2 主な防除薬剤一覧(令和6年度愛媛県農作物病虫害等防除指針より抜粋)

作物	IRAC コード	薬剤名	使用倍率	使用時期	使用回数	毒性	
						人毒	水産
なし	1B	スミチオン水和剤40	1,000	(無袋) 収穫21日前まで (有袋) 収穫14日前まで	6回以内 6回以内	普通	△
	4A	アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		アドマイヤー水和剤	1,000	収穫3日前まで	2回以内	劇物	△
		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		ダントツ水溶剤	4,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
	3A	アグロスリン水和剤	1,500	収穫前日まで	3回以内	劇物	×
		スカウトフロアブル	1,500	収穫前日まで	5回以内	劇物	△※
		テルスター水和剤	2,000	収穫前日まで	2回以内	普通	△※
		テルスターフロアブル	5,000	収穫前日まで	2回以内	劇物	×
		ロディー水和剤	1,000	収穫前日まで	2回以内	劇物	×
28	テッパン液剤	2,000	収穫前日まで	2回以内	普通	○	
かき	1B	スミチオン水和剤40	1,000	収穫30日前まで	3回以内	普通	△
	4A	アドマイヤー水和剤	1,000	収穫7日前まで	3回以内	劇物	△
		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫3日前まで	3回以内	普通	△
		モスピラン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	劇物	△
		ダントツ水溶剤	4,000	収穫7日前まで	3回以内	普通	△
	28+4A	キックオフ顆粒水和剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
	3A	アグロスリン水和剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	劇物	×
		テルスター水和剤	2,000	収穫14日前まで	2回以内	普通	△※
		テルスターフロアブル	5,000	収穫3日前まで	2回以内	劇物	×
3A+1B	ロディー水和剤	1,500	収穫7日前まで	3回以内	劇物	×	
3A+1B	パーマチオン水和剤	2,000	収穫30日前まで	3回以内	劇物	×	
2B	キラップフロアブル	2,000	収穫7日前まで	2回以内	普通	○	
キウイフ ルーツ	4A	アドマイヤーフロアブル	2,000	収穫7日前まで	2回以内	劇物	△
		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		ダントツ水溶剤	4,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
	3A	アディオン乳剤	2,000	収穫7日前まで	5回以内	普通	×
		アグロスリン乳剤	2,000	収穫7日前まで	3回以内	劇物	×
		テルスターフロアブル	3,000	収穫前日まで	2回以内	劇物	×
かんきつ	4A	アドマイヤーフロアブル	2,000	収穫14日前まで	3回以内	劇物	△
		ダントツ水溶剤	4,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫14日前まで	3回以内	普通	△
		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	普通	△
		モスピラン顆粒水溶剤	2,000	収穫14日前まで	3回以内	劇物	△
		モスピランSL液剤	2,000	収穫14日前まで	3回以内	劇物	△
	3A	ロディー乳剤	2,000	収穫7日前まで	4回以内	劇物	×
	テルスターフロアブル	5,000	収穫前日まで	3回以内	劇物	×	

注1) 水産: 水産動植物への影響(表記については令和6年度愛媛県農作物病虫害等防除指針P.8参照)

注2) アドマイヤー水和剤及びフロアブル剤は、露地栽培については発芽期から開花期までは除く

各関係機関・団体長 様

愛媛県病害虫防除所長

病害虫防除技術情報（第 4 号）の送付について

このことについて、次のとおりお知らせしますので、御参照の上、発生の確認と防除指導方よろしくお願ひします。

記

1 情報の内容 **サツマイモ基腐病（もとぐされびょう）の発生地拡大について**

2 発生経過

本病は令和 3 年 7 月に松山市内で発生が確認されたものの、その後、県内での発生は認められなかったが、今年 7 月以降、愛南町（自家育苗）、松山市（購入苗）の 2 圃場において、茎葉部の黄化や茎地際部の黒変症状を示す株が確認され、病害虫防除所において遺伝子診断を行ったところ、本病に感染していることが明らかとなった。

3 発生生態

- (1) 発病初期は圃場の一部で葉が赤変・黄変し生育不良（写真 1）となり、株の基部が暗褐色～黒色に変色する。病徴が進行すると茎葉の枯死や地下部に形成された塊根の腐敗が認められる。塊根の腐敗は主になり首側から腐敗する。なお、収穫時に無病徴であっても、収穫後の貯蔵中に腐敗することがある。
- (2) 発病株には多数の柄子殻が形成され（写真 2）、降雨等により内部から孢子が漏出する。孢子は、強風雨や圃場の停滞水により畝及び畝間に沿って拡散し、周辺株に感染する。
- (3) 本菌の宿主植物はヒルガオ科植物のみで、罹病したサツマイモ塊根やつるで伝搬する。また、植物残渣上で越冬し、翌年の伝染源になる。

4 防除対策

- (1) 防除が難しい病害であることから「持ち込まない」「増やさない」「残さない」の総合的な対策を実施する。
- (2) 圃場観察を定期的に行い、発病株は速やかに圃場外に持ち出し、適切に廃棄処分する。
- (3) 発病株の除去前後には、周辺株への感染を予防するため薬剤散布（表 1）を実施する。また、台風や長雨の際には、追加で防除を行う。
- (4) 発生圃場で使用した農機具や資材は、消毒や洗浄を十分に行う。
- (5) 発生圃場ではサツマイモの連作を避け、ヒルガオ科以外の植物を作付ける。
- (6) 発生圃場からは種芋の採取は行わない。
- (7) 詳細な防除対策等は、農研機構生研支援センター「サツマイモ基腐病の発生生態と防除対策（令和 4 年度版）」を参照。

https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/pamphlet/tech-pamph/158250.html

5 その他

疑似症状がある場合は、病害虫防除所で検定を実施します。

表1 サツマイモ基腐病に登録のある薬剤

薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数
トリフミン水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで	2回以内
ジーファイン水和剤	1000倍	収穫前日まで	-
フロンサイドSC	1000倍	収穫30日前まで	2回以内
アミスター20フロアブル	2000倍	収穫14日前まで	3回以内



写真1 基腐病発生圃場の状況



写真2 株元の症状（左）と形成された柄子殻（右）

6 愛防第 14 号
令和 6 年 9 月 26 日

各関係機関・団体長 様

愛媛県病害虫防除所長

病害虫防除技術情報（第 5 号）の送付について

このことについて、次のとおりお知らせしますので、御参照の上、防除指導方よろしくお願ひします。

記

1 情報の内容

チョウ目害虫による大豆、冬春野菜に対する加害の注意について

2 対象害虫

ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ、オオタバコガ

3 対象作物

大豆、アブラナ科野菜、レタス、いちご等

4 発生状況

9 月中旬に行った大豆の調査ではハスモンヨトウの被害は、1a 当たり白変個所数は 3.6 で平年の約 4 倍と多く、食害度も 36.8 で平年（11.7）に比べ高い（表 1）。特に東予地域において被害は多くなっている。

県下に設置した性フェロモントラップ誘殺数は、

- ・ハスモンヨトウは 9 月中旬にかけて全ての調査地点（7 地点）で急増しており、5 地点（四国中央市、西条市、松山市、大洲市、西予市）では平年に比べ多い。
- ・シロイチモジヨトウは 9 月中旬にかけて全ての調査地点（5 地点）で急増し、平年に比べ多い。
- ・オオタバコガは 9 月中旬にかけて増加しており、特に 3 地点（西条市、松前町、大洲市）では平年に比べ多い。

誘殺数が多くなっている地点では、今後、幼虫による食害増加が懸念されるので注意が必要である（病害虫防除所ホームページの調査データを参照）。

5 防除上の注意

- (1) 栽培が終了した野菜等では、残渣を適切に処分し発生源とならないようにする。
- (2) 施設栽培では開口部へ防虫ネットを設置し、成虫の施設内部への侵入を防ぐ。
- (3) 卵塊や若齢幼虫の集団加害葉は、見つけ次第、除去する。
- (4) 性フェロモントラップのデータからみた防除適期は、誘殺ピークから 10 日後頃である。
- (5) 幼虫の齢期が進むこと、茎や結球部に潜り込むことにより防除効果が低下するので、早期発見に努め、若齢幼虫期の防除を心がける。

表1 大豆におけるハスモンヨトウの食害状況

白変個所数 ^{※1}			食害度		
R6	R5	平年	R6	R5	平年
3.6	0.5	0.9	36.8	13.1	11.7

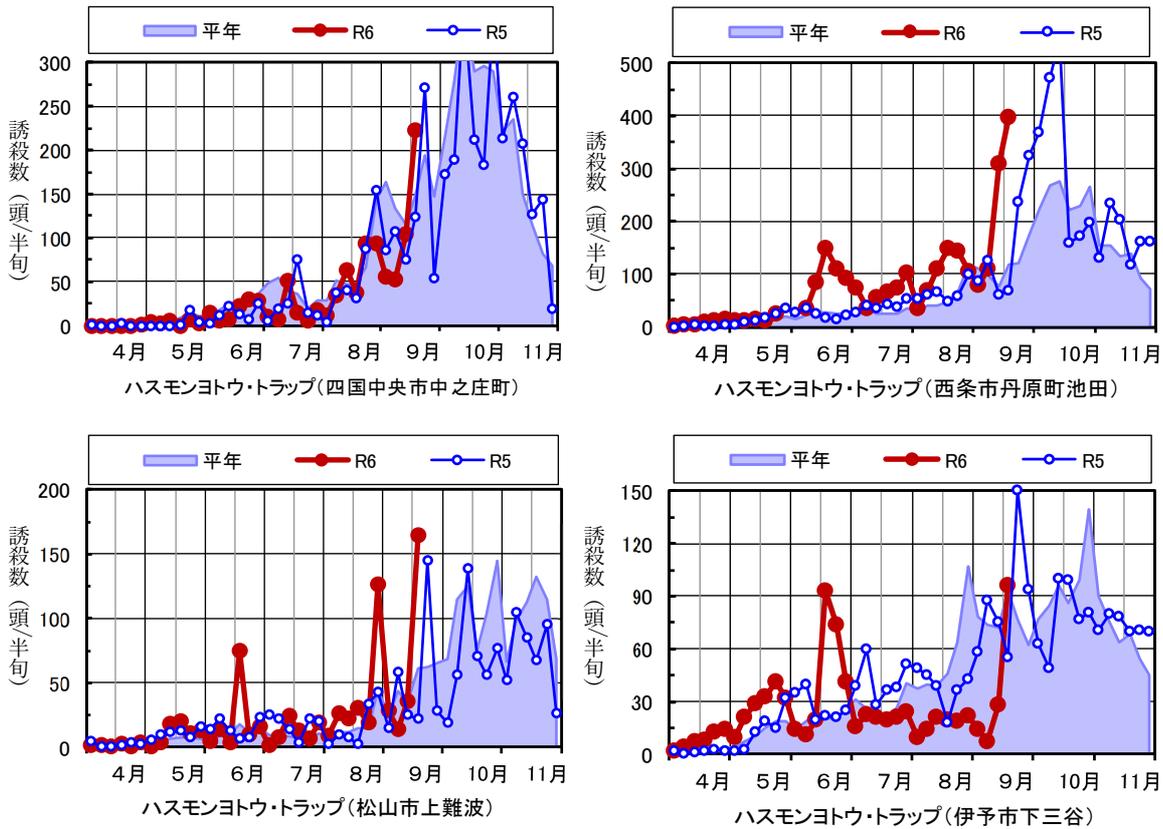
※1：1a当たりの白変個所数

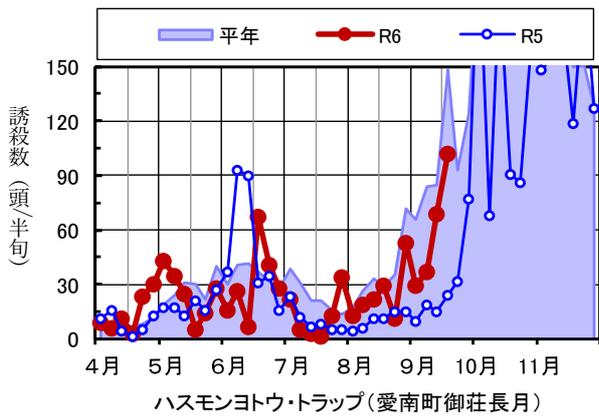
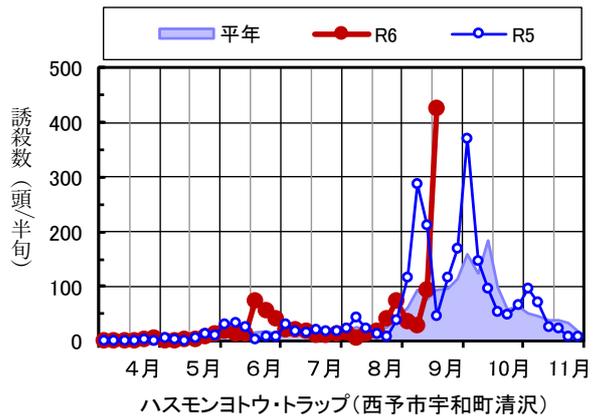
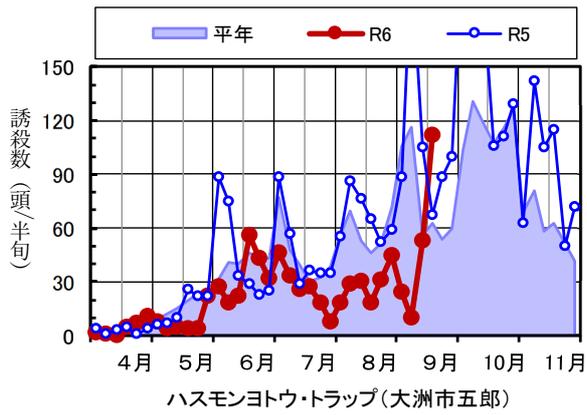
※2：食害度 = $\frac{(\text{食害面積率51\%以上の株数} \times 4 + \text{同26\sim50\%の株数} \times 3 + \text{同11\sim25\%の株数} \times 2 + \text{同1\sim10\%の株数})}{(4 \times \text{調査株数})} \times 100$



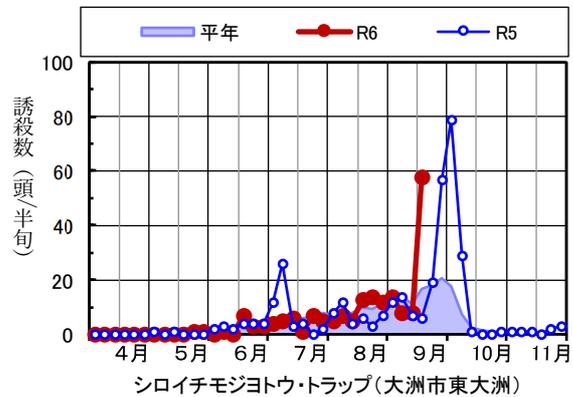
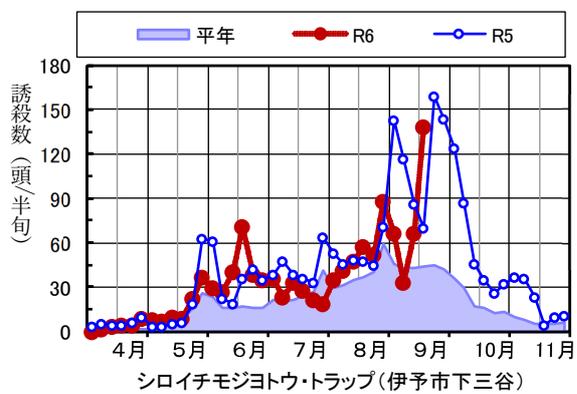
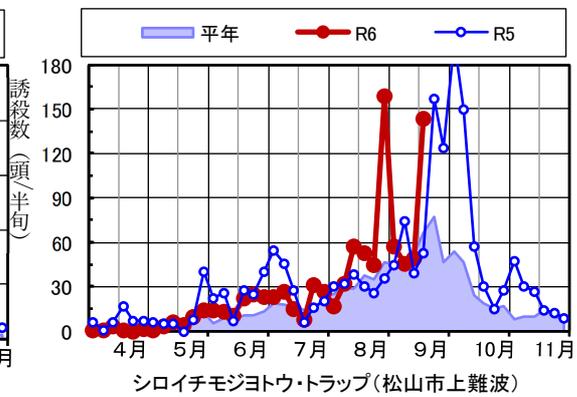
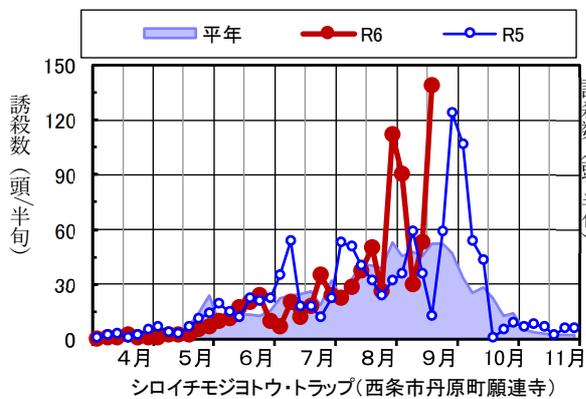
写真 左：大豆白変葉 右：集団加害の状況

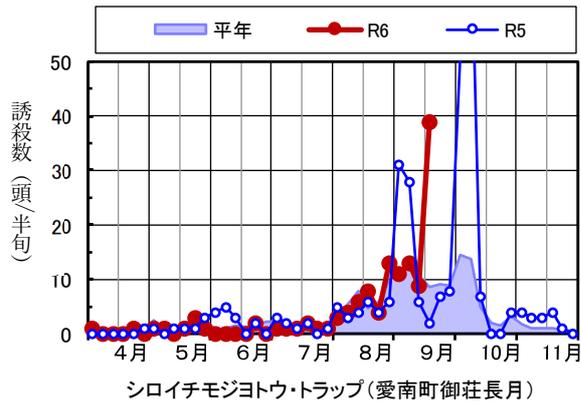
○ハスモンヨトウ（性フェロモントラップ誘殺数）



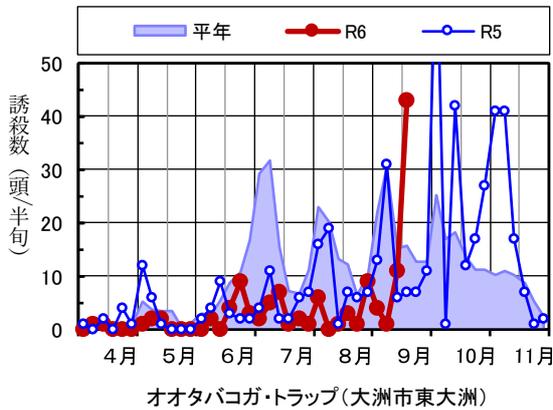
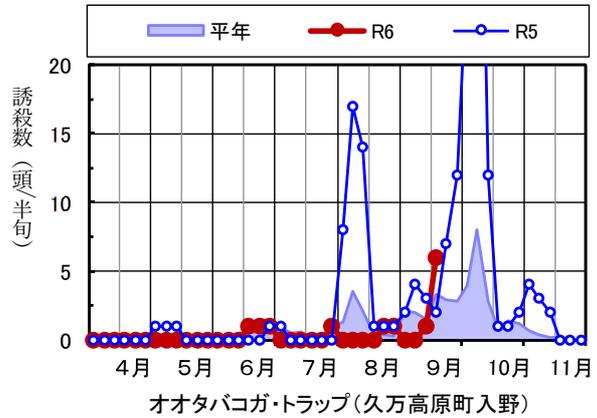
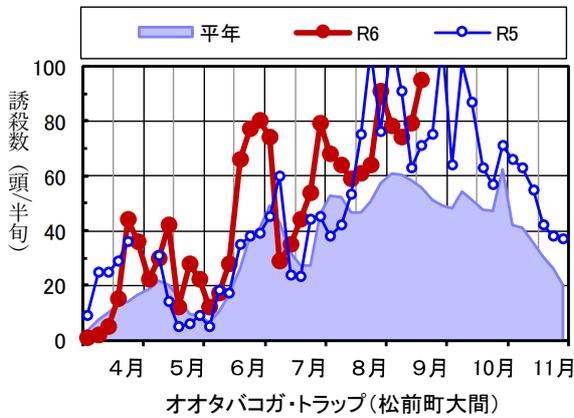
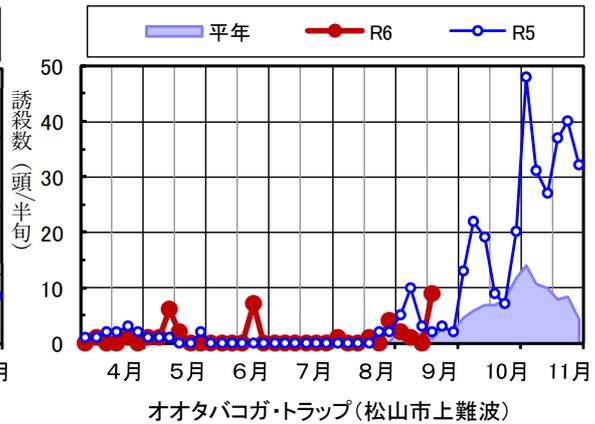
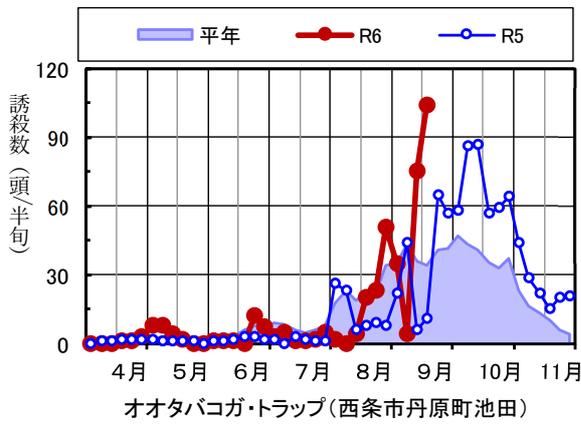


○シロイチモジヨトウ (性フェロモントラップ誘殺数)





○オオタバコガ(性フェロモントラップ誘殺数)



各関係機関・団体長 様

愛媛県病害虫防除所長

病害虫防除技術情報（第 6 号）の送付について

このことについて、次のとおりお知らせしますので、御参照の上、防除指導方よろしくお願ひいたします。

記

- 1 情報の内容 **ハスモンヨトウの薬剤感受性の検定結果について**
- 2 調査方法
 - 1) 供試虫
 - (1) 採集時期：令和 6 年 9 月
 - (2) 採集場所：四国中央市（サトイモ圃場）、西条市（なす圃場）、計 2 地点
 - 2) 検定方法
 - (1) 供試薬剤及び濃度
表に示す 11 剤を供試した（各薬液には展着剤クミテン 5,000 倍を加用）。
 - (2) 処理及び調査方法
供試虫は、採集した卵塊を食植性昆虫用飼料（インセクタ LFS）で飼育した 2 齢虫を用いた。検定は、キャベツ葉を用いた食餌浸漬法により実施した。5cm 四方に切り取ったキャベツ葉を供試薬剤に 30 秒間浸漬し風乾した後、供試虫とともに飼育ケースに入れ、16L8D、25℃にした室内で保管した。判定は 3 日後に、BT 剤及び IGR 剤（IRAC 番号 11A、18）については 3 日後及び 7 日後に行った。
- 3 検定結果
 - 1) ディアナ SC、アファーム乳剤、フローバック DF、コテツフロアブル、ヨーバルフロアブル、グレーシア乳剤は、2 地点ともに高い感受性であった。
 - 2) ジアミド系のヨーバルフロアブルは 2 地点とも、ベネビア OD は 1 地点で補正死亡率が 100% と高い感受性であったが、プレバソンフロアブル 5（同率が 44.4% と 63.3%）、フェニックス顆粒水和剤（同率 66.7% と 34.5%）は 2 地点ともに感受性が低く、同系統であっても感受性に大きな差が認められた。
 - 3) フローバック DF は処理 3 日後の補正死亡率は 7.1%、4.9% と低かったが、処理 7 日後では同率が 2 地点とも 100% となり、マトリックフロアブルも同様に処理 3 日後では同率は 44.7%、38.7% と低かったが、処理 7 日後では同率が 84.2%、71% に上昇したが、両剤とも遅効的であった。
- 4 防除上の注意
 - 1) 薬剤抵抗性の発達を回避するため、同一系統剤の連用を避け、ローテーション散布を心掛ける。
 - 2) 老齢幼虫や蛹には薬剤の効果が不十分なため、早期発見に努め、若齢幼虫期の防除を心掛ける。
 - 3) 薬剤の効果の低下が疑われる場合には、表を参考にして別系統の薬剤を選択する。
 - 4) 散布前にはラベルをよく確認し、登録の有無、収穫前日数、使用回数等の使用基準を遵守する。

表 ハスモンヨトウに対する薬剤の感受性

供試薬剤	IRAC コード	供試倍数	補正死亡率(%)			
			四国中央市		西条市	
			3日後	7日後	3日後	7日後
ディアナSC	5	2500	96.7		92.9	
アフーム乳剤	6	1000	94.6		100	
フローバックDF	11A	1000	7.1	100	4.9	100
コテツフロアブル	13	2000	100		100	
マトリックフロアブル	18	2000	44.7	84.2	38.7	71.0
トルネードエースDF	22A	2000	78.1		84.4	
プレバソフロアブル5	28	4000	44.4		63.3	
フェニックス顆粒水和剤	28	2000	66.7		34.5	
ベネビアOD	28	2000	82.4		100	
ヨーバルフロアブル	28	5000	100		100	
グレーシア乳剤	30	2000	100		100	

注)補正死亡率(%)=(水処理区の生存率-処理区の生存率)/水処理区の生存率×100

各関係機関・団体長 様

愛媛県病害虫防除所長

病害虫防除技術情報（第 7 号）の送付について

このことについて、次のとおりお知らせしますので、御参照の上、防除指導方よろしくお願いたします。

記

- 1 情報の内容 果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ）の越冬状況について
- 2 対象作物 果樹全般（うめ、もも、びわ、なし、かんきつ等）
- 3 越冬量 少
- 4 発生の現状
(1) 県下 40 地点の落葉広葉樹林の落葉（1 m²× 2 か所/地点）を採取し、チャバネアオカメムシの越冬量を調査した結果、越冬が確認された地点は 0 か所であり、昨年及び平年に比べて越冬確認地点率、越冬虫数ともに少ない（表）。

表 果樹カメムシ（チャバネアオカメムシ）の越冬量調査

採集月	地域	調査地点数	越冬確認地点率 (%)	越冬虫数/1か所
R7. 2月	東予	10	0	0
	中予	10	0	0
	南予	20	0	0
	全県	40	0	0
R6. 2月	全県	40	67. 5	3. 88
平年	全県	40	35. 5	1. 09

- 1) 越冬調査は落葉 2 m²/地点当たりの頭数
- 2) 平年は過去10年間の平均
- 3) 2 月上旬中旬に採取した落葉を 25℃ に加温した室内で 2 週間管理し、3 月上旬に生存虫数を計数した。

- 5 今後の発生予想等
(1) チャバネアオカメムシの越冬確認地点率、1 地点当たりの越冬虫数ともに少なかったことから、新成虫の発生する 8 月頃までの発生量は平年に比べ、少ないと予想される。
(2) 発生量は昨年に比べ少ないと予想されるが、果樹カメムシ類は局所的に飛来し、被害をもたらすことがあるので注意する。
(3) 越冬後の果樹カメムシ類の発生量は、予察灯やフェロモントラップで調査しており、病害虫防除所のホームページに随時掲載している（4 月以降）。

令和6年度の主要病害虫の発生及び防除状況

農作物名	病害虫名	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
水稻	葉いもち	平年： 早期 並 普通期 並 前年： 早期 少 普通期 少	早期： 巡回調査では7月から発生が確認され、7月10日には発病株率100%に達する圃場も確認されたものの、8月にかけて病勢は衰えた。 巡回調査での発生圃場率は7月33.37%(平年並)、8月25.0%(平年並)、平均発病度は、7月0.25(平年並)、8月0.28(平年並)であった。 普通期： 巡回調査では発生は7月より認められ、発生時期は平年並で、平均発病度は7月はやや多であったが、増加はしなかった。広域の巡回調査での発生圃場率は、7月26.2%(平年並)、8月21.1%(平年比やや少)で増加しなかった。	早期： 6月下旬、7月中旬の降雨量は平年より多い、又はかなり多い地点が多く発病に助長的であった。7月下旬以降の気温は平年より高い又はかなり高いで経過し発病に抑制的であった。 普通期： 6月下旬、7月中旬、8月下旬には降水量が多かったものの、それ以外は少なく推移し、発病に抑制的であった。	育苗箱施用(早期栽培ではピロキロン含有剤主体。普通期栽培では、トビロウカ対策のためにトリフルメゾピリム剤との混合剤が増加)。
	穂いもち	平年： 早期 やや少 普通期 並 前年： 早期 少 普通期 やや少	早期： 葉いもち発生圃場を中心に発生が確認されたが、発病程度の高い圃場は見られなかった。 巡回調査での発生圃場率12.5%(平年比やや少)、平均発病穂率0.01(平年比やや少)であった。 普通期： 程度がやや高い圃場も認められたが、発生は確認されたが限定的で、全体として並の発生であった。巡回調査での発生圃場率16.7%(平年比並)、平均発病穂率0.04(平年並)であったが、一部で発病穂率の高い圃場も見られた。	早期： 出穂期にあたる7月上旬は気温がかなり高く、発病に抑制的であった 普通期： 出穂期の8月下旬にまとまった雨がしたが、気温が平年並～高く経過し発病程度を抑えたと推定される。	出穂期頃の本田散布。 早期普通期とも通常1回。 早期：一部常発地域では2回の定期防除、一部地域では殺虫剤のみの散布。 普通期：一部常発地域では2回の定期防除
	紋枯病	平年： 早期 並 普通期 並 前年： 早期 やや少 普通期 やや少	早期： 巡回調査では7月から発生が確認されたが、その後の進展は緩慢であった。 平均発病度は7月0.42(平年比やや多)、8月0.69(平年並)であった。 普通期： 巡回調査では8月から発生が確認され、上位進展が見られる圃場も見られた。8月は平均発病度0.03(平年比やや少)、平均発病株率0.11%(平年比やや少)、9月は平均発病度1.57(平年並)、平均発病株率4.1%(平年比やや少)であった。	早期： 本病に有効な箱処理剤の実施率は高くない。期間を通して概ね気温は高く、発病には助長的と考えられるが発病進展が緩慢であった理由是不明。ただ、収穫が始まる7月下旬から8月上旬にかけて雨がほとんどなかった。 普通期： 7月中旬、8月下旬に降水量が多く、期間をとおして高温傾向であったため、上位進展した株も認められた。	早期： 箱施用剤の殺菌成分はピロキロン剤単剤が主であり、本田出穂期防除のみか、無防除が主体。 普通期： 本病に効果のある箱施用剤の実施率が高く、本田出穂期防除との体系防除主体。
	稲こうじ病	平年： 早期 並 普通期 並 前年： 早期 少 普通期 少	早期： 巡回調査での発生は確認されなかった。 普通期： 発生は認められたものの、多発圃場はなかった。	普通期： 8月上～中旬(幼穂分化期～穂孕み期頃)の降水量は少なかったため、発生に抑制的であった。シメコナゾール含有育苗箱施用剤の使用が多く、発生を抑制していると推定される。	シメコナゾール含有箱施用剤の施用。本病に効果の高い銅剤は散布適期が他病害と異なるため実施率は低い。

農作物名	病害虫名	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
水稻	ばか苗病	平年： 早期 並 普通期 並 前年： 早期 並 普通期 並	早期： 発生の多い圃場が確認されたが、僅かであった。 普通期： 発生の多い圃場が確認されたが、僅かであった。	発生の多い圃場では、自家採種や種子消毒の未実施が原因と考えられる。	種子消毒(薬剤はプロクラズ剤、イブコナゾール剤主体)。 種子更新。
	もみ枯細菌病	平年： 早期 並 普通期 やや少 前年： 早期 並 普通期 並	早期： 巡回調査での発生は確認されなかった。 普通期： 巡回調査での発生は確認されなかった。		種子消毒(オキシリニック酸剤主体)。 出穂期の穂いもちとの同時防除。本病のみを対象した防除は少ない。
	縞葉枯病	平年： 早期 並 普通期 並 前年： 早期 並 普通期 並	早期： 巡回調査での発生は確認されなかった。 普通期： 巡回調査での発生は確認されなかった。	ヒメビウンカの発生は広く認められるが、本虫に有効な育苗箱施用剤の実施率は高いと推定され圃場での密度を低く抑えていると考えられる。 予察灯での飛来状況から海外飛来個体は少なく、保毒虫の越冬量も少なかったと推定される。	育苗箱施用剤の施用。 出穂期に他の病害虫との同時防除。
	ごま葉枯病	平年： 早期 やや多 普通期 やや多 前年： 早期 多 普通期 やや多	早期： 巡回調査では7月から発生が確認された。 平均発病度は7月2.11(平年比多)、8月6.31(平年比やや多)であった。 普通期： 巡回調査では8月より発生が確認された。 葉の平均発病度は1.88(平年比やや多)で、穂での発生もやや多であった。	秋落ち田での発生が多い。 7月下旬から8月上旬ほとんど降雨がなく、過乾燥で根痛みを助長したと考えられる他、期間をとおして高温で経過したため、イネ体の消耗も激しかったと推定され発病には助長的であった。	出穂期防除の実施。
	イネミズゾウムシ	平年： 早期 やや少 普通期 並 前年： 早期 並 普通期 並	早期： 巡回調査では5月から発生が確認された。 普通期： 巡回調査では6月に発生を認めた。	本虫に効果のある箱施用剤の普及により発生は抑制されていると推定される。	育苗箱施用剤の施用。
	コブノメイガ	平年： 早期 やや多 普通期 やや多 前年： 早期 やや多 普通期 多	早期： 6月4半旬から被害が確認され、一部やや密度の高い圃場が確認された。 普通期： 8月以降、被害が目立つ圃場が増加し、9月以降急増した圃場が見られた。	予察灯でのセジロウンカの飛来状況と本田での幼虫の発育状況、隣県の飛来状況から、主な飛来波は、5月6半旬、6月6半旬から7月1半旬、7月3から4半旬頃と推定される。普通期水稻では、本虫に適用のある育苗箱施用剤が普及しているが、感受性の低下が懸念される。	育苗箱施用剤、出穂期防除で対応。

農作物名	病害虫名	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
水稻	セジロウンカ	平年： 早期 並 普通期 並 前年： 早期 並 普通期 並	巡回調査では7月から発生が確認されたが多発圃場は確認されなかった。	予察灯(6か所)での初飛来は5月27日、主な飛来波は、5月6半旬、6月6半旬から7月1半旬、7月3から4半旬頃と推定される。 予察灯で誘殺数は平年を大きく上回ったが、本虫に効果の高い育苗箱施用剤普及率が高く発生密度を抑制している。	育苗箱施用剤、出穂期防除で対応。
	ツマグロヨコバイ	平年： 早期 やや少 普通期 並 前年： 早期 少 普通期 並	早期： 巡回調査では8月に発生が確認され、発生量はやや少であった。 普通期： 巡回調査では7月から発生が確認され、発生量はやや少であったが、8月には並となった。	本虫に適用のある育苗箱施用剤普及率が高く発生密度を抑制している。	育苗箱施用剤、本田剤の散布で対応。
	トビイロウンカ	平年： 早期 並 普通期 並 前年： 早期 多 普通期 やや多	早期： 8月に僅かに発生が確認された。 普通期： 8月1半旬に短翅雌成虫が確認され、9月上旬から一部で坪枯が発生した。	予察灯(6か所)での初誘殺は8月31日、本県での捕獲頭数は例年少ないため、セジロウンカの飛来状況、隣県の飛来状況から、主な飛来波は、5月6半旬、6月6半旬～7月1半旬、7月3～4半旬頃と推定される。本虫に効果の高いトリフルメゾピリム剤含有育苗箱施用剤の普及率が高くなっており発生を抑制したと推定される。	育苗箱施用剤、本田防除は出穂期と仕上げ防除(出穂7～10日後頃、斑点米カメムシ類と同時防除)を実施。
	ニカメイガ	平年： 早期 並 普通期 並 前年： 早期 並 普通期 並	僅かに発生が確認された。	本虫に効果の高いクロラントラニプロール剤含有育苗箱施用剤の普及率が高くなっており発生を抑制したと推定される。	育苗箱施用剤、本田剤の散布で対応。
	斑点米カメムシ類	平年： 早期 やや多 普通期 並 前年： 早期 多 普通期 並	早期： 出穂期にあたる7月の発生圃場率は平年比やや多、虫数はやや多、収穫期の発生圃場率は並、虫数は平年比やや多で経過した。 普通期： 出穂期にあたる8月の畦畔での発生地点率、虫数は並であった。 発生種は、アカスジカスミカメやクモヘリカメムシ、ホソハリカメムシが多いが、ミナミアオカメムシの発生が多くなっている地域もある。また、県下でイネカメムシの確認事例が増えており、愛南町では早期の出穂前に多数確認された圃場、大洲市、西予市では普通期で本虫が要因とみられる不稔による穂の青立ちが確認された圃場があった。	-	畦畔の除草、水田内の雑草除去。 本田の定期防除(出穂期のみか、出穂期及び出穂7～10日後頃の2回)散布。

農作物名	病害虫名	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
	ヒメトビウンカ	平年：並 早期並 普通期並 前年：並 早期並 普通期並	早期：6月から発生が確認された。発生量は概ね平年並で経過した。 普通期：7月から発生が確認された。発生量は並で経過した。	本虫に効果の高いトリフルメゾピリム剤含有育苗箱施用剤の普及率が高くなっており発生を抑制したと推定される。	育苗箱施用剤、本田剤の散布。
水稲	フタオビコヤガ	平年：並 早期並 普通期並 前年：並 早期並 普通期並	早期：7月から発生が確認された。発生量は平年並であった。 普通期：巡回調査では発生を認めていない。	普通期栽培では本虫に効果のある箱施用剤の普及率が高く発生を抑制している。	育苗箱施用剤、本田剤の散布。
	イチモンジセセリ	平年：少 早期少 普通期並 前年：並 早期やや少 普通期並	早期：6月から発生が確認された。発生量は平年比少～やや少で経過した。 普通期：7月に発生が確認され、発生量は並であった。	普通期栽培では本虫に効果のある箱施用剤の普及率が高く発生を抑制している。	育苗箱施用剤、本田剤の散布。
麦	赤かび病	平年：やや多 前年：多	裸麦では4月中頃から発生が認められ、広域の巡回調査では発生圃場率が65.7%であり、やや多の発生であった。また、小麦でも5月上旬から発生が見られ、広域の巡回調査では発生圃場率が65.1%で多の発生であった。	3月15日から実施している子のう胞子の飛散量は、中予では平年より少なかったが、東予では4月上旬に平年よりやや多く、下旬には平年より多くなった。 3月下旬～4月上旬は降雨日が多く、降水量も平年に比べ多かった。開花時期にあたるものも多く発生を助長した。	開花期を中心とした薬剤散布。 1回散布主体であるが、2回散布を実施する地域もある。主要薬剤はチオファネートメチル剤
	うどんこ病	平年：並 前年：並	広域の巡回調査により発生が認められたが、発生の増加した圃場はなかった。	3月下旬～4月上旬の降水量が多く、発生には抑制的であった。	開花期～乳熟期を中心とした赤かび病との同時防除。本病を目的として防除をする事例はほとんどない。
	裸黒穂病	平年：やや少 前年：やや少	発病穂率の高い圃場はみられなかったが、広範囲で広く発生がみられる。	種子消毒の未実施圃場が多い。発病穂の除去は未実施。	種子消毒の実施率が低い傾向。
大豆	ハスモンヨトウ	平年：多 前年：多	8月頃から食害葉が認められはじめ、9月中旬以降被害葉が増加し、その後急増した。	気温が高く、降水量は8月下旬以外は少なく推移したため、9月中旬頃より性フェロモントラップ調査による誘殺数が平年より多くなる地点が殆どであった。	8～9月の定期防除に加えて、10月にかけて追加防除が実施された。 9～10月にかけて被害に応じて薬剤を散布。
かんきつ	そうか病	平年：やや多 前年：並	常発園における越冬病斑調査では、発病葉率・発病度ともに平年並であった。発芽が平年並からやや遅く、発病は平年並からやや多い発生となった。新葉では5月から、果実では6月から発病がみられた。一部地域で発生の多い園地がみられた。	発芽期～開花期にかけて降水量が多く経過し発病に助長的であり、新葉感染が増加した。5月中下旬、6月下旬、7月中旬の多雨によ発病を助長した。	発芽初期と開花期～落弁期には、灰色かび病との同時防除で対応。
	黒点病	平年：やや少 前年：並	6月から発病が認められたものの、発病程度はやや少から平年並で推移した。また、秋期に降水量が多かったが、発病が急増することはなかった。	6月下旬の降水量が多かったが、短期間に集まり、適期に防除が行われ、発病がやや少なかった。また、秋期に降水量が多かったが、急増することがなかった。	落弁期から秋季にかけて降水量に応じた定期防除で対応。

農作物名	病害虫名	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
	かいよう病	平年:やや少 前年:並	2月に行った越冬病斑調査では、発生圃場率は平年並、発病度はやや少であり、5月の新梢における発病度、発病率ともに平年並であった。6月以降も平年並で推移し、8月以降はやや少の発生となった。	5月中旬～7月中旬の降水量が多く、発病が助長されたが、越冬病斑量はやや少であり、平年並の発生であった。9月中旬以降は降水量が平年並～やや多く、夏秋梢での発生が見られたが、急増はしなかった。	感受性の高い品種を中心に、発芽前と落弁直後の定期防除で対応。多発圃場では、開花前と6～9月にも防除を実施。耕種的防除として、夏秋梢処理と防風垣整備を実施。
かんきつ	ヤノネカイガラムシ	平年:並 前年:並	第1世代の初発日は平年よりやや早く、第2世代の初発日は平年並～やや早であった。発生量は5月、6月は平年並に推移した。一部圃場では多発圃場も認められている。	第1世代の発生時期に影響する4月までの気温が平年より高く、発生時期は平年よりやや早い状況となった。マシン油乳剤による冬季防除の省略、スプリンクラー防除園での散布むら、適期防除が実施されていないなど防除方法に問題のある圃場がある。	冬季のマシン油乳剤散布と第1世代及び第2世代幼虫期の薬剤散布で対応。スピロテトラマト剤の普及により多発圃場は減少。
	ミカンハダニ	平年:並 前年:やや多	越冬虫数はやや多であったが、4月以降の発生量は平年並で推移した。7月には寄生葉率は12.58% (平年17.95%)と最も高くなった。また、10月になっても気温が下がらず、やや多の発生となった。	暖冬により越冬虫数が多くなり、発芽期の密度が高まったが、5月下旬、6月下旬、7月中旬のまとまった降雨により発生は抑制された。一部圃場の多発要因として、他害虫防除を目的とした薬剤散布による、リサーチェンスが考えられた。	冬季のマシン油乳剤散布と秋季を中心とした薬剤防除。
	ミカンサビダニ	平年:並 前年:並	8月から発生が認められたが、発生は広がらなかった。	6月下旬～7月上旬のまとまった降雨により発生に抑制的であった。8月の天気回復により一部圃場で発生が認められた。	5～8月の定期的な薬剤防除で対応。
	アブラムシ類	平年:やや少 前年:やや少	春芽の新梢への寄生がみられたが、発生はやや少なかった。夏季以降はやや少の発生で推移した。	4月の高温により発生が助長されたが、5月中下旬の降水量が多く、発生が抑制されたと考えられる。	発生圃場では、他害虫との同時防除で対応。
	ゴマダラカミキリ	平年:並 前年:並	5月下旬より成虫を確認した。一部で発生が多い圃場がみられた。	管理不良圃や放任圃周辺で発生が多かった。成虫の生存期間が長いことから、薬剤防除による効果が不十分な場合がある。	6月に成虫防除を実施。多発圃場では、7月に株元散布による防除と捕殺を実施。
	かき	炭そ病	平年:やや多 前年:並	結果母枝の越冬病斑発生圃場率は17.5% (平年16.0%)と平年並であった。果実での発病度は7月にやや多となり、一部発生の多いほ場が認められた。	6月下旬から7月中旬の降雨により発病が助長された。8月に天気が安定し、発病が抑制的であったが、台風10号の風雨によりやや発病が助長された。
	うどんこ病	平年:やや多 前年:やや多	5月に発生が確認され、その後は発病率、発病度ともに平年並に推移したが、7月以降やや多の発生となった。	6月下旬から7月中旬の降雨により発病が助長された。	定期的な薬剤防除で対応。
	角斑落葉病	平年:並 前年:並	平年並の発生であった。	6月下旬から7月中旬の降雨により発病が助長された。	定期的な薬剤防除で対応。
	アザミウマ類	平年:並 前年:並	チャノキイロアザミウマの被害は、一部圃場で発生が認められたが、多発することなく推移し、平年並の発生であった。	6月下旬から7月中旬の降雨により発生が抑制されたが、梅雨明け後の安定した天気により発生がやや助長された。	定期的な薬剤防除で対応。
	カイガラムシ類	平年:並 前年:やや多	フジコナカイガラムシは6月から発生がみられ、第一世代の発生量は平年並、8月以降の第二世代の発生量はやや多となった。	7月下旬以降天候が安定したため、第2世代の発生には助長的であった。また、カメムシ類の防除のため、合成ピレスロイド剤等の使用も多く、発生を助長させた。	休眠期に粗皮削りを実施。4月の越冬世代が新梢へ移動直後、及び第1、2世代の幼虫発生時期に防除を実施。
	カキノヘタムシガ	平年:並 前年:並	一部の圃で発生が認められ、並の発生であった。	定期防除により発生が抑えられた。	休眠期に粗皮削りを実施。葉芽を加害している時期の防除を実施。
	ハマキムシ類	平年:並 前年:並	平年並の発生であった。	定期防除により発生が抑えられた。	開花から1か月間の防除が重要である。開花後の薬剤防除で対応。

農作物名	病害虫名	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
キウイフルーツ	かいよう病	平年:- 前年:やや少	2月から一部の園で樹液の漏出が認められ、例年になく早い樹液漏出の確認となった。漏出箇所数は昨年よりやや少なかった。葉の発生は昨年より少なく、新梢での枯死被害も少なかった。	2月が高温で樹液が動き、樹液の漏出が多く確認できたが、3月の気温が平年並に落ち着き、樹液の漏出数が増加することはなかった。5月中下旬の降雨により新葉感染が多くなったが、適期防除により葉の発病が抑制された。	定期的な薬剤防除で対応。園地見回りによる早期発見と発病部位の早期除去を実施。
果樹共通	果樹カメムシ類	平年:多 前年:多	越冬密度及び越冬成虫確認地点率は多であり、3月22日付けで注意報を発出した。4月下旬以降増減を繰り返しながら予察灯・フェロモントラップでの誘殺数が増加し、6月7日に注意報を、7月19日に警報を発表した。7月下旬から8月上旬にピークとなり、次世代になると発生量は減少しやや少から平年並となった。	昨年度のヒノキ球果の着球量が非常に多かったことや暖冬であったことから、越冬量は多であった。今年度のヒノキ球果の着球量が非常に少なかったことから新世代の発生は抑制された。	飛来が認められた園地では、薬剤防除で対応。
冬春トマト	疫病	平年:やや多 前年:やや多	巡回調査では、12月に一部圃場で発生が確認された。12月の発病度は0.19(平年0.00)、発病葉率は0.75%(平年0.00%)で多の発生となったが、それ以外の時期には発生は確認されず、全般的に平年並の発生であった。	例年、促成栽培及び半促成栽培における発生は、ほとんど確認されず、散発的に発生する程度である。	発生前・発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。発病葉の摘葉等、耕種的防除の実施。
	灰色かび病	平年:並 前年:少	巡回調査では、2月から発生が確認された。2月の発病度は0.04(平年0.08)で平年並、発病株率は0.14%(平年1.12%)で平年並、3月の発病度は0.07(平年0.08)で平年並、発病株率は0.29%(平年0.37%)で平年並、4月の発病度は0.17(平年0.16)で平年並、発病株率は0.67%(平年0.73%)で平年並の発生となった。	2~4月は、全般的に気温は平年より高く、降水量は多い傾向で推移し、発生に助長的であった。	発病前と発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。発病葉の摘葉等、耕種的防除の実施。施設換気による適切な温度・湿度管理。県内で耐性菌が確認されているベンズイミダゾール系薬剤の使用回避。
	葉かび病	平年:並 前年:やや少	巡回調査では、発生は確認されなかった。	近年は、抵抗性品種が主体となっているので、発生は少ない状況である。	発生前と発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。抵抗性品種の利用。施設換気による適切な温度・湿度管理。発病葉の摘葉等、耕種的防除の実施。
	タバコナジラミ	平年:やや少 前年:並	巡回調査では、10月から発生が確認された。10月の寄生株率は2.25%(平年4.31%)で平年並、11月は2.50%(平年5.98%)で平年並で推移し、12月以降は減少した。全般的にはやや少の発生であった。	10~11月は高気圧に覆われる日が多く、降水量は少ない傾向で推移し、発生に助長的であったが、黄化葉巻病の媒介虫対策として薬剤による防除圧が高いことから発生は抑制されたと考えられる。また、防虫ネット(1mm目以下)の設置による侵入抑制効果も大きい。	定植時の粒剤処理。発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。防虫ネット(0.4~1mm目)の設置による物理的防除対策の実施。
	オンシツコナジラミ	平年:並 前年:並	巡回調査では、発生は確認されなかった。	全般的に発生は少ない状況である。また、黄化葉巻病の媒介虫タバコナジラミに対する薬剤による防除圧が高いこと、タバコナジラミに比べ薬剤感受性が相対的に高いことから発生は抑制されたと考えられる。また、防虫ネット(1mm目以下)の設置による侵入抑制効果も大きい。	定植時の粒剤処理。発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。防虫ネット(0.4~1mm目)の設置による物理的防除対策の実施。

農作物名	病害虫名	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
	アブラムシ類	平年:並 前年:並	巡回調査では、発生は確認されなかった。	全般的に発生は少ない状況である。定植時の粒剤処理の防除効果が高く、タバココナジラミに対する防除圧も高いことから、本虫の発生は抑制されたと考えられる。また、防虫ネット(1mm目以下)の設置による侵入抑制効果も大きい。	定植時の粒剤処理。 生育中の薬剤散布。 防虫ネット(0.4~1mm目)の設置による物理的防除対策の実施。
夏秋 トマト	疫病	平年:少 前年:-	巡回調査において発生は確認されなかった。	栽培期間を通じて気温が非常に高く、遊走子の形成が抑えられたことから、発生が見られなかった。	発生前と発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除で対応。マルチの被覆や発病葉の摘葉等、耕種的防除も併せて実施する。
	灰色かび病	平年:やや少 前年:やや少	6月中旬の巡回調査で果実での発病がわずかに確認された。発病度は、6月0.04(やや少)であり、以降の発生は確認されなかった。	栽培期間を通じて気温が非常に高く、日平均気温が本菌の発育適温(23℃)を上回る日が多かったため、発生に抑制的であった。	発生前と発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除で対応。排水対策、発病葉の摘葉、密植しないなど耕種的防除の徹底。
	葉かび病	平年:少 前年:少	巡回調査において発生は確認されなかった。	Cf-9遺伝子を持った品種の作付けが増えており、全体的には発生が抑えられているが、その他の品種を作付けする一部の圃場では、本病が発生している。	抵抗性品種の導入。発病後の防除では効果が上がりにくい。発生前と発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除を実施。抵抗性品種を犯すレース出現の回避のため、他病害の防除に際し、本病にも効果のある剤を選択。
	かいよう病	平年:並 前年:並	巡回調査において発生は確認されなかった。その他の調査では、一部圃場では発生が見られた。	土壌消毒による伝染回避等毎年徹底した対策を継続しており、伝染源の減少により発生は少なくなっている。	資材消毒・土壌消毒の実施。高湿度時の摘葉・誘引等の作業回避。発病が疑われる株の早期除去。連作の回避。
	タバココナジラミ (全タイプ)	平年:やや多 前年:やや多	8月から発生が確認され、寄生株率は、8月0.45%(平年0.03%)多、9月6.57(平年0.59)多で経過した。	主要産地において、発生の増加した8月以降の最高気温は、30℃程度であり、タバココナジラミの発育適温と同等であるため、発生に助長的であった。	定植時の粒剤処理、ほ場周辺の除草の徹底、発生初期からの系統の異なる薬剤のローテーション防除で対応。ハウス開口部を防虫ネット等で被覆。
	オンシツコナジラミ	平年:少 前年:少	巡回調査において発生は確認されなかった。	タバココナジラミと比較して発育適温が低く、栽培期間を通じて高温傾向であったことから発生に抑制的であった。また、主産地におけるコナジラミ類への防除圧が高まっており、薬剤感受性が高い傾向にあるオンシツコナジラミの発生が抑制されたと考えられる。	定植時の粒剤処理、ほ場周辺の除草の徹底、発生初期からの系統の異なる薬剤のローテーション防除で対応。ハウス開口部を防虫ネット等で被覆。
	アブラムシ類	平年:少 前年:並	巡回調査において発生は確認されなかった。	県内の主要産地では、防除意識が高まっており、定期防除によって発生が抑えられた。	発生前と発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除で対応。主産地である久万地域では、ネオニコチノイド系感受性低下個体が確認されているため、他系統を中心にした防除。

農作物名	病害虫名	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
夏秋ナス	うどんこ病	平年:少 前年:少	7月から発生が認められた。発病度は7月0.98(平年2.12)少、8月0.21(平年1.16)少、9月3.15(平年4.01)やや少で経過した。	栽培期間を通じて非常に気温が高く、降水量も多かったため、比較的低温で乾燥した条件を好むうどんこ病の発生に抑制的であった。	発生前と発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除で対応。
	灰色かび病	平年:少 前年:少	巡回調査において発生は確認されなかった。	6月から8月までの降水量は、平年と比較して多く発生に助長的であったものの、短期間の強い降雨が多く、高湿度条件が持続しなかったことから発生が抑えられたと考えられる。	発生前と発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除で対応。排水対策等、耕種の防除も併せて行う。
夏秋ナス	アザミウマ類	平年:少 前年:並	ミナミキイロアザミウマを調査対象とした。栽培期間前半に発生が見られ、1葉あたりの寄生虫数は6月0.03匹(平年0.11匹)少、7月0.04匹(平年0.04匹)並であり、期間を通じて発生が少なかった。	栽培期間を通じて降水量が多く、本虫の発生に抑制的であった。また本年度の夏季の非常に高い気温は、微小害虫である本虫の発生をかえって抑制的なものとした。	定植時の粒剤処理。発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除で対応。薬剤抵抗性を獲得しやすいため、総合的防除を徹底する。
	アブラムシ類	平年:やや少 前年:並	1葉あたり寄生虫数は、6月0.04匹、7月0.01匹、8月0.02匹、9月0.00匹と少発生で経過した。	栽培期間を通じて降水量が多く、本虫の発生に抑制的であった。また本年度の夏季の非常に高い気温は、微小害虫である本虫の発生をかえって抑制的なものとした。	定植時の粒剤処理、発生初期からの系統の異なる薬剤のローテーション防除で対応。
	ハダニ類	平年:少 前年:少	栽培期間を通じて発生が認められたものの、寄生葉率は、6月1.00%(平年3.51%)少、7月9.43%(平年8.56%)並、8月5.17%(平年13.93%)少、9月2.80%(平年9.96%)少と少発生で経過した。	栽培期間を通じて降水量が多く、本虫の発生に抑制的であった。また本年度の夏季の非常に高い気温は、微小害虫である本虫の発生をかえって抑制的なものとした。	発生初期からの系統の異なる薬剤のローテーション防除で対応。
冬春 きゅうり	べと病	【抑制】 平年:並 前年:やや多 【半促成】 平年:多 前年:多 【促成】 平年:並 前年:やや多	【抑制栽培】 巡回調査では、11月から発生が確認された。11月の発病葉率は14.00%(平年16.90%)で平年並、12月は64.00%(平年16.83%)で多の発生となったが、全般的には平年並の発生であった。 【半促成栽培】 巡回調査では、3月から一部圃場で発生が確認された。3月の発病葉率は0.25%(平年0.00%)で多、4月は24.25%(平年3.44%)で多、5月は37.00%(平年11.53%)で多の発生となった。 【促成栽培】 巡回調査では、12月から発生が確認された。12~1月は平年並で推移したが、2月に増加し、発病葉率は21.67%(平年4.93%)で多、3~4月は平年並で推移し、5月は57.50%(平年23.35%)でやや多の発生となった。	抑制栽培では、11月は高気圧に覆われる日が多く、気温は平年並~高く、降水量は平年並~少なく、発生に抑制的であった。12月は栽培終了期のため防除が少なかったと考えられる。 半促成栽培では、3~5月は全般的に降水量が多い傾向で推移し、発生に助長的であった。 促成栽培では、2~5月は全般的に降水量が多い傾向で推移し、発生に助長的であった。	発生前・発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。 促成栽培では、暖房機(送風運転)や循環扇を用いた強制通風による葉面結露の抑制。通路マルチによる施設内湿度の抑制。
	灰色かび病	【抑制】 平年:並 前年:並 【半促成】 平年:並 前年:並 【促成】 平年:並 前年:並	巡回調査では、抑制栽培、半促成栽培、促成栽培ともに発生は確認されなかった。	全般的に発生は少ない状況である。	発生前・発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。 発生部位の除去等耕種の防除の実施。 施設換気による適切な温度・湿度管理。

農作物名	病害虫名	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
冬春 きゅうり	褐斑病	【抑制】 平年:やや少 前年:やや少 【半促成】 平年:並 前年:やや多 【促成】 平年:並 前年:並	【抑制栽培】 巡回調査では、11月から発生が確認された。11月の発病葉率は10.50% (平年25.58%) でやや少、12月は5.50% (平年34.50%) でやや少の発生となった。 【半促成栽培】 巡回調査では、5月に発生が確認された。5月の発病葉率は1.50% (平年1.31%) でやや多の発生となったが、全般的には平年並の発生であった。 【促成栽培】 巡回調査では、発生は確認されなかった。	抑制栽培では、10～12月は高気圧に覆われる日が多く、降水量は平年並～少なく、発生に抑制的であった。半促成栽培では、3～5月は全般的に降水量が多い傾向で推移し、発生に助長的であった。作型的には発生は少ない状況である。 近年は、各作型において抵抗性品種も導入されている。	発生前・発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。 抵抗性品種の利用。
	うどんこ病	【抑制】 平年:並 前年:並 【半促成】 平年:並 前年:並 【促成】 平年:並 前年:並	【抑制栽培】 巡回調査では、10月から発生が確認された。10月の発病葉率は9.50% (平年14.54%) で平年並、11月は4.50% (平年18.79%) で少であったが、12月は18.50% (平年2.85%) で多の発生となったが、全般的には平年並の発生であった。 【半促成栽培】 巡回調査では、発生は確認されなかった。 【促成栽培】 巡回調査では、11月、3～4月に発生が確認された。11月の発生葉率は1.33% (平年3.47%) で平年並、3月は0.67% (平年3.27%) で平年並、4月は増加し、20.33% (平年2.65%) で多の発生となった。	抑制栽培では、10～12月は高気圧に覆われる日が多く、降水量は平年並～少なく、発生に助長的であった。半促成栽培では、3～5月は全般的に降水量が多い傾向で推移し、発生に抑制的であった。 促成栽培では、11月は高気圧に覆われる日が多く、降水量は平年並～少なく、発生に助長的であった。また、4月の発生の増加は、栽培後半の肥切れや過繁茂により助長されたと考えられた。	発生前・発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。 密植や過繁茂を避ける等、本病の発生しにくい栽培環境づくりの実施。 抵抗性品種の利用。
	アブラムシ類	【抑制】 平年:並 前年:並 【半促成】 平年:並 前年:並 【促成】 平年:並 前年:やや少	巡回調査では、抑制栽培、半促成栽培、促成栽培ともに発生は確認されなかった。	全般的に発生は少ない状況である。 定植時の粒剤処理及び定期防除の効果、防虫ネット(1mm目以下)の設置による侵入抑制効果も大きい。	定植時の粒剤処理。 生育期間中の薬剤散布。 防虫ネット(0.4～1mm目)、紫外線除去フィルムの利用。 圃場周辺(施設内外)の除草。
	ミナミキイロアザミウマ	【抑制】 平年:少 前年:少 【半促成】 平年:並 前年:並 【促成】 平年:並 前年:少	【抑制栽培】 巡回調査では、11月に発生が確認された。11月の寄生虫数/葉は0.02頭(平年0.1.37頭)で少の発生となった。 【半促成栽培】 巡回調査では、発生は確認されなかった。 【促成栽培】 巡回調査では、3月から発生が確認された。3月の寄生虫数/葉は0.01頭(平年0.02頭)でやや多、4月は0.03頭(平年0.08頭)で平年並、5月は0.03頭(平年0.42頭)で平年並の発生となった。	抑制栽培では、11月は高気圧に覆われる日が多く、気温は平年並～高く、降水量は平年並～少なく、発生に助長的であった。 半促成栽培では、作型的には発生は少ない状況である。 促成栽培では、3月は気温は平年並～高く、4月は気温は高く、発生に助長的であった。 各作型とも薬剤防除の効果はもとより防虫ネット(1mm目以下)や紫外線除去フィルムの設置による侵入抑制効果も大きいと考えられる。	定植時の粒剤処理。 系統の異なる薬剤によるローテーション防除。 防虫ネット(0.4～1mm目)、紫外線除去フィルムの利用。 圃場周辺(施設内外)の除草。 栽培終了時の施設蒸し込み処理の実施。 一部で天敵製剤スワルスキーカブリダニを導入。

農作物名	病害虫名	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
冬春 きゅうり	タバココナジラミ	【抑制】 平年:やや多 前年:少 【半促成】 平年:並 前年:並 【促成】 平年:並 前年:やや多	【抑制栽培】 巡回調査では、9月から発生が確認された。9月の寄生葉率は14.33%(平年7.44%)で多、10月は25.25%(平年12.47%)で多、11月は17.00%(平年11.76%)でやや多、12月は2.00%(平年0.96%)でやや多の発生となった。 【半促成栽培】 巡回調査では、発生は確認されなかった。 【促成栽培】 巡回調査では、発生は確認されなかった。11月の寄生葉率は1.33%(平年1.28%)で平年並、12月は0.33%(平年0.57%)で平年並、2月は0.33%(平年0.00%)で多の発生となったが、それ以外の時期には発生は確認されず、一般的には平年並の発生であった。	抑制栽培では、9月は高気圧に覆われる日が多く、気温は高く、降水量は少なく、発生に助長的であった。また、10月以降も高気圧に覆われる日が多く、降水量は平年並～少なく、発生に助長的であった。作型的に発生が多い状況である。 半促成栽培では、作型的に発生は少ない状況である。 促成栽培では、11月は高気圧に覆われる日が多く、気温は平年並～高く、降水量は平年並～少なく、発生に助長的であった。 各作型とも薬剤防除の効果はもとより防虫ネット(1mm目以下)や紫外線除去フィルムの設置による侵入抑制効果も大きいと考えられる。	定植時の粒剤処理。 発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。 防虫ネット(0.4～1mm目)、紫外線除去フィルムの利用。 圃場周辺(施設内外)の除草。 栽培終了時の施設蒸し込み処理の実施。
	オンシツコナジラミ	【抑制】 平年:並 前年:並 【半促成】 平年:やや多 前年:多 【促成】 平年:並 前年:並	【抑制栽培】 巡回調査では、10月に発生が確認された。10月の寄生葉率は0.50%(平年0.12%)でやや多の発生となったが、一般的には平年並の発生であった。 【半促成栽培】 巡回調査では、4月から発生が確認された。4月の寄生葉率は0.25%(平年0.00%)で多、5月は0.25%(平年0.00%)で多の発生となったが、一般的にはやや多の発生であった。 【促成栽培】 巡回調査では、発生は確認されなかった。	抑制栽培では、10月は高気圧に覆われる日が多く、降水量は少なく、発生に助長的であった。 半促成栽培では、作型的には発生は少ない状況であるが、4月は気温は高く、発生に助長的であった。 各作型ともタバココナジラミに比べて発生は少ない状況である。 各作型とも薬剤防除の効果はもとより防虫ネット(1mm目以下)や紫外線除去フィルムの設置による侵入抑制効果も大きいと考えられる。	定植時の粒剤処理。 発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。 防虫ネット(0.4～1mm目)、紫外線除去フィルムの利用。 圃場周辺(施設内外)の除草。 栽培終了時の施設蒸し込み処理の実施。
夏秋 きゅうり	べと病	平年:やや少 前年:少	巡回調査では、6月に発生が確認された。6月の発病葉率は0.20%(平年0.71%)で平年並、7～8月は発生は確認されなかった。	6月は気温は平年並～高く、降水量は平年並～多く、発生に助長的であった。7～8月は気温は高く、発生に抑制的であった。	発生前・発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。 適切な肥培管理の実施。 排水対策。
	灰色かび病	平年:並 前年:並	巡回調査では、発生は確認されなかった。	一般的に灰色かび病の発生は少ない状況である。	発生前・発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。
	褐斑病	平年:やや多 前年:並	巡回調査では、7月から発生が確認された。7月の発病葉率は11.60%(平年2.73%)で多、8月は28.00%(平年12.36%)でやや多の発生となった。一般的にはやや多の発生であった。	抵抗性品種が主体であるので、発病程度は低い状況であるが、7月は気温は高く、降水量は平年並で発生に助長的であった。8月は気温は高く、降水量は平年並～多く、発生に助長的であった。	発生前・発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。 抵抗性品種の利用。 適切な肥培管理の実施。
	うどんこ病	平年:並 前年:少	巡回調査では、8月に発生が確認された。8月の発病葉率は3.00%(平年0.40%)でやや多の発生となったが、一般的には平年並の発生であった。	抵抗性品種が主体であるので、発生は少ない状況であるが、梅雨明け後の7月下旬～8月上旬は気温はかなり高く、降水量はかなり少なく、草勢が低下したことにより発生が助長されたと考えられた。	発生前・発生初期からの系統の異なる薬剤によるローテーション防除。 抵抗性品種の利用。
	アブラムシ類	平年:並 前年:少	巡回調査では、6月から発生が確認された。6月の寄生虫数/葉は0.02頭(平年0.03頭)で平年並、8月は0.18頭(平年2.86頭)で平年並の発生となった。	6月は高気圧に覆われる日が多く、気温は平年並～高く、発生に助長的であった。	定植時の粒剤処理。 生育期の定期的な薬剤防除。
	ミナキイロアザミウマ	平年:並 前年:やや多	巡回調査では、6月から発生が確認された。6月の寄生虫数/葉は0.02頭(平年0.16頭)で平年並、8月は0.23頭(平年0.22頭)でやや多の発生となったが、一般的には平年並の発生であった。	6月は高気圧に覆われる日が多く、気温は平年並～高く、発生に助長的であった。梅雨明け後の7月下旬～8月上旬は気温はかなり高く、降水量はかなり少なく、発生に助長的であった。	定植時の粒剤処理。 系統の異なる薬剤によるローテーション防除。

農作物名	病害虫名	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
夏秋 きゅうり	タバココナジラミ	平年:多 前年:多	巡回調査では、6月から発生が確認された。6月の寄生葉率は0.20% (平年0.22%) で平年並、7月は1.00% (平年0.19%) で多、8月は9.50% (平年0.13%) で多の発生となった。	6月は高気圧に覆われる日が多く、気温は平年並～高く、発生に助長的であった。梅雨明け後の7月下旬～8月上旬は気温はかなり高く、降水量はかなり少なく、発生に助長的であった。	定植時の粒剤処理。 生育期の定期的な薬剤防除。
	オンシツコナジラミ	平年:やや少 前年:並	巡回調査では、発生は確認されなかった。	タバココナジラミに比べて発生は少ない状況である。	定植時の粒剤処理。 生育期の定期的な薬剤防除。
タマネギ	白色疫病	平年:少 前年:少	巡回調査において発生は確認されなかった。	栽培期間を通じて気温が高い傾向にあり、発育適温が比較的低温である本菌の発生は抑制的であった。	例年発生の恐れのある早どり栽培を中心に生育期薬剤散布。
	べと病	平年:多 前年:やや多	2月から発生が見られた。巡回調査において発病株率は、2月1.33% (平年0.41%) 多、3月2.17% (平年1.56%) やや多、4月29.20% (平年7.09%) 多、5月50.0% (平年14.29%) 多で経過した。	初発の確認された2月以降は、気温が高く降水量も多い状況が継続したため、発生に助長的であった。	生育期の薬剤散布。圃場の排水の徹底。発病地では連作を避ける。
さといも	アブラムシ類	平年:やや少 前年:少	6月から発生が認められた。1株あたりの虫数は、6月0.04 (平年1.46) 少、7月4.09 (平年4.56) 並、8月20.30 (平年8.43) 多、9月3.65 (平年7.97) 少で経過した。	栽培期間の前半は、降雨の影響により発生に抑制的であった。梅雨明け以降は天候が安定して知多ため8月は多発生となった。	定植時の粒剤処理、生育期の薬剤散布
	ハダニ類	平年:多 前年:並	栽培期間の後半に多発生となった。1株あたり寄生虫数は、6月0.24 (平年0.62) 少、7月13.49 (平年18.31) やや少、8月20.93 (平年5.10) 多、9月8.64 (平年1.14) 多で経過した。	栽培期間の前半は、降雨の影響により、発生に抑制的であった。梅雨明け以降は天候が安定していたため8～9月は多発生となった。	ほ場周辺の除草の徹底、発生初期からの系統の異なる薬剤のローテーション防除で対応。
	ハスモンヨトウ	平年:少 前年:やや少	7月から発生が認められ、食害面積率は7月0.12% (平年0.25%) 少、8月0.25% (平年1.86%) 少、9月0.42% (平年2.73%) 少で経過した。	県内の主要産地では、防除意識が高まっており、定期防除によって発生が抑えられた。	8月中旬を中心とした薬剤防除で対応。
冬春 イチゴ	うどんこ病	平年:やや多 前年:並	栽培期間を通じて発病が認められた。発病葉率は少発生及び多発生をひと月ごとに推移した。発病率は、栽培期間の後半にかけて増加し、4月0.73% (平年0.58%) やや多、5月1.07% (平年0.65%) 多、であった。	栽培期間前半は、降水量が少なく乾燥していたため、うどんこ病の発生に助長的であった。そのため防除が適切に実施されなかった圃場では、長期にわたってうどんこ病の発生が認められ、栽培期間の後半にかけて発病果率が高まったものと考えられる。	育苗後期～10月末までの予防散布及び発病初期からの系統が異なる薬剤のローテーション防除。
	炭疽病	平年:やや多 前年:やや多	本圃での発病株率は、10月0.30% (平年0.24%) やや多、11月0.13% (平年0.25%) 少、12月0.10% (平年0.03%) 多、1月0.03% (平年0.01) 多で経過した。2月以降の発病は確認されなかった。	育苗期の5月から7月にかけて降雨日数、降雨量がともに多く、発生に助長的であった。育苗期に炭疽病に感染していた苗が本圃に移植後に多く発病していたと考えられる。	育苗期に系統が異なる薬剤によるローテーション散布。雨よけ底面給水育苗及び感染リスクの低い親苗の利用。
	灰色かび病	平年:並 前年:やや少	12月から発病が認められ、12月0.19% (平年0.16%) 並、1月0.18% (平年0.32%) 少、2月0.37% (平年0.73%) 少、3月0.31% (平年0.39%) やや少、4月0.81% (平年0.67%) 並、5月0.93% (平年0.77%) やや多で経過した。	栽培期間全体を通して、平年並みか少ない発生傾向であったが、最終盤の5月には平年を大きく上回る降雨があったことから湿度が高まり本病の発生が増加した。	発生初期からの本病薬剤の散布。発病果実や葉身の除去。
	アザミウマ類	平年:やや少 前年:少	11月から発生が見られ、寄生花率は、11月1.42% (平年0.75%) 多、12月0.29% (平年0.46%) やや少、1月0.80% (平年0.83%) 並、2月2.57% (平年0.89%) 多、3月1.85% (平年3.85%) 少、4月1.65% (平年9.08%) 少、5月14.00% (平年18.81%) やや少で経過した。	栽培期間前半は気温が高く、降水量が平年と比較して低く、ハウス外での本虫の発生が助長された。その結果、ハウス内へのアザミウマ類の飛び込み数も多くなり発生量が平年と比較して発生が多くなった月が見られた。対照的に栽培期間後半は、降水量が多かったため発生に抑制的であった。	発生初期からの薬剤の散布。

農作物名	病害虫名	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
冬春 イチゴ	アブラムシ類	平年:やや少 前年:少	寄生株率は、11月1.47%(平年2.44%)やや少、12月0.94%(平年1.49%)やや少、1月0.25%(平年1.24%)少、2月1.05%(平年0.48%)多、3月0.00%(平年0.89%)少、4月0.46%(平年1.39%)少、5月0.33%(平年1.19%)少で経過した。	栽培期間全体を通して少から並程度の発生量が多く防除が適切に実施されたと考えられた。また栽培期間後半の降雨の増加は、ハウス外での本虫の発生を抑制的なものとし、飛び込み虫数が減少したことから発生量も少なくなった。	発生初期からの薬剤の散布。
	ハダニ類	平年:並 前年:並	寄生株率は、10月7.20%(平年8.83%)並、11月11.11%(平年13.36%)並、12月11.19%(平年9.94%)並、1月13.03%(平年8.63%)多、2月9.79%(平年10.37%)並、3月1.92%(平年10.95%)少、4月5.38%(平年10.51%)少、5月10.80%(平年10.29%)並で経過した。	栽培期間全体を通して少から並程度の発生量が多く防除が適切に実施されたと考えられた。また栽培期間後半の降雨の増加は、ハウス外での本虫の発生を抑制的なものとし、飛び込み虫数が減少したことから発生量も少なくなった。	比較的効果の期待できる剤を選択使用。気門封鎖剤の積極利用。天敵の利用。カブリダニの利用は徐々に増加している。
野菜 共通	オオタバコガ	平年:多 前年:並	県下5地点の4～11月の性フェロモントラップによる雄成虫の累計誘殺数は、5地点中4地点で平年より多、1地点でやや少であり、全地点の累計誘殺数は多であった。また、全地点において9月3～4半旬頃から平年を大幅に上回る状況となり、その傾向は5地点中4地点で11月中旬頃まで続いた。	7～11月の気温は、概ね県下全域で平年よりかなり高く推移し、発生に助長的であった。また、9月は降水量も概ね県下全域でかなり少なく、発生に助長的であった。	生育期の定期的な薬剤防除。 葉菜類では、育苗期～定植時の薬剤処理等。 施設栽培では、防虫ネットの被覆。 幼虫の捕殺、被害果等の除去。
	シロイチモジトウ	平年:多 前年:並	県下5地点の4～11月の性フェロモントラップによる雄成虫の累計誘殺数は、5地点中4地点で平年より多、1地点でやや多であり、全地点の累計誘殺数は多であった。また、全地点において9月4半旬頃から平年を大幅に上回る状況となり、その傾向は5地点中4地点で11月中旬頃まで続いた。	7～11月の気温は、概ね県下全域で平年よりかなり高く推移し、発生に助長的であった。また、9月は降水量も概ね県下全域でかなり少なく、発生に助長的であった。	生育期の定期的な薬剤防除。 葉菜類では、育苗期～定植時の薬剤処理等。 施設栽培では、防虫ネットの被覆による侵入防止。 幼虫の捕殺。
	ハスモンヨトウ	平年:多 前年:多	県下7地点の4～11月の性フェロモントラップによる雄成虫の累計誘殺数は、全地点で平年より多であった。また、6月以降平年より多の状況で推移した地点が2地点認められ、全地点において9月3～6半旬頃から平年を大幅に上回る状況となり、その傾向は11月下旬まで続いた。	7～11月の気温は、概ね県下全域で平年よりかなり高く推移し、発生に助長的であった。また、9月は降水量も概ね県下全域でかなり少なく、発生に助長的であった。大豆では、例年8月下旬頃から確認される白変葉の発生が早い傾向にあり、防除のタイミングが遅れた圃場もあったと考えられる。 一部のジアミド系薬剤に対し感受性低下個体群が確認されている。	生育期の定期的な薬剤防除。 葉菜類では、育苗期～定植時の薬剤処理等。 施設栽培では、防虫ネットの被覆による侵入防止。 幼虫の捕殺。
	コナガ	【性フェロモントラップ】 平年:並 前年:並 【予察灯】 平年:やや少 前年:やや多	県下2地点の4～11月の性フェロモントラップによる雄成虫の累計誘殺数は、1地点で平年並、1地点でやや少であり、全地点の累計誘殺数は平年並であったが、4月1～3半旬は平年より多い状況で推移した。 県下6地点の4～10月の予察灯による累計誘殺数は、6地点中2地点で平年より多、1地点でやや多、1地点で平年並、2地点で少であり、全地点の累計誘殺数はやや少であった。また、4月は5地点で平年より多い状況で推移した。	4月は県下全域で気温は平年よりかなり高く、発生に助長的であった。また、暖冬傾向により越冬量が多かったと考えられる。	生育期の定期的な薬剤防除。 葉菜類では、育苗期～定植時の薬剤処理。 施設栽培では、防虫ネットの被覆による侵入防止。 一部のジアミド系薬剤に対し感受性低下個体群が確認されており、系統の異なる薬剤によるローテーション防除。

2 病害虫程度別面積及び防除面積（県全体）

農作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	計	実	延
早期水稲	2,772	葉いもち	0	0	0	924	924	2,772	2,773
		穂いもち	0	0	0	347	347	1,491	1,637
		紋枯病	0	0	0	987	987	1,491	1,617
		もみ枯細菌病	0	0	0	0	0	745	745
		ごま葉枯病	0	347	0	347	694	1,491	1,491
		稲こうじ病	0	0	0	0	0	0	0
		ニカメイガ	0	0	0	20	20	2,758	2,758
		セジロウンカ	0	0	0	1,507	1,507	2,758	5,589
		トビロウンカ	0	0	0	162	162	2,758	5,589
		ヒメトビウンカ	0	0	0	1,004	1,004	2,758	5,589
		ツマグロヨコバイ	0	0	0	176	176	2,758	5,589
		斑点米カメムシ類	40	120	279	917	1,356	2,758	5,663
		イチモンジセセリ	0	0	0	308	308	1,491	1,617
		フタオビコヤガ	0	0	20	181	201	1,491	1,617
		コブノメイガ	0	0	18	290	308	1,491	1,617
		イネミズゾウムシ	0	0	0	924	924	2,758	2,758
		スクミリンゴガイ	0	50	50	100	200	150	150
普通期水稲	10,028	葉いもち	0	0	0	4,222	4,222	9,977	9,977
		穂いもち	0	0	1	2,110	2,111	9,977	20,469
		紋枯病	0	0	110	5,270	5,380	9,977	19,342
		もみ枯細菌病	0	20	27	26	73	3,329	3,329
		ごま葉枯病	0	0	0	3,695	3,695	8,151	8,151
		稲こうじ病	0	0	540	1,621	2,161	5,947	6,510
		ニカメイガ	0	0	0	110	110	9,977	9,977
		セジロウンカ	0	0	0	4,756	4,756	9,977	20,688
		トビロウンカ	0	38	0	366	404	9,977	20,688
		ヒメトビウンカ	0	0	57	4,728	4,785	9,977	20,688
		ツマグロヨコバイ	0	0	29	2,521	2,550	9,977	20,688
		斑点米カメムシ類	171	427	1,453	2,592	4,643	9,977	19,342
		イチモンジセセリ	0	0	0	154	154	9,977	9,977
		フタオビコヤガ	0	0	0	110	110	9,977	19,342
		コブノメイガ	491	782	1,565	4,125	6,963	9,977	19,342
		イネミズゾウムシ	0	0	0	570	570	9,977	9,977
		スクミリンゴガイ	0	803	2,409	2,409	5,620	5,465	5,465
麦	1,875	うどんこ病	0	0	0	159	159	1,875	18,758
		赤かび病	0	0	0	318	318	1,875	2,500
		黒穂病類	0	0	26	343	369	940	940
大豆	346	ハスモンヨトウ	40	207	94	5	346	346	520
かんきつ	10,789	そうか病	0	18	514	314	846	3,114	6,648
		黒点病	10	50	2,000	6,355	8,415	8,569	33,658
		かいよう病	0	22	514	1,406	1,942	5,056	9,765
		灰色かび病	0	0	33	3,236	3,269	6,578	6,578
		ヤノネカイガラムシ	0	0	107	431	538	7,028	14,056
		フジコナカイガラムシ	0	0	156	531	687	6,883	6,883
		ミカンハダニ	654	327	981	4,577	6,539	6,778	14,556
		ミカンサビダニ	9	30	54	205	298	6,734	13,678
		カメムシ類	2,210	1,473	1,228	3,275	8,186	10,789	35,367
		チャノキイロアザミウマ	0	0	235	1,146	1,381	6,734	13,678
		ナメコカイガラムシ(サホセカイガラムシ)	5	30	415	383	833	7,028	7,028
		ツノロウムシ	0	0	75	75	150	4,235	4,235
		ルビーロウムシ	0	0	55	55	110	4,235	4,235
		ミカンハモグリガ	20	180	3,467	5,380	9,047	6,737	6,737
		ゴマダラカミキリ	0	0	10	1,570	1,580	6,737	6,737

農作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	計	実	延
かき	547	炭そ病	0	73	156	72	301	406	1,624
		うどんこ病	34	125	137	137	433	406	1,624
		円星落葉病	0	0	13	40	53	406	1,624
		角斑落葉病	0	8	167	178	353	406	1,624
		カキノヘタムシガ(カキミカ)	3	5	14	65	87	328	764
		フジコナカイガラムシ	22	68	137	102	329	406	1,624
		カメムシ類	399	32	79	10	520	540	1,860
		ハマキムシ類	0	0	0	114	114	265	530
		チャノキイロアザミウマ	0	10	22	150	182	378	1,167
		カキクダアザミウマ	0	0	0	5	5	378	756
キウイフルーツ	379	かいよう病	5	14	32	24	75	245	998
夏秋トマト	110	疫病	0	0	0	4	4	110	220
		灰色かび病	0	0	0	16	16	110	440
		葉かび病	0	0	0	4	4	110	220
		かいよう病	0	0	0	1	1	110	220
		オンシツコナジラミ	0	0	0	10	10	110	220
		タバココナジラミ	0	0	0	63	63	110	220
		アブラムシ類	0	0	0	8	8	110	220
		夏秋ナス	109	うどんこ病	0	0	0	65	65
灰色かび病	0	0		0	4	4	109	327	
アザミウマ類	0	0		18	18	36	109	327	
アブラムシ類	0	0		0	36	36	109	218	
ハダニ類	0	8		23	39	70	109	436	
タマネギ	261	白色疫病	0	0	0	1	1	261	261
		べと病	0	0	52	52	104	261	1,566
サトイモ	444	アブラムシ類	0	0	0	444	444	444	888
		ハダニ類	0	0	0	444	444	444	1,332
		ハスモンヨトウ	0	0	0	444	444	444	888
イチゴ	67	灰色かび病	0	0	5	17	22	67	335
		うどんこ病	2	0	4	12	18	67	335
		炭そ病	0	0	0	13	13	67	134
		アブラムシ類	0	0	2	19	21	67	201
		アザミウマ類	18	5	31	8	62	67	268
		ハダニ類	0	5	9	26	40	67	201

V 調査観察成績

1) 稲 病害虫調査

項目		5月	6月	7月	8月	9月
イネミズゾウムシ	調査圃場数	10	26	0	0	0
	発生圃場率	20	15.4	—	—	—
	平均被害度	0.1	0.3	—	—	—
	25株成虫数	0.1	0	—	—	—
いもち病(葉)	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	0	25.8	30	42.1
	平均発病度	0	0	0.2	0.3	0.7
	平均進行型病斑発生度	0	0	0	0	0
	置苗圃場率	40	42.3	16.1	0	0
	置苗発病圃率	0	0	6.5	0	0
いもち病(穂)	調査圃場数	0	0	7	15	19
	発生圃場率	—	—	0	6.7	21.1
	平均発病穂率	—	—	0	0.0	0.1
白葉枯病	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	0	0
	平均発病度	0	0	0	0	0
	平均発病株率	0	0	0	0	0
ごま葉枯病(葉)	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	0	6.5	10	36.8
	平均発病度	0	0	0.6	1.7	2.4
ごま葉枯病(穂)	調査圃場数	0	0	7	15	19
	発生圃場率	—	—	0	6.7	10.5
	平均発病度	—	—	0	1.8	0.7
紋枯病	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	0	12.9	23.3	57.9
	平均発病度	0	0	0.3	0.5	1.5
	平均発病株率	0	0	1.1	1.5	3.9
イネクロカメムシ	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	0	0
	平均25株虫数	0	0	0	0	0
コブノメイガ (見取) (掬取)	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	3.8	35.5	76.7	78.9
	平均被害葉率	0	0.0	0.0	0.5	2.5
	調査圃場数	3	14	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	16.7	15.8
	平均成虫数	0	0	0	0.3	0.2
イネツトムシ (イチモンジセセリ)	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	3.8	6.5	0	0
	平均25株ツト数	0	0.0	0.0	0	0
	平均25株幼虫数	0	0.0	0	0	0
イネヨトウ	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	0	0
	平均被害株率	0	0	0	0	0
アワヨトウ	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	0	0
	平均25株虫数	0	0	0	0	0
ニカメイガ	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	0	3.2	0	5.3
	平均被害株率	0	0	0.0	0	0.1
サンカメイガ	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	0	0
	平均被害株率	0	0	0	0	0
縞葉枯病	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	0	0
	平均被害株率	0	0	0	0	0

項目	5月	6月	7月	8月	9月	
萎縮病	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	0	0
	平均被害株率	0	0	0	0	0
ばか苗病	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	0	0
	平均被害株率	0	0	0	0	0
イネキモグリバエ (葉)	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	0	0
	平均被害株率	0	0	0	0	0
イネキモグリバエ (穂)	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	0	0
	平均被害株率	0	0	0	0	0
スクミリンゴガイ	調査圃場数	10	26	31	30	19
	発生圃場率	20.0	11.5	25.8	13.3	0
	平均貝数/m ²	0.3	0.3	0.5	0.1	0
	平均塊卵/100株	0	0.0	0.0	0.0	0.0
稲こうじ病	調査圃場数	0	0	7	15	19
	発生圃場率	-	-	0	0	10.5
	平均発病穂率	-	-	0	0	0.4
籾枯細菌病	調査圃場数	0	0	7	15	19
	発生圃場率	-	-	0	0	0
	平均発病穂率	-	-	0	0	0
ツマグロヨコバイ	調査圃場数	6	15	31	30	19
	発生圃場率	0	0	3.2	16.7	0
	平均1株虫数	0	0	0.0	0.1	0
	(成虫数)	0	0	0.0	0.0	0
	(幼虫数)	0	0	0	0.1	0
ヒメトビウンカ	調査圃場数	6	15	31	30	19
	発生圃場率	0	20.0	25.8	26.7	26.3
	平均1株虫数	0	0.0	0.2	0.1	0.1
	(成虫数)	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(幼虫数)	0	0.0	0.1	0.1	0.0
セジロウンカ	調査圃場数	6	15	31	30	19
	発生圃場率	0	0	38.7	46.7	42.1
	平均1株虫数	0	0	0.1	0.3	0.1
	(長翅成虫数)	0	0	0.0	0.0	0.0
	(短翅成虫数)	0	0	0	0.0	0.0
	(幼虫数)	0	0	0.1	0.2	0.0
トビイロウンカ	調査圃場数	6	15	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	3.3	0
	平均1株虫数	0	0	0	0.0	0
	(長翅成虫数)	0	0	0	0	0
	(短翅成虫数)	0	0	0	0.0	0
	(幼虫数)	0	0	0	0	0
	短翅率	-	-	-	100.0	
フタオビコヤガ (イネアオムシ)	調査圃場数	6	15	31	30	19
	発生圃場率	0	0	6.5	0	0
	(払落) 平均1株幼虫数	0	0	0.0	0	0
	(掬取) 調査圃場数	3	14	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	0	0
	(成虫数)	0	0	0	0	0
(幼虫数)	0	0	0	0	0	

項目		5月	6月	7月	8月	9月
本田内(捕虫網掬い取り調査)						
クモヘリカメムシ	調査圃場数	3	14	31	30	19
	発生圃場率	0	7.1	9.7	30	10.5
	平均虫数	0	0.2	0.9	0.5	0.2
ホソハリカメムシ	調査圃場数	3	14	31	30	19
	発生圃場率	0	0	3.2	6.7	0
	平均虫数	0	0	0.1	0.2	0
ミナミアオカメムシ	調査圃場数	3	14	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	6.7	15.8
	平均虫数	0	0	0	0.1	0.5
イネカメムシ	調査圃場数	3	14	31	30	19
	発生圃場率	0	0	12.9	6.7	15.8
	平均虫数	0	0	1.0	0.1	0.5
シラホシカメムシ	調査圃場数	3	14	31	30	19
	発生圃場率	0	0	3.2	0	10.5
	平均虫数	0	0	0.1	0	0.2
その他カメムシ類	調査圃場数	3	14	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	6.7	0
	平均虫数	0	0	0	0.1	0
アカスジカスミカメ	調査圃場数	3	14	31	30	19
	発生圃場率	33.3	0	12.9	3.3	0
	平均虫数	0.3	0	0.5	0.0	0
その他カスミカメ類	調査圃場数	3	14	31	30	19
	発生圃場率	0	0	0	3.3	0
	平均虫数	0	0	0	0.0	0
斑点米カメムシ類計	調査圃場数	3	14	31	30	19
	発生圃場率	33.3	7.1	19.4	43.3	31.6
	平均虫数	0.3	0.2	2.5	1.4	1.4
畦畔(捕虫網すくい取り調査)						
クモヘリカメムシ	調査地点数	7	13	16	17	6
	発生地点率	0	0	12.5	17.6	33.3
	平均虫数	0	0	0.1	1.2	0.5
ホソハリカメムシ	調査地点数	7	13	16	17	6
	発生地点率	0	7.7	37.5	58.8	50
	平均虫数	0	0.3	1.7	3.1	0.8
ミナミアオカメムシ	調査地点数	7	13	16	17	6
	発生地点率	0	0	0	0	0
	平均虫数	0	0	0	0	0
イネカメムシ	調査地点数	7	13	16	17	6
	発生地点率	0	0	0	0	0
	平均虫数	0	0	0	0	0
シラホシカメムシ	調査地点数	7	13	16	17	6
	発生地点率	0	7.7	6.3	23.5	33.3
	平均虫数	0	0.2	0.1	1.6	2.0
その他カメムシ類	調査地点数	7	13	16	17	6
	発生地点率	0	7.7	6.3	23.5	0
	平均虫数	0	0.1	0.1	0.6	0
アカスジカスミカメ	調査地点数	7	13	16	17	6
	発生地点率	0	15.4	37.5	35.3	33.3
	平均虫数	0	0.2	5.1	4.4	3.3
その他カスミカメ類	調査地点数	7	13	16	17	6
	発生地点率	0	0	6.3	11.8	33.3
	平均虫数	0	0	0.4	0.8	2.5
斑点米カメムシ類計	調査地点数	7	13	16	17	6
	発生地点率	0	23.1	56.3	70.6	83.3
	平均虫数	0	0.7	7.4	11.8	9.2

地区	東予地域												中予地域									南予地域										
	四国中央市	四国中央市	四国中央市	西条市	西条市	西条市	西条市	西条市	西条市	今治市	今治市	今治市	今治市	松山市	松山市	松山市	松前町	松前町	伊予市	伊予市	東温市	久万高原町	久万高原町	久万高原町	愛南町	宇和島市	宇和島市	西予市	西予市	西予市	大洲市	内子町
市町	土居町津根	土居町藤原	土居町燕崎	神戸	水見蛭子	丹原今井	丹原池田	実報寺	朝倉	朝倉	玉川	菊間佐方	河野	下伊台	久谷	恵久美	鶴吉	上三谷	下三谷	上村	西明神	入野	露峰	御荘長月	津島山財	三間増田	野村阿下	宇和久保	宇和西山田	新谷	平岡	
地点	1	4	4	4	1	4	3	3	4	4	1	4	4	3	4	4	4	3	4	3	2	2	2	1	1	1	1	2	4	4	4	
調査月日	5/13	-	-	-	5/14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/21	5/21	5/21	5/13	5/14	5/14	5/14	5/17	-	-	-	
◆見取調査																																
イネミズゾウムシ	被害度	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5	0	0.75	0	0	0	0	0	-	-	-
葉いもち	発病度	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
白葉枯病	発病株率	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
ごま葉枯病(葉)	発病度	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
紋枯病	発病度	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
イネクロカメムシ	25株虫数	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
コブノメイガ	被害葉率	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
イネツトムシ	25株ツト数	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
イネヨトウ	被害株率	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
アワヨトウ	25株虫数	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
ニカメイガ	被害株率	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
サンカメイガ	被害株率	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
縞葉枯病	被害株率	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
ばか苗病	被害株率	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
イネキモグリバエ	被害株率(葉)	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
スクミリンゴガイ	皿貝数	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
◆(穂)見取調査																																
ごま葉枯病(穂)	発病度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
稲こうじ病	被害株率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
穂いもち	発病穂率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
籾枯細菌病	発病穂率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
◆払落調査																																
ツマグロヨコバイ	1株虫数	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	-	-	-	
ヒメトビウンカ	1株虫数	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	-	-	-	
セジロウンカ	1株虫数	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	-	-	-	
トビイロウンカ	1株虫数	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	-	-	-	
フタオビコヤガ	1株虫数	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	-	-	-	
◆掬取調査																																
コブノメイガ	20回成虫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	
フタオビコヤガ	20回成虫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	
フタオビコヤガ	20回幼虫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	
クモヘリカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	
ホソハリカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	
ミナミアオカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	
イネカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	
シラホシカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	
アカスジカスミカメ	20回虫数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	1	-	-	-	-	-	
◆(畦畔等)掬取調査																																
クモヘリカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	-	-
ホソハリカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	-	-
ミナミアオカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	-	-
イネカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	-	-
シラホシカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	-	-
アカスジカスミカメ	20回虫数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	-	-

地区	東予地域												中予地域										南予地域										
	四国中央市	四国中央市	四国中央市	西条市	西条市	西条市	西条市	西条市	西条市	今治市	今治市	今治市	今治市	松山市	松山市	松山市	松前町	松前町	伊予市	伊予市	東温市	久万高原町	久万高原町	久万高原町	愛南町	宇和島市	宇和島市	西予市	西予市	西予市	大洲市	内子町	
市町	土居町津根	土居町藤原	土居町燕崎	神戸	氷見蛭子	丹原今井	丹原池田	実報寺	朝倉	朝倉	玉川	菊間佐方	河野	下伊台	久谷	恵久美	鶴吉	上三谷	下三谷	上村	西明神	入野	露峰	御荘長月	津島山財	三間増田	野村阿下	宇和久保	宇和西山田	新谷	平岡		
地点	1	4	4	4	1	4	3	3	4	4	1	4	4	3	4	4	4	3	4	3	2	2	2	1	1	1	1	2	4	4	4		
調査月日	6/12	6/12	6/12	6/12	6/12	-	6/12	6/12	6/14	6/14	6/11	-	-	-	6/17	6/13	6/17	6/13	6/13	6/17	6/17	6/17	6/17	6/11	6/11	6/11	6/12	6/13	6/12	6/18	-		
◆見取調査																																	
イネミズゾウムシ	被害度	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	4	0.25	2.5	0	0	0	0	1	0	0	-
葉いもち	発病度	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
白葉枯病	発病株率	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
ごま葉枯病(葉)	発病度	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
紋枯病	発病度	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
イネクロカメムシ	25株虫数	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
コブノメイガ	被害葉率	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0.03	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
イネツトムシ	25株ツト数	0.5	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
イネヨトウ	被害株率	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
アワヨトウ	25株虫数	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
ニカメイガ	被害株率	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
サンカメイガ	被害株率	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
縞葉枯病	被害株率	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
ばか苗病	被害株率	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
イネキモグリバエ	被害株率(葉)	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
スクミリンゴガイ	皿貝数	0.5	0	0	0	0.5	-	5.5	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
◆(穂)見取調査																																	
ごま葉枯病(穂)	発病度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
稲こうじ病	被害株率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
穂いもち	発病穂率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
籾枯細菌病	発病穂率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
◆払落調査																																	
ツマグロヨコバイ	1株虫数	0	-	-	-	0	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
ヒメトビウンカ	1株虫数	0	-	-	-	0	-	0.1	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0.1	0.2	0	0	0	0	0	-	
セジロウンカ	1株虫数	0	-	-	-	0	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
トビイロウンカ	1株虫数	0	-	-	-	0	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
フタオビコヤガ	1株虫数	0	-	-	-	0	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
◆掬取調査																																	
コブノメイガ	20回成虫	0	-	-	-	0	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
フタオビコヤガ	20回成虫	0	-	-	-	0	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
フタオビコヤガ	20回幼虫	0	-	-	-	0	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
クモヘリカメムシ	20回虫数	0	-	-	-	0	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	-	
ホソハリカメムシ	20回虫数	0	-	-	-	0	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
ミナミアオカメムシ	20回虫数	0	-	-	-	0	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
イネカメムシ	20回虫数	0	-	-	-	0	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
シラホシカメムシ	20回虫数	0	-	-	-	0	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
アカスジカスミカメ	20回虫数	0	-	-	-	0	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
◆(畦畔等)掬取調査																																	
クモヘリカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	0	-	-	0	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
ホソハリカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	0	-	-	0	0	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
ミナミアオカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	0	-	-	0	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
イネカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	0	-	-	0	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
シラホシカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	-	0	-	-	0	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	-	
アカスジカスミカメ	20回虫数	-	-	-	-	-	0	-	-	0	0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-	

地区	東予地域												中予地域										南予地域										
	四国中央市	四国中央市	四国中央市	西条市	西条市	西条市	西条市	西条市	西条市	今治市	今治市	今治市	今治市	松山市	松山市	松山市	松前町	松前町	伊予市	伊予市	東温市	久万高原町	久万高原町	久万高原町	愛南町	宇和島市	宇和島市	西予市	西予市	西予市	大洲市	内子町	
市町	土居町津根	土居町藤原	土居町燕崎	神戸	水見蛭子	丹原今井	丹原池田	実報寺	朝倉	朝倉	玉川	菊間佐方	河野	下伊台	久谷	恵久美	鶴吉	上三谷	下三谷	上村	西明神	入野	露峰	御荘長月	津島山財	三間増田	野村阿下	宇和久保	宇和西山田	新谷	平岡		
地点	1	4	4	4	1	4	3	3	4	4	1	4	4	3	4	4	4	3	4	3	2	2	2	1	1	1	1	2	4	4	4		
調査月日	7/9	7/9	7/9	7/9	7/9	7/22	7/22	7/22	7/17	7/17	7/17	7/17	7/18	7/18	7/18	7/18	7/18	7/18	7/18	7/18	7/18	7/19	7/19	7/12	7/12	7/12	7/18	7/18	7/11	7/18	7/11		
◆見取調査																																	
イネミズゾウムシ	被害度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
葉いもち	発病度	0	0	3.25	0.25	0.5	0	0	0.25	0	0	0	0	0	0	0.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.5	0.25	0	0	0	
白葉枯病	発病株率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ごま葉枯病(葉)	発病度	0.25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18.8	0	0	0	0	0	0	
紋枯病	発病度	0	0	0	0	3.5	0	4.75	0	0	0	0.75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.25	0	0	0	0	
イネクロカメムシ	25株虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コブノメイガ	被害葉率	0.03	0	0	0	0	0	0.03	0	0.08	0.05	0	0	0	0.1	0.13	0	0	0.05	0.03	0.03	0.03	0	0	0	0	0	0.1	0	0	0	0	
イネツトムシ	25株ツト数	0	0.25	0.25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
イネヨトウ	被害株率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
アワヨトウ	25株虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ニカメイガ	被害株率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
サンカメイガ	被害株率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
縞葉枯病	被害株率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばか苗病	被害株率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イネキモグリバエ	被害株率(葉)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スクミリンゴガイ	皿貝数	0	0	0	0	0	1.5	3	0	0	0	0	2.5	1	0	0	2.5	0	0	1.5	1.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.5	0	
◆(穂)見取調査																																	
ごま葉枯病(穂)	発病度	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	0	0	-	0	-		
稲こうじ病	被害株率	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	0	0	-	0	-		
穂いもち	発病穂率	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	0	0	-	0	-		
籾枯細菌病	発病穂率	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	0	0	-	0	-		
◆払落調査																																	
ツマグロヨコバイ	1株虫数	0	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヒメトビウンカ	1株虫数	0.4	0	1	0	0	0	0.2	0	0	0	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.6	1.1	1.9	0	0.1	0	0	0	
セジロウンカ	1株虫数	0	0	0.1	0	0	0	0	0.2	0	0.3	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0.2	0	0.4	0.1	1.3	0.3	0.1	0	0	0.1	0	0	
トビイロウンカ	1株虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
フタオビコヤガ	1株虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
◆掬取調査																																	
コブノメイガ	20回成虫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
フタオビコヤガ	20回成虫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
フタオビコヤガ	20回幼虫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
クモヘリカメムシ	20回虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	12	0	0	0	0	
ホソハリカメムシ	20回虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	
ミナミアオカメムシ	20回虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
イネカメムシ	20回虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	15	0	0	0	0	0	
シラホシカメムシ	20回虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	
アカシジカスミカメ	20回虫数	0	0	0	0	2	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	9	0	0	0	0	0	
◆(畦畔等)掬取調査																																	
クモヘリカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	0	-	-	-	0	-	1	-	0	0	0	-	0	-	-	-	-	0	1	0	0	0	0	0	0	0	-	
ホソハリカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	0	-	-	-	0	-	4	-	6	12	2	-	1	-	-	-	-	0	2	0	0	0	0	0	0	0	-	
ミナミアオカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	0	-	-	-	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
イネカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	0	-	-	-	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
シラホシカメムシ	20回虫数	-	-	-	-	0	-	-	-	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-	-	-	-	0	0	0	0	0	1	0	0	0	-	
アカシジカスミカメ	20回虫数	-	-	-	-	0	-	-	-	11	-	19	-	13	16	0	-	19	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	-

地区	0												0												南予地域								
	四国中央市	四国中央市	四国中央市	西条市	西条市	西条市	西条市	西条市	西条市	今治市	今治市	今治市	今治市	松山市	松山市	松山市	松前町	松前町	伊予市	伊予市	東温市	久万高原町	久万高原町	久万高原町	愛南町	宇和島市	宇和島市	西予市	西予市	西予市	大洲市	内子町	
市町	土居町津根	土居町藤原	土居町燕崎	神戸	水見蛭子	丹原今井	丹原池田	実報寺	朝倉	朝倉	玉川	菊間佐方	河野	下伊台	久谷	恵久美	鶴吉	上三谷	下三谷	上村	西明神	入野	露峰	御荘長月	津島山財	三間増田	野村阿下	宇和久保	宇和西山田	新谷	平岡		
地点	1	4	4	4	1	4	3	3	4	4	1	4	4	3	4	4	4	3	4	3	2	2	2	1	1	1	1	2	4	4	4		
調査月日	8/2	8/13	8/13	8/13	8/8	8/15	8/8	8/16	8/15	8/15	8/8	8/14	8/21	8/21	8/21	8/21	8/21	8/21	8/21	8/21	8/21	8/8	8/8	8/8	-	8/13	8/13	8/13	8/15	8/14	8/15	8/14	
◆見取調査																																	
イネミズゾウムシ	被害度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
葉いもち	発病度	0	1	0	0.5	2	0	0	0.5	1	1.25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白葉枯病	発病株率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ごま葉枯病(葉)	発病度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0	0.5	0	0	0	0
紋枯病	発病度	1	0	0.25	0	4.25	0	4.25	0.25	0	0	3.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.25	0	0	0	0
イネクロカメムシ	25株虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コブノメイガ	被害葉率	0.03	0.05	0.85	0.03	0	0	0	2.4	0.85	0.48	0	1.28	0.18	1.18	0.1	0.2	0.33	0.55	0.25	0.58	0.05	0	0.03	-	0	0	0.03	0.1	3.75	0.73	1.08	
イネツトムシ	25株ツト数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イネヨトウ	被害株率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アワヨトウ	25株虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニカメイガ	被害株率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サンカメイガ	被害株率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
縞葉枯病	被害株率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばか苗病	被害株率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イネキモグリバエ	被害株率(葉)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スクミリンゴガイ	皿貝数	0	0	0	0	0	0	1.5	0	0	0	0	0.5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.5	0
◆(穂)見取調査																																	
ごま葉枯病(穂)	発病度	0	-	-	0	0	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	27	0	0	-	-	-	-	
稲こうじ病	被害株率	0	-	-	0	0	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	0	0	0	0	0	-	0	0	0	-	-	-	-	-	
穂いもち	発病穂率	0	-	-	0	0	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	0	0	0	0	0	-	0	0.05	0	-	-	-	-	-	
籾枯細菌病	発病穂率	0	-	-	0	0	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	0	0	0	0	0	-	0	0	0	-	-	-	-	-	
◆拡落調査																																	
ツマグロヨコバイ	1株虫数	0	0	1	0	0.6	0	0.5	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.1	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヒメトビウンカ	1株虫数	0.1	0.1	0.3	0	0	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0.2	0	0.5	0.2	1		
セジロウンカ	1株虫数	0	0.1	5	0	0.8	0.1	0.5	1.1	0	0	0	0.1	0	0	0.1	0.1	0.1	0	0	0	0	-	0	0	0.1	0.1	0	0.3	0.2			
トビイロウンカ	1株虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	
フタオビコヤガ	1株虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	
◆掬取調査																																	
コブノメイガ	20回成虫	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	2	0
フタオビコヤガ	20回成虫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	
フタオビコヤガ	20回幼虫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	
クモヘリカメムシ	20回虫数	0	0	0	0	0	0	1	0	3	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	-	1	0	2	2	0	0	0	0	
ホソハリカメムシ	20回虫数	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	2	0	0	0	0	0	0	
ミナミアオカメムシ	20回虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	
イネカメムシ	20回虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	8	0	0	0	-	0	1	1	0	0	0	0		
シラホシカメムシ	20回虫数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	
アカシジカスミカメ	20回虫数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	
◆(畦畔等)掬取調査																																	
クモヘリカメムシ	20回虫数	-	0	-	14	-	0	0	6	0	-	-	-	1	0	-	0	0	-	-	-	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	-
ホソハリカメムシ	20回虫数	-	0	-	5	-	2	1	12	1	-	-	-	6	1	-	0	20	-	-	-	0	-	-	-	0	0	1	3	0	0	-	
ミナミアオカメムシ	20回虫数	-	0	-	0	-	0	0	0	0	-	-	-	0	0	-	0	0	-	-	-	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	-
イネカメムシ	20回虫数	-	0	-	0	-	0	0	0	0	-	-	-	0	0	-	0	0	-	-	-	0	-	-	-	0	0	0	1	0	0	-	
シラホシカメムシ	20回虫数	-	0	-	0	-	0	0	0	0	-	-	-	1	13	-	0	10	-	-	-	0	-	-	-	0	0	0	3	0	0	-	
アカシジカスミカメ	20回虫数	-	17	-	7	-	0	3	42	0	-	-	-	0	1	-	0	4	-	-	-	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	-	

地区	東予地域											中予地域								南予地域													
	四国中央市	四国中央市	四国中央市	西条市	西条市	西条市	西条市	西条市	西条市	今治市	今治市	今治市	今治市	松山市	松山市	松山市	松前町	松前町	伊予市	伊予市	東温市	久万高原町	久万高原町	久万高原町	愛南町	宇和島市	宇和島市	西予市	西予市	西予市	大洲市	内子町	
市町	土居町津根	土居町藤原	土居町燕崎	神戸	水見蛭子	丹原今井	丹原池田	実報寺	朝倉	朝倉	玉川	菊間佐方	河野	下伊台	久谷	恵久美	鶴吉	上三谷	下三谷	上村	西明神	入野	露峰	御荘長月	津島山財	三間増田	野村阿下	宇和久保	宇和西山田	新谷	平岡		
地点	1	4	4	4	1	4	3	3	4	4	1	4	4	3	4	4	4	3	4	3	2	2	2	1	1	1	1	2	4	4	4		
調査月日	-	9/12	9/12	9/12	-	9/12	-	9/10	9/10	9/10	-	9/10	9/9	9/9	9/13	-	9/9	9/9	9/9	9/9	9/9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
◆見取調査																																	
イネミズゾウムシ	被害度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
葉いもち	発病度	-	0	4.25	0	-	0	-	2.25	1.25	2	-	0.75	0	0	0	-	1	0	0.75	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
白葉枯病	発病株率	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ごま葉枯病(葉)	発病度	-	8	10.5	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0.75	-	0	0	0	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
紋枯病	発病度	-	0	0.25	0	-	0	-	6	0	0	-	7.25	0.75	0	0.5	-	0.75	0.75	10	1.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
イネクロカメムシ	25株虫数	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
コブノメイガ	被害率	-	0	0.18	0	-	0.2	-	16.5	1.75	13	-	3.9	0.18	0.5	0	-	0.9	0.35	0.15	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
イネツトムシ	25株ツト数	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
イネヨトウ	被害株率	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
アワヨトウ	25株虫数	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ニカメイガ	被害株率	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サンカメイガ	被害株率	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
縞葉枯病	被害株率	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばか苗病	被害株率	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
イネキモグリバエ	被害株率(葉)	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
スクミリンゴガイ	皿貝数	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
◆(穂)見取調査																																	
ごま葉枯病(穂)	発病度	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
稲こうじ病	被害株率	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
穂いもち	発病穂率	-	0	0	0	-	0	-	0	0.05	0	-	0	0	0	0	-	0	0.05	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
籾枯細菌病	発病穂率	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
◆拡落調査																																	
ツマグロヨコバイ	1株虫数	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヒメトビウンカ	1株虫数	-	0	0	0	-	0	-	0	0.1	0.1	-	0	0	0	0	-	0	0	0.1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セジロウンカ	1株虫数	-	0.1	0	0.2	-	0.3	-	0.2	0	0	-	0.1	0	0.5	0.2	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
トビイロウンカ	1株虫数	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フタオビコヤガ	1株虫数	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
◆掬取調査																																	
コブノメイガ	20回成虫	-	0	0	0	-	0	-	0	0	1	-	0	0	0	0	-	1	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フタオビコヤガ	20回成虫	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フタオビコヤガ	20回幼虫	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クモヘリカメムシ	20回虫数	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	1	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ホソハリカメムシ	20回虫数	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ミナミアオカメムシ	20回虫数	-	4	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	2	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
イネカメムシ	20回虫数	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	1	0	3	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シラホシカメムシ	20回虫数	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	2	0	-	1	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アカシジカスミカメ	20回虫数	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
◆(畦畔等)掬取調査																																	
クモヘリカメムシ	20回虫数	-	-	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ホソハリカメムシ	20回虫数	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ミナミアオカメムシ	20回虫数	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
イネカメムシ	20回虫数	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シラホシカメムシ	20回虫数	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アカシジカスミカメ	20回虫数	-	-	0	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2) 広域調査

① いもち病 (7月(一部8月上旬含む) : 100株見取り調査)

地区	調査月日	調査圃場数	発生圃場数	発生圃場率 (%)
四国中央市	8月2日	53	13	24.5
今治地区	7月9日	27	2	7.4
今治地区	7月30日	35	3	8.6
西条地区 (旧周桑)	7月18日	29	4	13.8
東予計		144	22	15.3
久万高原町	7月19日	61	13	21.3
松山地区	7月22日	52	10	19.2
伊予・松前地区	8月1日	46	9	19.6
東温地区	8月1日	43	6	14.0
中予計		202	38	18.8
宇和島鬼北	7月10日	10	6	60
愛南	7月17日	5	5	100
西予	7月25日	17	13	76.5
大洲	7月24日	20	11	55
南予計		52	35	67.3
県全体		398	95	23.9

【参考】過去10年間の調査結果 (7月)

調査年度	調査地区数	調査圃場数	発生圃場数	発生圃場率 (%)
H26	4	233	35	15.0
H27	5	302	69	22.8
H28	4	136	37	27.2
H29	6	269	14	5.2
H30	7	334	49	14.7
R1	7	358	32	8.9
R2	8	382	96	25.1
R3	12	391	129	33.0
R4	7	239	75	31.4
R5	11	330	113	34.2
平均		297.4	64.9	21.8

② いもち病（8月：100株見取り調査）

地区	調査月日	調査 圃場数	発生 圃場数	発生圃場率 (%)
旧西条市	8月28日	60	13	21.7
今治地区	8月27日	28	6	21.4
周桑	8月20日	103	20	19.4
東予計		191	39	20.4
久万高原町	8月19日	109	19	17.4
松山地区	8月23日	55	10	18.2
中予計		164	29	17.7
宇和島鬼北	8月21日	12	11	91.7
愛南	8月21日	4	0	0
大洲	8月22日	15	5	33.3
南予計		31	16	51.6
県全体		386	84	21.8

【参考】過去10年間の調査結果（8月）

調査年度	調査地区数	調査 圃場数	発生 圃場数	発生圃場率 (%)
H26	4	233	35	15.0
H27	5	302	69	22.8
H28	4	136	37	27.2
H29	6	269	14	5.2
H30	7	334	49	14.7
R1	7	358	32	8.9
R2	8	382	96	25.1
R3	12	391	129	33.0
R4	11	493	143	29.0
R5	10	296	110	37.2
平均		319.4	71.4	21.8

② セジロウンカ (7月：10株払落とし調査)

早期・普通期

地区	調査月 日	調査圃 場数	発生圃 場数	発生圃場 率 (%)	平均虫数 (頭/10株)	成幼虫密度別圃場割合%			成虫密度別圃場割合%	
						1～9頭	10～49頭	50頭～	1～9頭	10頭～
四国中央地区	8月2日	53	31	58.5	3.92	50.9	7.5	0	41.51	0
西条地区 (旧周桑)	7月18日	29	2	6.9	0.1	6.9	0	0	0	0
今治地区	7月9日	27	0	0	0	0	0	0	0	0
	7月30日	35	17	48.6	0.18	45.7	2.9	0	28.6	0
東予計		144	50	34.7	1.05	31.3	3.5	0.0	22.2	0
久万高原町	7月19日	61	49	80.3	8.03	47.5	32.8	0	14.8	0
松山地区	7月22日	52	14	26.9	1.71	19.2	7.7	0	13.5	0
伊予・松前地区	8月1日	46	29	63.04	4.89	47.8	15.2	0	34.8	0
東温地区	8月1日	43	17	39.53	3.19	25.6	14.0	0	34.9	4.7
中予計		202	109	54.0	4.45	35.6	18.3	0	23.3	1.0
宇和島鬼北	7月10日	10	7	70	2.6	70	0	0	10	0
愛南	7月17日	4	4	100	7	75	25	0	50	0
西予	7月25日	17	15	88.2	7.05	76.5	11.8	0	41.2	5.9
大洲	7月24日	20	11	55	0.95	55	0	0	40	0
南予計		51	37	72.55	4.4	66.7	5.9	0	35.3	2.0
県全体		397	196	49.37	3.30	38.0	11.3	0	24.4	0.8

【参考】過去10年の調査結果

調査年度	調査 地区数	調査圃 場数	発生圃 場数	発生圃場 率 (%)	平均虫数 (頭/10株)	成幼虫密度別圃場割合%			成虫密度別圃場割合%	
						1～9頭	10～49頭	50頭～	1～9頭	10頭～
H26	4	233	152	65.2	4.0	56.2	10.8	0.7	35.9	0.6
H27	5	303	240	79.2	7.4	56.4	23.1	1.2	38.6	3.4
H28	4	256	220	85.9	8.7	64.3	19.4	2.4	54.3	8.2
H29	6	269	171	63.6	3.1	58.5	4.5	0	42.3	0
H30	7	344	134	39.0	1.4	36.4	2.4	0	17.5	0
R1	7	355	167	47.0	2.5	41.8	11.0	0.6	27.3	1.2
R2	8	382	258	67.5	10.7	47.1	19.7	4.6	43.1	1.3
R3	12	396	133	33.6	1.3	31.5	2.7	0	16.9	0.2
R4	6	227	63	27.8	1.0	31.6	3.9	0	16.5	0
R5	8	220	73	33.2	2.1	30.4	6.3	0	14.9	0
平年		298.5	161.1	54.2	4.2	45.4	10.4	1.0	30.7	1.5

③-1 トビイロウンカ (10株払落し調査)

(1) トビイロウンカの7月～9月の発生状況 (各地区農業技術者絡協議会等で調査)

【7月 (8月1半旬含む)】

地区	調査月日	調査圃場数	発生圃場数	発生圃場率 (%)	平均虫数 (頭/10株)	成幼虫密度別圃場割合%					成虫密度別圃場割合%					短翅雌成虫発生圃場割合	
						1～9頭	10～49頭	50～199頭	200～499頭	500頭～	1頭	2～4頭	5～9頭	10～29頭	30頭～	圃場数	発生圃場率 (%)
四国中央地区	8月2日	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西条地区 (旧周桑)	7月18日	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
今治地区	7月9日	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	7月30日	35	2	5.7	0.01	5.7	0	0	0	0	2.86	0	0	0	0	0	
東予計		144	2	1.39	0.00	1.4	0	0	0	0	0.7	0	0	0	0	0	
久万高原町	7月19日	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
松山地区	7月22日	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
伊予・松前地区	8月1日	46	1	2.2	0.04	2.17	0	0	0	0	2.17	0	0	0	0	0	
東温地区	8月1日	43	1	2.33	0.02	2.33	0	0	0	0	2.33	0	0	0	1	2.33	
中予計		202	1	0.50	0.02	1.12	0	0	0	0	0.58	0.54	0	0	0	1	
宇和島・鬼北	7月10日	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
愛南	7月17日	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西予	7月25日	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大洲	7月24日	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南予計		51	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県全体		397	3	0.756	0.01	0.8	0	0	0	0	0.4	0.2	0	0	0	1	

【8月】

地区	調査月日	調査圃場数	発生圃場数	発生圃場率 (%)	平均虫数 (頭/10株)	成幼虫密度別圃場割合%					成虫密度別圃場割合%					短翅雌成虫発生圃場割合	
						1～9頭	10～49頭	50～199頭	200～499頭	500頭～	1頭	2～4頭	5～9頭	10～29頭	30頭～	圃場数	発生圃場率 (%)
西条 (周桑)	8月20日	103	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
今治地区	8月27日	28	1	3.6	0.04	3.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
旧西条市	8月28日	60	4	6.7	0.12	6.7	0	0	0	0	1.7	1.7	0	0	1	1.67	
東予計		191	5	2.62	0.05	3.41	0	0	0	0	0.56	0.56	0	0	1	1	
久万高原町	8月19日	109	9	8.26	0.14	8.3	0	0	0	0	5.5	2.8	0	0	9	8.26	
松山地区	8月23日	55	1	1.82	0.09	1.82	0	0	0	0	0	1.8	0	0	1	1.82	
中予計		164	10	6.10	0.11	5.04	0	0	0	0	2.75	2.29	0	0	10	6.10	
宇和島・鬼北	8月21日	12	1	8.3	0.08	8.3	0	0	0	0	8.3	0	0	0	1	8	
愛南	8月21日	4	1	25.0	0.25	25	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0	
大洲	8月22日	15	1	6.7	0.13	6.7	0	0	0	0	0	6.7	0	0	0	0	
南予計		31	3	9.68	0.16	13.33	0	0	0	0	11.11	2.22	0	0	1	3.23	
県全体		386	18	4.66	0.11	7.26	0	0	0	0	4.81	1.7	0	0	12	3.11	

【9月】

地区	調査月日	調査圃場数	発生圃場数	発生圃場率 (%)	平均虫数 (頭/10株)	成幼虫密度別圃場割合%					成虫密度別圃場割合%					短翅雌成虫発生圃場	
						1～9頭	10～49頭	50～199頭	200～499頭	500頭～	1頭	2～4頭	5～9頭	10～29頭	30頭～	圃場数	発生圃場率 (%)
うま	9月5日	52	5	9.6	0.10	9.6	0	0	0	0	5.8	0	0	0	0	0	
新居浜	9月2日	32	1	3.1	0.06	3.1	0	0	0	0	0	3.1	0	0	0	0	
今治市	9月10日	27	1	3.7	0.04	3.7	0	0	0	0	3.7	0	0	0	0	0	
東予計		111	7	6.31	0.07	5.5	0	0	0	0	3.2	1.0	0	0	0	0	
松山地区	9月11日	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
伊予・松前地区	9月13日	45	2	4.44	0.27	4.44	0	0	0	0	4.4	0	0	0	1	2	
東温地区	9月13日	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中予計		135	2	1.48	0.09	1.48	0	0	0	0	1.48	0	0	0	1	0.74	
西予市	9月3日	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南予計		6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県全体		246	9	3.659	0.08	3.48	0	0	0	0	2.32	0.52	0	0	1	0.41	

④ コブノメイガ (100株見取り調査)

早期・普通期

【7月(8月第1半旬まで)】

地区	調査月日	調査圃場数	発生圃場数	発生圃場率 (%)
四国中央市	8月2日	53	35	66
西条地区(旧周桑)	7月18日	29	1	3
今治地区	7月30日	35	9	25.7
今治地区	7月9日	27	5	18.5
東予計		144	50	34.7
久万高原町	7月19日	61	10	16.4
松山地区	7月22日	52	6	11.5
伊予・松前地区	8月1日	46	25	54.3
東温地区	8月1日	43	15	34.9
中予計		202	56	27.7
宇和島鬼北	7月10日	10	1	10
愛南	7月17日	6	6	100
西予	7月25日	18	9	50
大洲	7月24日	20	7	35
南予計		54	23	42.6
県全体		400	129	32.3

【参考】過去10年間の発生状況

調査年度	調査地区数	調査圃場数	発生圃場数	発生圃場率 (%)
H26	4	233	15	6.4
H27	5	302	135	44.7
H28	4	256	91	35.5
H29	6	257	12	4.5
H30	7	344	36	10.8
R1	7	358	85	23.7
R2	8	382	231	60.5
R3	12	336	14	4.2
R4	11	285	9	3.2
R5	11	330	86	26.1
平年		308.3	71.4	22.0

早期・普通期

【8月】

地区	調査月日	調査圃場数	発生圃場数	発生圃場率 (%)
西条地区(旧周桑)	8月20日	103	88	85.4
今治地区	8月27日	28	27	96.4
旧西条市	8月28日	60	44	73.3
東予計		191	159	83.2
久万高原町	8月19日	109	10	9.2
松山地区	8月23日	55	39	70.9
中予計		164	49	29.9
宇和島鬼北	8月21日	12	12	100
愛南	8月21日	4	4	100
大洲	8月22日	15	13	86.7
南予計		31	29	93.5
県全体		386	237	61.4

【参考】過去の発生状況

調査年度	調査地区数	調査圃場数	発生圃場数	発生圃場率 (%)
R2	9	358	348	97.2
R3	9	283	20	7.1
R4	6	298	56	18.8
R5	6	243	88	36.2
平年		295.5	128	39.8

表1 斑点米カメムシ類の発生状況(7月掬取調査)

【早期水稲】

地域名 調査日	区 分	本 田			畦 畔		
		調査圃場 数	発生圃 場数	発生圃場率 (%)	調査地点 数	発生地 点数	発生地点率 (%)
周 桑 6.7.18	ホソハリカメムシ	29	4	13.8	10	6	60
	クモヘリカメムシ		3	10.3		2	20
	アカスジカスミカメ		12	41.4		9	90
	シラホシカメムシ		1	3.4		2	20
	ミナミアオカメムシ		4	13.8		2	20
	イネカメムシ		0	0		0	0
	斑点米カメムシ類合計		16	55.2		10	100
今 治 6.7.9	ホソハリカメムシ	1	0	0	1	0	0
	クモヘリカメムシ		0	0		0	0
	アカスジカスミカメ		0	0		0	0
	シラホシカメムシ		0	0		0	0
	ミナミアオカメムシ		0	0		0	0
	イネカメムシ		0	0		0	0
	斑点米カメムシ類合計		0	0		0	0
今 治 6.7.30	ホソハリカメムシ	6	3	50	1	0	0
	クモヘリカメムシ		4	66.7		0	0
	アカスジカスミカメ		3	50		0	0
	シラホシカメムシ		0	0		0	0
	ミナミアオカメムシ		1	16.7		0	0
	イネカメムシ		3	50		0	0
	斑点米カメムシ類合計		6	100		0	0
久万高原 町 6.7.19	ホソハリカメムシ	61	14	23	31	7	22.6
	クモヘリカメムシ		9	14.8		2	6.5
	アカスジカスミカメ		0	0		1	3.2
	シラホシカメムシ		2	3.3		0	0
	ミナミアオカメムシ		0	0		0	0
	イネカメムシ		0	0		0	0
	斑点米カメムシ類合計		23	37.7		10	32.3
宇和島他 6.7.10	ホソハリカメムシ	10	2	20	10	3	30
	クモヘリカメムシ		1	10		2	20
	アカスジカスミカメ		3	30		1	10
	シラホシカメムシ		0	0		2	20
	ミナミアオカメムシ		0	0		0	0
	イネカメムシ		1	10		0	0
	斑点米カメムシ類合計		4	40		5	50
愛南 6.7.17	ホソハリカメムシ	1	0	0	1	0	0
	クモヘリカメムシ		0	0		0	0
	アカスジカスミカメ		0	0		0	0
	シラホシカメムシ		0	0		0	0
	ミナミアオカメムシ		1	100		0	0
	イネカメムシ		1	100		0	0
	斑点米カメムシ類合計		1	100		0	0
全 県	種 類	調査圃場 数	発生圃 場数	発生圃場率 (%)	調査点数	発生地 点数	発生地点率 (%)
	ホソハリカメムシ	108	23	21.3	54	16	29.6
	クモヘリカメムシ		17	15.7		6	11.1
	アカスジカスミカメ		18	16.7		11	20.4
	シラホシカメムシ		3	2.8		4	7.4
	ミナミアオカメムシ		6	5.6		2	3.7
	イネカメムシ		5	4.6		0	0
斑点米カメムシ類合計	50		46.3	25		46.3	

(東中予)

種 類	調査圃場数	発生圃場数	発生圃場率 (%)	調査点数	発生地点数	発生地点率 (%)
ホソハリカメシ	97	21	21.6	43	13	30.2
クモヘリカメシ		16	16.5		4	9.3
アカスジカスミカメ		15	15.5		10	23.3
シラホシカメシ		3	3.1		2	4.7
ミナミアオカメシ		5	5.2		2	4.7
イネカメシ		3	3.1		0	0
斑点米カメシ類合計			63		64.9	

(南予)

種 類	調査圃場数	発生圃場数	発生圃場率 (%)	調査点数	発生地点数	発生地点率 (%)
ホソハリカメシ	11	2	18.2	11	3	27.3
クモヘリカメシ		1	9.1		2	18.2
アカスジカスミカメ		3	27.3		1	9.1
シラホシカメシ		0	0		2	18.2
ミナミアオカメシ		1	9.1		0	0
イネカメシ		2	18.2		0	0
斑点米カメシ類合計			5		45.5	

表 斑点米カメムシ類の発生状況(8月末～9月上旬すくい取調査)

【普通期水稻】

地域名	区分	本 田			畦 畔		
		調査圃場数	発生圃場数	発生圃場率(%)	調査地点数	発生地点数	発生地点率(%)
四国中央 6.9.5	ホソハリカメムシ	52	9	17.3	24	9	37.5
	クモヘリカメムシ		15	28.8		6	25
	アカスジカスミカメ		4	7.7		7	29.2
	シラホシカメムシ		3	5.8		4	16.7
	ミナミアオカメムシ		0	0		1	4.2
	イネカメムシ		0	0		0	0
	斑点米カメムシ類合計		22	42.3		13	54.2
新居浜 6.9.2	ホソハリカメムシ	32	7	21.9	13	3	23.1
	クモヘリカメムシ		25	78.1		1	8
	アカスジカスミカメ		5	15.6		3	23
	シラホシカメムシ		3	9.4		1	8
	ミナミアオカメムシ		11	34.4		1	7.7
	イネカメムシ		1	3.1		0	0
	斑点米カメムシ類合計		26	81.3		5	38.5
西 条 6.8.28	ホソハリカメムシ	60	10	16.7	19	5	26.3
	クモヘリカメムシ		20	33.3		2	11
	アカスジカスミカメ		9	15		5	26
	シラホシカメムシ		2	3.3		2	11
	ミナミアオカメムシ		22	36.7		0	0
	イネカメムシ		1	1.7		0	0
	斑点米カメムシ類合計		39	65		8	42.1
周 桑 6.8.20	ホソハリカメムシ	103	18	17.5	21	14	66.7
	クモヘリカメムシ		11	10.7		6	28.6
	アカスジカスミカメ		13	12.6		13	61.9
	シラホシカメムシ		3	2.9		9	42.9
	ミナミアオカメムシ		6	5.8		1	4.8
	イネカメムシ		3	2.9		0	0
	斑点米カメムシ類合計		34	33.0		18	85.7
今 治 6.8.27	ホソハリカメムシ	28	8	28.6	5	4	80
	クモヘリカメムシ		14	50		1	20
	アカスジカスミカメ		7	25		0	0
	シラホシカメムシ		2	7.1		1	20
	ミナミアオカメムシ		3	10.7		1	20
	イネカメムシ		2	7.1		0	0
	斑点米カメムシ類合計		19	67.9		5	100
今 治 6.9.10	ホソハリカメムシ	27	1	3.7	8	2	25
	クモヘリカメムシ		3	11.1		0	0
	アカスジカスミカメ		2	7.4		1	12.5
	シラホシカメムシ		2	7.4		1	12.5
	ミナミアオカメムシ		1	3.7		0	0
	イネカメムシ		2	7.4		1	12.5
	斑点米カメムシ類合計		8	29.6		3	37.5
東 温② 6.9.13	ホソハリカメムシ	41	4	9.8	21	14	66.7
	クモヘリカメムシ		0	0		7	33.3
	アカスジカスミカメ		2	4.9		10	47.6
	シラホシカメムシ		0	0		5	23.8
	ミナミアオカメムシ		9	22.0		4	19.0
	イネカメムシ		7	17.1		8	38.1
	斑点米カメムシ類合計		15	36.6		18	85.7
松 山① 6.8.23	ホソハリカメムシ	41	3	7.3	13	4	30.8
	クモヘリカメムシ		12	29.3		1	7.7
	アカスジカスミカメ		4	9.8		3	23.1
	シラホシカメムシ		3	7.3		2	15.4
	ミナミアオカメムシ		0	0		0	0
	イネカメムシ		3	7.3		2	15.4
	斑点米カメムシ類合計		22	53.7		6	46.2

松山② 6.9.11	ホソハリカメシ	49	3	6.1	19	7	36.8
	クモヘリカメシ		10	20.4		3	15.8
	アカスジカスミカメ		3	6.1		3	15.8
	シラホシカメシ		3	6.1		7	36.8
	ミナミアオカメシ		8	16.3		0	0
	イネカメシ		8	16.3		0	0
	斑点米カメシ類合計		22	44.9		13	68.4
伊予松前 ② 6.9.13	ホソハリカメシ	48	3	6.3	15	7	46.7
	クモヘリカメシ		8	16.7		4	26.7
	アカスジカスミカメ		3	6.3		3	20
	シラホシカメシ		6	12.5		3	20
	ミナミアオカメシ		8	16.7		1	6.7
	イネカメシ		2	4.2		1	6.7
	斑点米カメシ類合計		18	37.5		9	60
宇和島他 6.8.21	ホソハリカメシ	12	1	8.3	11	6	54.5
	クモヘリカメシ		7	58.3		6	54.5
	アカスジカスミカメ		1	8.3		4	36.4
	シラホシカメシ		2	16.7		3	27.3
	ミナミアオカメシ		2	16.7		2	18.2
	イネカメシ		11	91.7		3	0
	斑点米カメシ類合計		12	100		9	81.8
大洲喜多 6.8.22	ホソハリカメシ	15	3	20	3	3	100
	クモヘリカメシ		8	53.3		2	66.7
	アカスジカスミカメ		5	33.3		1	33.3
	シラホシカメシ		3	20		2	66.7
	ミナミアオカメシ		1	6.7		0	0
	イネカメシ		5	33.3		0	0
	斑点米カメシ類合計		11	73.3		3	100
西予市 6.9.3	ホソハリカメシ	6	0	0	6	3	50
	クモヘリカメシ		2	33.3		2	33
	アカスジカスミカメ		1	16.7		3	50
	シラホシカメシ		0	0		3	50
	ミナミアオカメシ		0	0		0	0
	イネカメシ		1	16.7		0	0
	斑点米カメシ類合計		4	66.7		5	83.3
愛南町 6.8.21	ホソハリカメシ	3	2	66.7	3	3	100
	クモヘリカメシ		3	100		3	100
	アカスジカスミカメ		1	33.3		1	33
	シラホシカメシ		1	33.3		1	33
	ミナミアオカメシ		1	33.3		0	0
	イネカメシ		3	100		1	33.3
	斑点米カメシ類合計		3	100		3	100
全県	種 類	調査点数(本田)	発生圃場数	発生圃場率(%)	調査点数(雑草)	発生圃場数	発生圃場率(%)
	ホソハリカメシ	517	72	13.9	181	84	46.4
	クモヘリカメシ		138	26.7		44	24.3
	アカスジカスミカメ		60	11.6		57	31.5
	シラホシカメシ		33	6.4		44	24.3
	ミナミアオカメシ		72	13.9		11	6.1
	イネカメシ		49	9.5		16	8.8
	斑点米カメシ類合計		255	49.3		118	65.2

(東中予)

種 類	調査点数(本田)	発生圃場数	発生圃場率(%)	調査点数(雑草)	発生圃場数	発生圃場率(%)
ホソハリカメシ	481	66	13.7	158	69	43.7
クモヘリカメシ		118	24.5		31	19.6
アカスジカスミカメ		52	10.8		48	30.4
シラホシカメシ		27	5.6		35	22.2
ミナミアオカメシ		68	14.1		9	5.7
イネカメシ		29	6.0		12	7.6
斑点米カメシ類合計			225		46.8	

(南予)

種 類	調査点数(本田)	発生圃場数	発生圃場率(%)	調査点数(雑草)	発生圃場数	発生圃場率(%)
ホソハリカメシ	36	6	16.7	23	15	65.2
クモヘリカメシ		20	55.6		13	56.5
アカスジカスミカメ		8	22.2		9	39.1
シラホシカメシ		6	16.7		9	39.1
ミナミアオカメシ		4	11.1		2	8.7
イネカメシ		20	55.6		4	17.4
斑点米カメシ類合計			30		83.3	

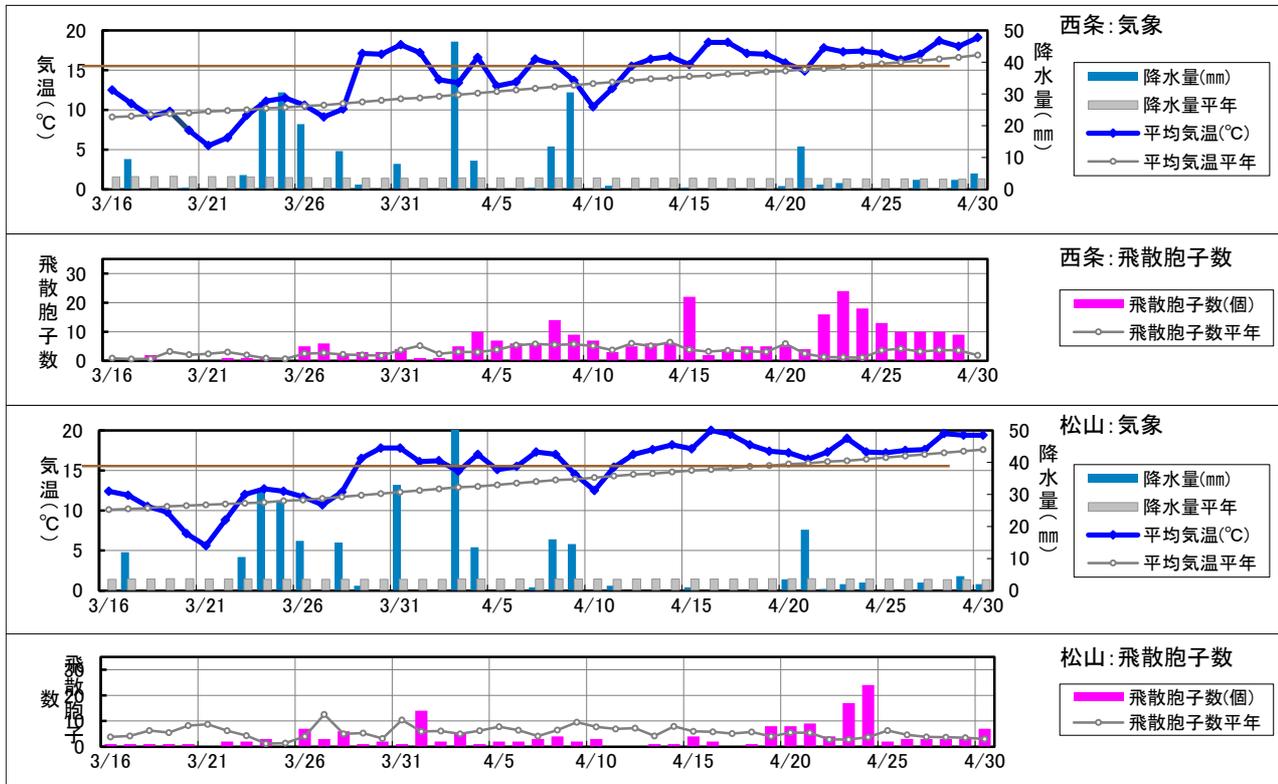
2 表

(1) 麦赤かび病

子のう胞子飛散量調査

調査地点: 西条市丹原町池田/松山市上難波、気象: アメダス西条/アメダス松山

概要: <3月16日から調査開始>
 平年と比較して気温、降水量がともに高く、発生に助長的であったが、飛散胞子数は少なく推移した。



2019年	西条市丹原町					松山市上難波					2019年	西条市丹原町					松山市上難波				
	気象		飛散胞子			気象		飛散胞子				気象		飛散胞子			気象		飛散胞子		
	平均気温(°C)	降水量(mm)	飛散胞子数	半旬計	平年半旬計	平均気温(°C)	降水量(mm)	飛散胞子数	半旬計	平年半旬計		平均気温(°C)	降水量(mm)	飛散胞子数	半旬計	平年半旬計	平均気温(°C)	降水量(mm)	飛散胞子数	半旬計	平年半旬計
3/16	12.5	0	0			12.4	0	1			4/11	12.7	1.1	3			15.4	1.5	0		
3/17	10.8	9.5	1			11.9	12	1			4/12	15.5	0	5			17.0	0	0		
3/18	9.2	0	2			10.5	0	1			4/13	16.4	0	6			17.6	0	1		
3/19	9.8	0	0			9.8	0	1			4/14	16.7	0	6			18.2	0	1		
3/20	7.4	0.5	0	3	7.5	7.1	0	1	5	28.0	4/15	15.7	0.5	22	42	25.0	17.7	1	4	6	32.2
3/21	5.5	0	0			5.6	0	0			4/16	18.5	0	2			20.0	0	2		
3/22	6.5	0	1			8.8	0	2			4/17	18.5	0	4			19.5	0	0		
3/23	9.3	4.5	1			12.0	10.5	2			4/18	17.1	0	5			18.2	0	1		
3/24	11.1	27.5	1			12.7	31	3			4/19	17.0	0	5			17.4	0	8		
3/25	11.5	30.5	0	3	9.0	12.4	28	0	7	21.8	4/20	15.9	1	5	21	19.1	17.2	3.5	8	19	26.1
3/26	10.6	20.5	5			11.7	15.5	7			4/21	14.9	13.5	4			16.4	19	9		
3/27	9.1	0	6			10.7	0	3			4/22	17.8	1.5	16			17.3	0.5	4		
3/28	10.1	12	2			12.3	15	6			4/23	17.3	2	24			19.0	2	17		
3/29	17.1	1.5	3			16.5	1.5	1			4/24	17.4	0	18			17.3	2.5	24		
3/30	17.0	0	3			17.8	0	2			4/25	17.1	0	13	75	9.7	17.2	0	2	56	21.0
3/31	18.2	8	4	23	14.9	17.8	33	1	20	40.5	4/26	16.3	0	10			17.5	0	3		
4/1	17.2	0	1			16.1	0	14			4/27	17.0	3	10			17.6	2.5	3		
4/2	13.8	0	1			16.2	0	2			4/28	18.7	0	10			19.6	0	3		
4/3	13.4	46.5	5			14.9	62	5			4/29	18.0	3	9			19.4	4.5	3		
4/4	16.6	9	10			17.0	13.5	1			4/30	19.1	5		39	16.6	19.4	2	7	19	18.6
4/5	13.0	0	7	24	17.5	15.1	0	2	24	31.0	計	-	245.1	272	272	147	-	292.5	170	170	253
4/6	13.5	0	6			15.5	0	2			飛散胞子数調査: ・麦圃場に明日山式胞子採集器を設置し、原則毎朝調査。 ・スライドグラスに付着した胞子を、面積18×18mm分カウント、2枚のスライドグラス分を合計し、飛散胞子数とした。 ・調査間隔があいた場合は、日数で除し、日別値を求めた。										
4/7	16.4	0.5	6			17.3	1	3													
4/8	15.7	13.5	14			17.0	16	4													
4/9	13.7	30.5	9			14.5	14.5	2													
4/10	10.4	0	7	42	27.5	12.5	0	3	14	34.2											

(2) 麦広域調査

市町村	調査圃場数	発生圃場数									
		赤かび病 (発病穂率)		裸黒穂病 (発病莖率)			うどんこ病 (発病程度)			アブラムシ類	黒節病
		無	少 (<0, ≥40%)	無	少 (1%以下)	中 (2~5%)	無	少 (1~9%)	中 (10~29%)	発生有	発生有
西条市	90	12	78	65	23	2	0	0	0	0	4
東温市	66	41	25	57	8	1	31	4	0	0	5
伊予市	43	19	24	38	5	0	0	0	0	0	2
松前町	26	10	16	22	4	0	0	0	0	0	0
松山市	23	3	20	23	0	0	3	0	0	0	1
大洲市	3	0	3	2	1	0	3	0	0	0	0
内子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西予市	18	6	12	4	1	0	5	0	0	0	5
計	269	91	178	211	42	3	42	4	0	0	17
発生圃場率 (%)			66.2			43.1			1.5	0.0	6.3

1) 調査方法: 赤かび病・黒穂病類 (1圃場当たり1000穂調査)

うどんこ病・アブラムシ類 (1圃場当たり100葉×4カ所、計400葉調査)

3 大豆

(1) 大豆広域調査

調査地区	調査圃場数	ハスモンヨトウ									
		1 a 当たり白変か所数別圃場数					食害度別圃場数				
		0	1~2	3~5	6~7	8~	0	0~10	11~25	26~50	51~
西条市	40	1	7	14	4	14	0	1	6	26	7
西予市	30	27	3	0	0	0	0	0	14	18	0
計	70	28	10	14	4	14	0	1	20	44	7

4 かんきつ

調査地点概要は下記のとおり

	調査地点	品種	備考
東予	四国中央市下柏	温州みかん	
	今治市大西町山之内①	温州みかん	
	今治市大西町山之内②	はれひめ	
	今治市菊間町西山	伊予柑	
	今治市大三島町宗方	はれひめ	
	今治市大三島町野々江	甘平	
	今治市上浦町盛	温州みかん	
中予	松山市菅沢	温州みかん	
	松山市上難波	愛媛果試第28号	露地栽培、10月は袋掛けしており果実調査は未実施
	松山市栗井	甘平	
	松山市庄	甘平	
	松山市伊台	温州みかん	
	伊予市上灘	温州みかん	
	伊予市南山崎	温州みかん	
	伊予市宮下①	温州みかん	
	伊予市宮下②	伊予柑	
	砥部町大南	温州みかん	
	南予	八幡浜市宮内①	伊予柑
八幡浜市宮内②		伊予柑	
八幡浜市向灘		温州みかん	
八幡浜市須川		伊予柑	
八幡浜市舌間		温州みかん	
八幡浜市川上		温州みかん	
伊方町中之浜		温州みかん	
西予市明浜町高山①		温州みかん	
西予市明浜町高山②		愛媛果試第28号	
宇和島市白浦		温州みかん	
宇和島市立間①		温州みかん	
宇和島市立間②		温州みかん	
宇和島市法華津①		温州みかん	
宇和島市法華津②		甘平	
宇和島市高串	温州みかん		
宇和島市繁近	温州みかん		

1) 病害調査 (120葉・果調査)

そうか病発病葉率 (%) 調査場所	調査時期		
	5月	6月	7月
東予	0	0	0
四国中央市下栢	0	0	0
今治市大西町山之内①	0	0	0
今治市大三島町盛	0	0	0
中予	2.5	3.9	0.6
松山市伊台	0	3.3	0.8
松山市菅沢	0	0.8	0
伊予市上灘	0	0	0
伊予市南山崎	3.3	1.7	0
伊予市宮下①	0	0	0
砥部町大南	11.7	17.5	2.5
南予	0	0	0.0
伊方町中之浜	0	0	0
八幡浜市向灘	0	0	0
八幡浜市舌間	0	0	0
八幡浜市川上	0	0	0
宇和島市白浦	0	0	0
宇和島市立間①	0	0	0
宇和島市立間②	0	0	0
宇和島市高串	0	0	0
宇和島市繁近	0	0	0
宇和島市法華津①	0	0	0
西予市明浜町高山①	0	0	0
平均	0.8	1.2	0.2

そうか病葉発病度 調査場所	調査時期		
	5月	6月	7月
東予	0	0	0
四国中央市下栢	0	0	0
今治市大西町山之内①	0	0	0
今治市大三島町盛	0	0	0
中予	1.9	2.8	0.1
松山市伊台	0	0.7	0.2
松山市菅沢	0	0.2	0
伊予市上灘	0	0	0
伊予市南山崎	3.3	1.7	0
伊予市宮下①	0	0	0
砥部町大南	8.3	14.2	0.5
南予	0	0	0
伊方町中之浜	0	0	0
八幡浜市向灘	0	0	0
八幡浜市舌間	0	0	0
八幡浜市川上	0	0	0
宇和島市白浦	0	0	0
宇和島市立間①	0	0	0
宇和島市立間②	0	0	0
宇和島市高串	0	0	0
宇和島市繁近	0	0	0
宇和島市法華津①	0	0	0
西予市明浜町高山①	0	0	0
平均	0.6	0.8	0.0

そうか病発病果率 (%)	調査時期				
	6月	7月	8月	9月	10月
調査場所					
東予	0	0	0	0	0
四国中央市下栢	0	0	0	0	—
今治市大西町山之内①	0	0	0	0	—
今治市大三島町盛	0	0	0	0	—
中予	4.7	4.2	0	7.8	—
松山市伊台	0.8	3.3	0	0	—
松山市菅沢	0	0	0	0	—
伊予市上灘	0	0	0	0	—
伊予市南山崎	2.5	0	0	0.8	—
伊予市宮下①	0	0	0	0	—
砥部町大南	25	21.7	0	45.8	—
南予	0	0	0	0	—
伊方町中之浜	0	0	0	0	—
八幡浜市向灘	0	0	0	0	—
八幡浜市舌間	0	0	0	0	—
八幡浜市川上	0	0	0	0	—
宇和島市白浦	0	0	0	0	—
宇和島市立間①	0	0	0	0	—
宇和島市立間②	0	0	0	0	—
宇和島市高串	0	0	0	0	—
宇和島市繁近	0	0	0	0	—
宇和島市法華津①	0	0	—	0	—
西予市明浜町高山①	0	0	0	0	—
平均	1.4	1.3	0	2.3	—

そうか病果実発病度	調査時期				
	6月	7月	8月	9月	10月
調査場所					
東予	0	0	0	0	—
四国中央市下栢	0	0	0	0	—
今治市大西町山之内①	0	0	0	0	—
今治市大三島町盛	0	0	0	0	—
中予	2.8	1.2	0	2.7	—
松山市伊台	0.2	0.7	0	0	—
松山市菅沢	0	0	0	0	—
伊予市上灘	0	0	0	0	—
伊予市南山崎	2.5	0	0	0.2	—
伊予市宮下①	0	0	0	0	—
砥部町大南	14.3	6.3	0	15.8	—
南予	0	0	0	0	—
伊方町中之浜	0	0	0	0	—
八幡浜市向灘	0	0	0	0	—
八幡浜市舌間	0	0	0	0	—
八幡浜市川上	0	0	0	0	—
宇和島市白浦	0	0	0	0	—
宇和島市立間①	0	0	0	0	—
宇和島市立間②	0	0	0	0	—
宇和島市高串	0	0	0	0	—
宇和島市繁近	0	0	0	0	—
宇和島市法華津①	0	0	—	0	—
西予市明浜町高山①	0	0	0	0	—
平均	0.9	0.4	0	0.8	—

黒点病発病果率 (%) 調査場所	調査時期					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月
東予	0.1	6.9	6.3	6.8	6.8	3.5
四国中央市下柏	0	12.5	5.8	14.2	22.5	—
今治市大西町山之内①	0	0	0.8	2.5	0	0.8
今治市大西町山之内②	0	0	2.5	0.8	1.7	0
今治市菊間町西山	0	20	22.5	7.5	11.7	8.3
今治市大三島町宗方	0	0.8	1.7	0	0	0.8
今治市大三島町野々江	0.8	7.5	10.8	20	8.3	9.2
今治市上浦町盛	0	7.5	0	2.5	3.3	1.7
中予	0	4.1	8.0	11.8	10.9	13.8
松山市菅沢	0	8.3	18.3	28.3	38.3	61.7
松山市上難波	0	2.5	0	2.5	—	—
松山市栗井	0	12.5	10.8	13.3	10	2.5
松山市庄	0	0	1.7	1.7	0.8	—
松山市伊台	0	1.7	2.5	1.7	0	3.3
伊予市上灘	0	0	0	0.8	0	3.3
伊予市南山崎	0	2.5	10.8	0	2.5	8.3
伊予市宮下①	0	10	27.5	34.2	22.5	—
伊予市宮下②	0	0.8	0	0.8	0	3.3
砥部町大南	0	2.5	8.3	34.2	24.2	—
南予	0	2.2	10.3	7.2	24.4	32.9
八幡浜市宮内①	0	6.7	63.3	56.7	45	100
八幡浜市宮内②	0	21.7	18.3	3.3	0	26.7
八幡浜市向灘	0	0	0	1.7	1.7	8.3
八幡浜市須川	0	0	20.8	0	23.3	11.7
八幡浜市舌間	0	2.5	33.3	8.3	80.8	53.3
八幡浜市川上	0	0	0	0	4.2	30
伊方町中之浜	0	2.5	10	6.7	45.8	43.3
西予市明浜町高山①	0	2.5	11.7	17.5	25	32.5
西予市明浜町高山②	0	0	0	0.8	3.3	0.8
宇和島市白浦	0	0	0	0	2.5	21.7
宇和島市立間①	0	0	1.7	0.8	5	43.3
宇和島市立間②	0	0	0	0	58.3	—
宇和島市法華津①	0	0	2.5	3.3	31.7	—
宇和島市法華津②	0	0	0.8	0.8	8.3	12.5
宇和島市高串	0	0	1.7	0.8	5	43.3
宇和島市繁近	0	0	0.8	14.2	50	—
平均	0.03	3.8	8.8	8.5	16.7	21.2

黒点病果実発病度 調査場所	調査時期					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月
東予	0.02	1.4	1.7	1.5	1.5	0.9
四国中央市下栢	0	2.5	1.8	2.8	5.2	—
今治市大西町山之内①	0	0	0.2	0.5	0	0.2
今治市大西町山之内②	0	0	0.5	0.2	0.3	0
今治市菊間町西山	0	4	7.2	2.2	2.3	1.7
今治市大三島町宗方	0	0.2	0.3	0	0	0.2
今治市大三島町野々江	0.2	1.5	2.2	4	1.7	1.8
今治市上浦町盛	0	1.5	0	0.5	0.7	1.7
中予	0	1.7	1.9	3.7	3.1	4.2
松山市菅沢	0	1.7	3.7	9	12.3	20.3
松山市上難波	0	0.5	0	0.5	—	—
松山市栗井	0	11.2	2.2	2.7	2.7	0.5
松山市庄	0	0	0.3	0.3	0.2	—
松山市伊台	0	0.3	0.5	0.3	0	0.7
伊予市上灘	0	0	0	0.2	0	0.7
伊予市南山崎	0	0.5	2.2	0	0.5	1.7
伊予市宮下①	0	2	7.5	10.8	4.5	—
伊予市宮下②	0	0.2	0	0.2	0	1.3
砥部町大南	0	0.5	3	12.8	8.2	—
南予	0	0.4	2.6	1.7	5.4	6.8
八幡浜市宮内①	0	1.3	18.7	15.3	14.3	20
八幡浜市宮内②	0	4.3	5.7	0.7	0	5.3
八幡浜市向灘	0	0	0	0.3	0.3	1.7
八幡浜市須川	0	0	4.2	0	4.7	2.3
八幡浜市舌間	0	0.5	7.3	1.7	16.2	10.7
八幡浜市川上	0	0	0	0	0.8	6
伊方町中之浜	0	0.5	2	1.3	9.2	8.7
西予市明浜町高山①	0	0.5	3	3.5	8.3	9.8
西予市明浜町高山②	0	0	0	0.2	0.7	0.2
宇和島市白浦	0	0	0	0	0.5	4.3
宇和島市立間①	0	0	0.3	0.2	1	8.7
宇和島市立間②	0	0	0	0	11.7	—
宇和島市法華津①	0	0	0.5	0.7	6.3	—
宇和島市法華津②	0	0	0.2	0.2	1.7	2.5
宇和島市高串	0	0	0.3	0.2	1	8.7
宇和島市繁近	0	0	0.2	2.8	10	—
平均	0.01	1.0	2.2	2.2	3.9	4.8

かいよう病発病率 (%) 調査場所	調査時期					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月
東予	0	0	0.4	0.1	0.1	0
四国中央市下栢	0	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内①	0	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内②	0	0	0	0	0.8	0
今治市菊間町西山	0	0	0	0	0	0
今治市大三島町宗方	0	0	0	0	0	0
今治市大三島町野々江	0	0	2.5	0.8	0	0
今治市上浦町盛	0	0	0	0	0	0
中予	0.2	1.3	1.5	0.8	1.0	1.1
松山市菅沢	0	0	0	0	0	0
松山市上難波	0	0	0	0	0	0
松山市栗井	0.8	4.2	2.5	3.3	4.2	1.7
松山市庄	0.8	8.3	10.8	3.3	3.3	3.3
松山市伊台	0	0	0	0	0	0
伊予市上灘	0	0	0	0	0	0
伊予市南山崎	0	0	0	0	0	0
伊予市宮下①	0	0	0	0	0	0
伊予市宮下②	0	0.8	1.7	1.7	2.5	5.8
砥部町大南	0	0	0	0	0	0
南予	0	0.1	0.2	0.1	0	0
八幡浜市宮内①	0	0	0	0	0	0
八幡浜市宮内②	0	0.8	3.3	0.8	0	0
八幡浜市向灘	0	0	0	0	0	0
八幡浜市須川	0	0	0	0	0	0
八幡浜市舌間	0	0	0	0	0	0
八幡浜市川上	0	0	0	0	0	0
伊方町中之浜	0	0	0	0	0	0
西予市明浜町高山①	0	0	0	0	0	0
西予市明浜町高山②	0	0.8	0	0	0	0
宇和島市白浦	0	0	0	0	0	0
宇和島市立間①	0	0	0	0	0	0
宇和島市立間②	0	0	0	0	0	0
宇和島市法華津①	0	0	0	0	0	0
宇和島市法華津②	0	0	0	0	0	0
宇和島市高串	0	0	0	0	0	0
宇和島市繁近	0	0	0	0	0	0
平均	0.1	0.5	0.6	0.3	0.3	0.3

かいよう病葉発病度 調査場所	調査時期					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月
東予	0	0	0.2	0.02	0.02	0
四国中央市下栢	0	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内①	0	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内②	0	0	0	0	0.2	0
今治市菊間町西山	0	0	0	0	0	0
今治市大三島町宗方	0	0	0	0	0	0
今治市大三島町野々江	0	0	1.2	0.2	0	0
今治市上浦町盛	0	0	0	0	0	0
中予	0.03	0.4	0.4	0.3	0.3	0.6
松山市菅沢	0	0	0	0	0	0
松山市上難波	0	0	0	0	0	0
松山市栗井	0.2	0.8	0.5	2	1.5	0.3
松山市庄	0.2	3	2.8	0.7	0.7	0.7
松山市伊台	0	0	0	0	0	0
伊予市上灘	0	0	0	0	0	0
伊予市南山崎	0	0	0	0	0	0
伊予市宮下①	0	0	0	0	0	0
伊予市宮下②	0	0.2	0.3	0.3	0.5	4.5
砥部町大南	0	0	0	0	0	0
南予	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
八幡浜市宮内①	0	0	0	0	0	0
八幡浜市宮内②	0	0.2	0.7	0.2	0	0
八幡浜市向灘	0	0	0	0	0	0
八幡浜市須川	0	0	0	0	0	0
八幡浜市舌間	0	0	0	0	0	0
八幡浜市川上	0	0	0	0	0	0
伊方町中之浜	0	0	0	0	0	0
西予市明浜町高山①	0	0	0	0	0	0
西予市明浜町高山②	0	0.2	0	0	0	0
宇和島市白浦	0	0	0	0	0	0
宇和島市立間①	0	0	0	0	0	0
宇和島市立間②	0	0	0	0	0	0
宇和島市法華津①	0	0	0	0	0	0
宇和島市法華津②	0	0	0	0	0	0
宇和島市高串	0	0	0	0	0	0
宇和島市繁近	0	0	0	0	0	0
平均	0.01	0.1	0.2	0.1	0.1	0.2

かいよう病発病果率 (%) 調査場所	調査時期					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月
東予	0	0.4	0.4	0	0	0
四国中央市下栢	0	0	0	0	0	—
今治市大西町山之内①	0	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内②	0	0	0	0	0	0
今治市菊間町西山	0	0	1.7	0	0	0
今治市大三島町宗方	0	0	0	0	0	0
今治市大三島町野々江	0	2.5	0.8	0	0	0
今治市上浦町盛	0	0	0	0	0	0
中予	0	0.9	0.4	0.5	0.4	0.1
松山市菅沢	0	0	0	0	0	0
松山市上難波	0	0	0	0	—	—
松山市栗井	0	0.8	2.5	0.8	0	0
松山市庄	0	5	0.8	3.3	3.3	—
松山市伊台	0	0	0	0	0	0
伊予市上灘	0	0	0	0	0	0
伊予市南山崎	0	0	0	0	0	0
伊予市宮下①	0	0	0	0	—	—
伊予市宮下②	0	3.3	0.8	0.8	0	0.8
砥部町大南	0	0	0	0	0	—
南予	0	0	0.2	0.2	0.4	0.1
八幡浜市宮内①	0	0	0	1.7	1.7	1.7
八幡浜市宮内②	0	0	1.7	1.7	0	0
八幡浜市向灘	0	0	0	0	0	0
八幡浜市須川	0	0	0	0	0	0
八幡浜市舌間	0	0	0	0	0	0
八幡浜市川上	0	0	0	0	0	0
伊方町中之浜	0	0	0	0	0	0
西予市明浜町高山①	0	0	0	0	0	0
西予市明浜町高山②	0	0	0	0	0	0
宇和島市白浦	0	0	0	0	0	0
宇和島市立間①	0	0	0	0	0	0
宇和島市立間②	0	0	0	0	0	—
宇和島市法華津①	0	0	0	0	0	—
宇和島市法華津②	0	0	0.8	0	5	0
宇和島市高串	0	0	0	0	0	—
宇和島市繁近	0	0	0	0	0	—
平均	0	0.4	0.3	0.3	0.3	0.1

かいよう病果実発病度 調査場所	調査時期					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月
東予	0	0.3	0.1	0	0	0
四国中央市下栢	0	0	0	0	0	—
今治市大西町山之内①	0	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内②	0	0	0	0	0	0
今治市菊間町西山	0	0	0.3	0	0	0
今治市大三島町宗方	0	0	0	0	0	0
今治市大三島町野々江	0	1.8	0.2	0	0	0
今治市上浦町盛	0	0	0	0	0	0
中予	0	0.3	0.2	0.3	0.1	0.0
松山市菅沢	0	0	0	0	0	0
松山市上難波	0	0	0	0	—	—
松山市栗井	0	0.2	1.2	0.2	0	0
松山市庄	0	2.3	0.2	2	0.7	—
松山市伊台	0	0	0	0	0	0
伊予市上灘	0	0	0	0	0	0
伊予市南山崎	0	0	0	0	0	0
伊予市宮下①	0	0	0	0	—	—
伊予市宮下②	0	0.7	0.2	0.8	0	0.2
砥部町大南	0	0	0	0	0	—
南予	0	0	0.1	0.2	0.2	0.0
八幡浜市宮内①	0	0	0	1.7	1.7	0.3
八幡浜市宮内②	0	0	1.7	1.7	0	0
八幡浜市向灘	0	0	0	0	0	0
八幡浜市須川	0	0	0	0	0	0
八幡浜市舌間	0	0	0	0	0	0
八幡浜市川上	0	0	0	0	0	0
伊方町中之浜	0	0	0	0	0	0
西予市明浜町高山①	0	0	0	0	0	0
西予市明浜町高山②	0	0	0	0	0	0
宇和島市白浦	0	0	0	0	0	0
宇和島市立間①	0	0	0	0	0	0
宇和島市立間②	0	0	0	0	0	—
宇和島市法華津①	0	0	0	0	0	—
宇和島市法華津②	0	0	0.2	0	1	0
宇和島市高串	0	0	0	0	0	—
宇和島市繁近	0	0	0	0	0	—
平均	0	0.2	0.1	0.2	0.1	0.02

灰色かび病花卉発病率 (%)	調査時期
調査場所	5月
東予	0
四国中央市下栢	0
今治市大西町山之内①	0
今治市大西町山之内②	0
今治市菊間町西山	0
今治市大三島町宗方	0
今治市大三島町野々江	0
今治市上浦町盛	0
中予	0.3
松山市菅沢	0
松山市上難波	0
松山市粟井	1.7
松山市庄	0
松山市伊台	0
伊予市上灘	0.8
伊予市南山崎	0
伊予市宮下①	0.8
伊予市宮下②	0
砥部町大南	0
南予	1.5
八幡浜市宮内①	0
八幡浜市宮内②	0.8
八幡浜市向灘	5
八幡浜市須川	0
八幡浜市舌間	3.3
八幡浜市川上	2.5
伊方町中之浜	3.3
西予市明浜町高山①	0
西予市明浜町高山②	0
宇和島市白浦	0
宇和島市立間①	0
宇和島市立間②	0
宇和島市法華津①	0
宇和島市法華津②	0
宇和島市高串	7.5
宇和島市繁近	1.7
平均	0.8

2) 害虫調査 (120葉・果実調査、アブラムシ類は新梢、ミカンサビダニは3樹全果)

ミカンガニ寄生葉率 (%) 調査場所	調査時期									
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
東予	4.3	1.0	0.6	0.4	0.8	21.2	6.2	1.0	7.1	3.2
四国中央市下栢	27.5	0	4.2	0	0	100	4.2	0.8	49.2	16.7
今治市大西町山之内①	0	0	0	1.7	0	0	13.3	5	0	0
今治市大西町山之内②	0	0	0	0	0	0	11.7	0	0	0
今治市菊間町西山	0	0	0	0	0	0	3.3	0.8	0	0
今治市大三島町宗方	0	1.7	0	0	0	0	0	0	0	1.7
今治市大三島町野々江	2.5	5	0	0.8	0.8	45.8	10.8	0	0	4.2
今治市上浦町盛	0	0	0	0	5	2.5	0	0	0.8	0
中予	2.8	3	1.5	1.4	4	15.6	25	1.5	0.7	1.3
松山市菅沢	0	2.5	0	0	0.8	20	100	0	2.5	10.8
松山市上難波	0	0	0	0.8	0	29.2	3.3	2.5	0.8	0
松山市粟井	18.3	10.8	10	0.8	5	26.7	0	11.7	0	0
松山市庄	8.3	4.2	2.5	0	0	70	6.7	0	0	0
松山市伊台	0	0	0	0	0	0	42.5	0	1.7	0
伊予市上灘	1.7	0	0	0	0	0.8	0.8	0	0	0
伊予市南山崎	0	0	2.5	12.5	31.7	3.3	0	0	0	0
伊予市宮下①	0	0	0	0	0	0	1.7	0	0	0
伊予市宮下②	0	0	0	0	2.5	0	0	0	0	0
砥部町大南	0	12.5	0	0	0	5.8	95	0.8	1.7	2.5
南予	0.6	0.8	1.3	2.7	5.2	6.9	0.8	1.1	0	0.1
八幡浜市宮内①	0	0	0	0.8	55.8	0	0	0	0	0
八幡浜市宮内②	0	0.8	0	0	25.8	0	0	0	0	0
八幡浜市向灘	0.8	0	0	0	0	0.8	0	0	0	0
八幡浜市須川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八幡浜市舌間	2.5	2.5	0	0	0	0	7.5	0	0	0
八幡浜市川上	0	0	0	0	0	6.7	0.8	0	0	0
伊方町中之浜	0.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西予市明浜町高山①	—	—	0	0.8	0.8	50	1.7	18.3	0	1.7
西予市明浜町高山②	—	—	0	0	0	0	1.7	0	0	0
宇和島市白浦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇和島市立間①	0.8	0	0	0	0	2.5	0	0	0	0
宇和島市立間②	3.3	6.7	19.2	40.8	0	0	0	0	0	—
宇和島市法華津①	—	—	—	0	0	0	0	0	0	—
宇和島市法華津②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇和島市高串	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
宇和島市繁近	0	0	0	0	0	50.8	0.8	0	0	—
平均	2.2	1.6	1.2	1.8	3.9	12.6	9.3	1.2	1.7	1.3

ミカンガニ雌成虫数 (頭/葉) 調査場所	調査時期									
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
東予	0.11	0.01	0.01	0.004	0.01	2.48	0.15	0.01	0.15	0.05
四国中央市下栢	0.71	0	0.04	0	0	16.28	0.04	0.01	1.03	0.3
今治市大西町山之内①	0	0	0	0.02	0	0	0.33	0.05	0	0
今治市大西町山之内②	0	0	0	0	0	0	0.5	0	0	0
今治市菊間町西山	0	0	0	0	0	0	0.03	0.01	0	0
今治市大三島町宗方	0	0.02	0	0	0	0	0	0	0	0.02
今治市大三島町野々江	0.03	0.05	0	0.01	0.01	1.02	0.14	0	0	0.05
今治市上浦町盛	0	0	0	0	0.05	0.04	0	0	0.01	0
中予	0.10	0.08	0.02	0.02	0.07	0.76	4.12	0.03	0.01	0.02
松山市菅沢	0	0.03	0	0	0.01	0.28	23.33	0	0.03	0.14
松山市上難波	0	0	0	0.01	0	1.18	0.07	0.03	0.01	0
松山市粟井	0.45	0.33	0.13	0.01	0.05	2.13	0	0.23	0	0
松山市庄	0.53	0.06	0.03	0	0	3.87	0.09	0	0	0
松山市伊台	0	0	0	0	0	0	4.47	0	0.02	0
伊予市上灘	0.03	0	0	0	0	0.01	0.01	0	0	0
伊予市南山崎	0	0	0.04	0.19	0.63	0.03	0	0	0	0
伊予市宮下①	0	0	0	0	0	0	0.02	0	0	0
伊予市宮下②	0	0	0	0	0.05	0	0	0	0	0
砥部町大南	0	0.42	0	0	0	0.06	13.2	0.01	0.02	0.03
南予	0.01	0.02	0.02	0.07	0.18	0.21	0.01	0.02	0	0.001
八幡浜市宮内①	0	0	0	0.01	2.31	0	0	0	0	0
八幡浜市宮内②	0	0.01	0	0	0.58	0	0	0	0	0
八幡浜市向灘	0.01	0	0	0	0	0.01	0	0	0	0
八幡浜市須川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八幡浜市舌間	0.03	0.06	0	0	0	0	0.13	0	0	0
八幡浜市川上	0	0	0	0	0	0.08	0.02	0	0	0
伊方町中之浜	0.01	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西予市明浜町高山①	—	—	0	0.01	0.01	0.88	0.02	0.26	0	0.02
西予市明浜町高山②	—	—	0	0	0	0	0.03	0	0	0
宇和島市白浦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇和島市立間①	0.02	0	0	0	0	0.04	0	0	0	0
宇和島市立間②	0.08	0.13	0.33	1.08	0	0	0	0	0	—
宇和島市法華津①	—	—	—	0	0	0	0	0	0	—
宇和島市法華津②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇和島市高串	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
宇和島市繁近	0	0	0	0	0	2.32	0.02	0	0	—
平均	0.06	0.04	0.02	0.04	0.11	0.85	1.29	0.02	0.03	0.02

調査場所	調査時期					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月
予	0	0	0	0	0	0
四国中央市下栢	0	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内①	0	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内②	0	0	0	0	0	0
今治市菊間町西山	0	0	0	0	0	0
今治市大三島町宗方	0	0	0	0	0	0
今治市大三島町野々江	0	0	0	0	0	0
今治市上浦町盛	0	0	0	0	0	0
中予	0	0	0	0	0	0
松山市菅沢	0	0	0	0	0	0
松山市上難波	0	0	0	0	0	0
松山市粟井	0	0	0	0	0	0
松山市庄	0	0	0	0	0	0
松山市伊台	0	0	0	0	0	0
伊予市上灘	0	0	0	0	0	0
伊予市南山崎	0	0	0	0	0	0
伊予市宮下①	0	0	0	0	0	0
伊予市宮下②	0	0	0	0	0	0
砥部町大南	0	0	0	0	0	0
南予	0	0	0	0	0	0
八幡浜市宮内①	0	0	0	0	0	0
八幡浜市宮内②	0	0	0	0	0	0
八幡浜市向灘	0	0	0	0	0	0
八幡浜市須川	0	0	0	0	0	0
八幡浜市舌間	0	0	0	0	0	0
八幡浜市川上	0	0	0	0	0	0
伊方町中之浜	0	0	0	0	0	0
西予市明浜町高山①	0	0	0	0	0	0
西予市明浜町高山②	0	0	0	0	0	0
宇和島市白浦	0	0	0	0	0	0
宇和島市立間①	0	0	0	0	0	0
宇和島市立間②	0	0	0	0	0	0
宇和島市法華津①	0	0	0	0	0	0
宇和島市法華津②	0	0	0	0	0	0
宇和島市高串	0	0	0	0	0	0
宇和島市繁近	0	0	0	0	0	0
平均	0	0	0	0	0	0

調査場所	調査時期				
	7月	8月	9月	10月	11月
予	0	0	0	0	0
四国中央市下栢	0	0	0	0	—
今治市大西町山之内①	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内②	0	0	0	0	0
今治市菊間町西山	0	0	0	0	0
今治市大三島町宗方	0	0	0	0	0
今治市大三島町野々江	0	0	0	0	0
今治市上浦町盛	0	0	0	0	0
中予	0	0	0	0	0
松山市菅沢	0	0	0	0	0
松山市上難波	0	0	0	—	—
松山市粟井	0	0	0	0	0
松山市庄	0	0	0	0	—
松山市伊台	0	0	0	0	0
伊予市上灘	0	0	0	0	0
伊予市南山崎	0	0	0	0	0
伊予市宮下①	0	0	0	0	—
伊予市宮下②	0	0	0	0	0
砥部町大南	0	0	0	0	—
南予	0	0	0	0	—
八幡浜市宮内①	0	0	0	0	—
八幡浜市宮内②	0	0	0	0	—
八幡浜市向灘	0	0	0	0	—
八幡浜市須川	0	0	0	0	—
八幡浜市舌間	0	0	0	0	—
八幡浜市川上	0	0	0	0	—
伊方町中之浜	0	0	0	0	—
西予市明浜町高山①	0	0	0	0	—
西予市明浜町高山②	0	0	0	0	—
宇和島市白浦	0	0	0	0	—
宇和島市立間①	0	0	0	0	—
宇和島市立間②	0	0	0	0	—
宇和島市法華津①	0	0	0	0	—
宇和島市法華津②	0	0	0	0	—
宇和島市高串	0	0	0	0	—
宇和島市繁近	0	0	0	0	—
平均	0	0	0	0	0

調査場所	調査時期				
	7月	8月	9月	10月	11月
東予	0	0	0	0	0
四国中央市下栢	0	0	0	0	—
今治市大西町山之内①	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内②	0	0	0	0	0
今治市菊間町西山	0	0	0	0	0
今治市大三島町宗方	0	0	0	0	0
今治市大三島町野々江	0	0	0	0	0
今治市上浦町盛	0	0	0	0	0
中予	0	0.2	0.1	0	0
松山市菅沢	0	0	0.8	0	0
松山市上難波	0	0	0	—	—
松山市粟井	0	0	0	0	0
松山市庄	0	0	0	0	—
松山市伊台	0	1.7	0	0	0
伊予市上灘	0	0	0	0	0
伊予市南山崎	0	0	0	0	0
伊予市宮下①	0	0	0	0	—
伊予市宮下②	0	0	0	0	0
砥部町大南	0	0	0	0	—
南予	0	0	0	0	—
八幡浜市宮内①	0	0	0	0	—
八幡浜市宮内②	0	0	0	0	—
八幡浜市向灘	0	0	0	0	—
八幡浜市須川	0	0	0	0	—
八幡浜市舌間	0	0	0	0	—
八幡浜市川上	0	0	0	0	—
伊方町中之浜	0	0	0	0	—
西予市明浜町高山①	0	0	0	0	—
西予市明浜町高山②	0	0	0	0	—
宇和島市白浦	0	0	0	0	—
宇和島市立間①	0	0	0	0	—
宇和島市立間②	0	0	0	0	—
宇和島市法華津①	0	0	0	0	—
宇和島市法華津②	0	0	0	0	—
宇和島市高串	0	0	0	0	—
宇和島市繁近	0	0	0	0	—
平均	0	0.05	0.03	0	0

調査場所	調査時期				
	7月	8月	9月	10月	11月
東予	0	0	0	0	0
四国中央市下栢	0	0	0	0	—
今治市大西町山之内①	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内②	0	0	0	0	0
今治市菊間町西山	0	0	0	0	0
今治市大三島町宗方	0	0	0	0	0
今治市大三島町野々江	0	0	0	0	0
今治市上浦町盛	0	0	0	0	0
中予	0	0	0	0.3	0
松山市菅沢	0.8	0	0	1.7	0
松山市上難波	0	0	0	—	—
松山市粟井	0	0	0	0	0
松山市庄	0	0	0	0	—
松山市伊台	0	0	0	0.8	0
伊予市上灘	0	0	0	0	0
伊予市南山崎	0	0	0	0	0
伊予市宮下①	0	0	0	0	—
伊予市宮下②	0	0	0	0	0
砥部町大南	0	0	0	0	—
南予	0	0	0	0.1	—
八幡浜市宮内①	0	0	0	0	—
八幡浜市宮内②	0	0	0	0	—
八幡浜市向灘	0	0	0	0	—
八幡浜市須川	0	0	0	0	—
八幡浜市舌間	0	0	0	0	—
八幡浜市川上	0	0	0	0.8	—
伊方町中之浜	0	0	0	0	—
西予市明浜町高山①	0	0	0	0	—
西予市明浜町高山②	0	0	0	0	—
宇和島市白浦	0	0	0	0	—
宇和島市立間①	0	0	0	0	—
宇和島市立間②	0	0	0	0	—
宇和島市法華津①	0	0	0	0	—
宇和島市法華津②	0	0	0	0	—
宇和島市高串	0	0	0	0	—
宇和島市繁近	0	0	0	0.8	—
平均	0	0	0	0.1	0

調査場所	調査時期				
	6月	7月	8月	9月	10月
東予	0	0	0	0	0
四国中央市下栢	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内①	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内②	0	0	0	0	0
今治市菊間町西山	0	0	0	0	0
今治市大三島町宗方	0	0	0	0	0
今治市大三島町野々江	0	0	0	0	0
今治市上浦町盛	0	0	0	0	0
中予	0	0	0	0	0
松山市菅沢	0	0	0	0	0
松山市上難波	0	0	0	0	—
松山市粟井	0	0	0	0	0
松山市庄	0	0	0	0	0
松山市伊台	0	0	0	0	0
伊予市上灘	0	0	0	0	0
伊予市南山崎	0	0	0	0	0
伊予市宮下①	0	0	0	0	0
伊予市宮下②	0	0	0	0	0
砥部町大南	0	0	0	0	0
南予	0	0	0	0	0
八幡浜市宮内①	0	0	0	0	0
八幡浜市宮内②	0	0	0	0	0
八幡浜市向灘	0	0	0	0	0
八幡浜市須川	0	0	0	0	0
八幡浜市舌間	0	0	0	0	0
八幡浜市川上	0	0	0	0	0
伊方町中之浜	0	0	0	0	0
西予市明浜町高山①	0	0	0	0	0
西予市明浜町高山②	0	0	0	0	0
宇和島市白浦	0	0	0	0	0
宇和島市立間①	0	0	0	0	0
宇和島市立間②	0	0	0	0	0
宇和島市法華津①	0	0	0	0	0
宇和島市法華津②	0	0	0	0	0
宇和島市高串	0	0	0	0	0
宇和島市繁近	0	0	0	0	0
平均	0	0	0	0	0

調査場所	調査時期				
	6月	7月	8月	9月	10月
東予	0	0	0	0	0
四国中央市下栢	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内①	0	0	0	0	0
今治市大西町山之内②	0	0	0	0	0
今治市菊間町西山	0	0	0	0	0
今治市大三島町宗方	0	0	0	0	0
今治市大三島町野々江	0	0	0	0	0
今治市上浦町盛	0	0	0	0	0
中予	0	0.1	0	0	0
松山市菅沢	0	0	0	0	0
松山市上難波	0	0	0	0	—
松山市粟井	0	0.8	0	0	0
松山市庄	0	0	0	0	0
松山市伊台	0	0	0	0	0
伊予市上灘	0	0	0	0	0
伊予市南山崎	0	0	0	0	0
伊予市宮下①	0	0	0	0	0
伊予市宮下②	0	0	0	0	0
砥部町大南	0	0	0	0	0
南予	—	—	0	0	0.2
八幡浜市宮内①	—	—	0	0	0
八幡浜市宮内②	—	—	0	0	0
八幡浜市向灘	—	—	0	0	0
八幡浜市須川	—	—	0	0	0
八幡浜市舌間	—	—	0	0	1.7
八幡浜市川上	—	—	0	0	0
伊方町中之浜	—	—	0	0	0
西予市明浜町高山①	—	—	0	0	0
西予市明浜町高山②	—	—	0	0	0
宇和島市白浦	—	—	0	0	0.8
宇和島市立間①	—	—	0	0	0
宇和島市立間②	—	—	0	0	0
宇和島市法華津①	—	—	0	0	0
宇和島市法華津②	—	—	0	0	0
宇和島市高串	—	—	0	0	0
宇和島市繁近	—	—	0	0	0
平均	0	0.05	0	0	0.1

アブラムシ類寄生新梢率 (%)	調査時期		
	4月	6月	7月
調査場所			
東予	0	0	0
西国中央市下柏	0	0	0
今治市大西町山之内①	0	0	0
今治市大西町山之内②	0	0	0
今治市菊間町西山	0	0	0
今治市大三島町宗方	0	0	0
今治市大三島町野々江	0	0	0
今治市上浦町盛	0	0	0
中予	0.1	0.9	0.2
松山市春沢	0	0	0
松山市上灘波	1	0	2
松山市粟井	0	0	0
松山市庄	0	5	0
松山市伊台	0	0	0
伊予市上灘	0	0	0
伊予市南山崎	0	3	0
伊予市宮下①	0	1	0
伊予市宮下②	0	0	0
砥部町大南	0	0	0
南予	0	0	0
八幡浜市宮内①	0	0	—
八幡浜市宮内②	0	0	—
八幡浜市向灘	0	0	—
八幡浜市須川	0	0	—
八幡浜市舌間	0	0	—
八幡浜市川上	0	0	—
伊方町中之浜	0	0	—
西予市明浜町高山①	0	0	0
西予市明浜町高山②	0	0	0
宇和島市白浦	0	0	—
宇和島市立間①	0	0	—
宇和島市立間②	0	0	—
宇和島市法華津①	0	0	—
宇和島市法華津②	0	0	—
宇和島市高串	0	0	—
宇和島市繁近	0	0	—
平均	0.03	0.3	0.1

3) 広域調査 (かんきつかいよう病)

(1) かんきつかいよう病

かんきつかいよう病越冬病斑調査結果 (R6年2月調査)

地域	地区 (旧市町村)	調査ほ場数	発生ほ場数	発生ほ場率 (%)	平均発病度
東予	今治市	45	18	40	1.7
平均・小計		45	18	40	1.7
中予	松山市	81	41	50.6	1.9
	伊予市	7	5	71	1.6
	砥部町	6	4	67	8.1
平均・小計		94	50	53.2	2.3
南予	八幡浜市	14	9	64.3	4.0
	宇和島市	8	1	12.5	0.2
平均・小計		22	10	45.5	2.6
県合計		161	78	48.4	2.2

注1) 調査品種は伊予柑、調査部位は夏秋梢

注2) 調査基準

調査樹数：10樹/1ほ場当たり

調査基準

A：約半数以上の葉が発病し、1葉あたりの病斑数が4個以上認められる樹

B：病斑が樹全体に分布し、10%～50%未満の葉が発病し、1葉あたり病斑数が1～3個

C：病斑が部分的にかたまっているが、発病葉率が約10%程度

D：発病葉が散見される程度

E：発病無し

$$\text{発病度} = \left((A*7 + B*5 + C*3 + D*1) / (\text{調査樹数} * 7) \right) * 100$$

(2) ヤノネカイガラムシ初発日調査

○第1世代と第2世代の初発日：同一地区内のかんきつ園での調査 (同一の場所名でも園地は同一とは限らない)。

場所	標高 (m)	第1世代					第2世代				
		本年	平年	平年比	前年	前年比	本年	平年	平年比	前年	前年比
松山市下伊台(果樹研)	200	5月9日	5月11日	3日早い	5月4日	5日遅い	7月24日	7月25日	1日早い	7月21日	3日遅い
松山市粟井①	60	5月5日	-	-	-	-	7月23日	-	-	-	-
松山市粟井②	150	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
八幡浜市合田	100	4月28日	5月5日	8日早い	5月3日	6日早い	7月14日	7月21日	7日早い	7月17日	3日早い
八幡浜市川上	50	4月28日	5月4日	7日早い	4月28日	同	-	-	-	-	-
八幡浜市真網代	130	-	5月4日	-	-	-	-	-	-	-	-
八幡浜市向灘	100	-	5月6日	-	5月3日	-	-	-	-	-	-
宇和島市吉田 (みかん研)	10	4月26日	-	-	5月1日	4日早い	7月12日	-	-	7月16日	4日早い

平年値はH26～R5の平均値

(3) 秋季広域調査

調査方法：令和6年10月に、各園地120果（6樹×20果）を見取りにより調査

調査圃場数

地区	温州 みかん	※中晩柑	調査園地 合計
東予	15	24	39
中予	5	25	30
南予	25	10	35
県全体	45	59	104

※中晩柑：伊予柑（29）、不知火（3）、せとか（4）、甘平（19）、ぼんかん（2）、その他（2）

かんきつ病害発生状況

地区	発生圃場率 (%)			発病度		
	黒点病	かいよう病	※そうか病	黒点病	かいよう病	※そうか病
東予	74.4	23.1	6.7	2.06	0.27	0
中予	83.3	33.3	20	2.21	0.66	0.14
南予	57.1	2.9	0	1.46	0.06	0
県全体	71.2	19.2	4.4	1.90	0.31	0.04

※そうか病は温州みかん園のみ調査

注) 発病度 = $(A \times 5 + B) / (A + B + C) \times 100$

調査基準

【そうか病】 A：病斑が果面の1/4を越えるもの。B：病斑が果面の1/4以下に分布するもの。C：病斑がないもの。

【かいよう病】 A：病斑数が1果当たり4個以上のもの。B：病斑数が1果当たり1～3個のもの。C：病斑がないもの

【黒点病】 A：病斑が一見して確認されるもの。B：病斑が散見されるもの。C：病斑がないもの。

かんきつ害虫発生状況

地区	発生圃場率 (%)								
	チャノキアザミヤ被害果	ヤノコカイガラムシ	フジコカイガラムシ	ナマルカイガラムシ	アカマルカイガラムシ	ミカンサビダニ被害果	※ルビロームシ	※ツノロウムシ	※イリヤイガラムシ
東予	10.3	0	2.6	10.3	7.7	5.1	0	0	0
中予	16.7	13.3	3.3	16.7	10	3.3	0	0	3.3
南予	17.1	0	0	0	0	0	0	0	0
県全体	14.4	3.8	1.9	8.7	5.8	2.9	0	0	1.0

※ルビロームシ、ツノロウムシ、イリヤイガラムシは果実調査時に近隣の枝葉に寄生が確認できた場合も計数した。

5 かき

調査地点概要は下記のとおり

	調査地点	品種	備考
東予	西条市小松町大郷	愛宕	
	西条市丹原町長野	太天	
	西条市丹原町高松①	愛宕	
	西条市丹原町高松②	横野	
	西条市丹原町高松③	松本早生富有	
南予	宇和島市柿原	次郎	
	宇和島市高串	次郎	
	内子町五十崎	富有	

1) 病害調査 (100葉・果実・新梢調査)

うどんこ病発病葉率 (%)	調査時期					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月
調査地点						
東予	0	0.4	5	3.6	3.2	7.6
西条市小松町大郷	0	2	22	14	9	19
西条市丹原町長野	0	0	0	0	0	0
西条市丹原町高松①	0	0	2	1	4	1
西条市丹原町高松②	0	0	0	1	0	0
西条市丹原町高松③	0	0	1	2	3	18
南予	1	0.7	12.3	20.3	24	27
宇和島市柿原	3	1	0	2	2	1
宇和島市高串	0	1	34	59	70	80
内子町五十崎	0	0	3	0	0	0
平均	0.4	0.5	7.8	9.9	11	14.9

うどんこ病発病度	調査時期					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月
調査地点						
東予	0	0.04	0.6	0.4	0.5	1.2
西条市小松町大郷	0	0.2	2.8	1.8	1.5	3.7
西条市丹原町長野	0	0	0	0	0	0
西条市丹原町高松①	0	0	0.2	0.1	0.6	0.1
西条市丹原町高松②	0	0	0	0.1	0	0
西条市丹原町高松③	0	0	0.1	0.2	0.3	2.2
南予	0.1	0.1	1.4	7	10.3	3.7
宇和島市柿原	0.3	0.1	0	0.2	0.2	0.1
宇和島市高串	0	0.1	3.8	20.8	30.6	11
内子町五十崎	0	0	0.3	0	0	0
平均	0.04	0.1	0.9	2.9	4.2	2.1

炭そ病発病新梢率 (%)	調査時期		
	5月	6月	7月
調査地点			
東予	0	0	0
西条市小松町大郷	0	0	0
西条市丹原町長野	0	0	0
西条市丹原町高松①	0	0	0
西条市丹原町高松②	0	0	0
西条市丹原町高松③	0	0	0
南予	0	0	0
宇和島市柿原	0	0	0
宇和島市高串	0	0	0
内子町五十崎	0	0	0
平均	0	0	0

炭そ病 発病果率 (%)	調査時期					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月
調査地点						
東予	0	0	0	0.4	1	2.8
西条市小松町大郷	0	0	0	0	1	5
西条市丹原町長野	0	0	0	0	0	1
西条市丹原町高松①	0	0	0	0	0	0
西条市丹原町高松②	0	0	0	0	0	0
西条市丹原町高松③	0	0	0	2	4	8
南予	0	0	0.33	0.33	0.33	0
宇和島市柿原	0	0	0	0	0	—
宇和島市高串	0	0	0	0	0	0
内子町五十崎	0	0	1	1	1	0
平均	0	0	0.13	0.38	0.8	2

円星落葉病発病葉率 (%)	調査時期	
	9月	10月
調査地点		
東予	0	9.8
西条市小松町大郷	0	49
西条市丹原町長野	0	0
西条市丹原町高松①	0	0
西条市丹原町高松②	0	0
西条市丹原町高松③	0	0
南予	—	—
宇和島市柿原	—	—
宇和島市高串	—	—
内子町五十崎	—	—
平均	0	9.8

角斑落葉病発病葉率 (%)	調査時期			
	7月	8月	9月	10月
調査地点				
東予	0	0	0.2	1
西条市小松町大郷	0	0	1	5
西条市丹原町長野	0	0	0	0
西条市丹原町高松①	0	0	0	0
西条市丹原町高松②	0	0	0	0
西条市丹原町高松③	0	0	0	0
南予	0	0	0	—
宇和島市柿原	0	0	0	—
宇和島市高串	0	0	0	—
内子町五十崎	0	0	0	—
平均	0	0	0.1	1

2) 害虫調査

カキノヘタムシガ被害果率(%) 調査地点	調査時期			
	7月	8月	9月	10月
東予	0	0	0	0
西条市小松町大郷	0	0	0	0
西条市丹原町長野	0	0	0	0
西条市丹原町高松①	0	0	0	0
西条市丹原町高松②	0	0	0	0
西条市丹原町高松③	0	0	0	0
南予	0	0	0	0
宇和島市柿原	0	0	0	0
宇和島市高串	0	0	0	0
内子町五十崎	0	0	0	0
平均	0	0	0	0

フジコナカイガラムシ寄生結果母枝率(%) 調査地点	調査時期 4月
東予	0
西条市小松町大郷	0
西条市丹原町長野	0
西条市丹原町高松①	0
西条市丹原町高松②	0
西条市丹原町高松③	0
南予	0
宇和島市柿原	0
宇和島市高串	0
内子町五十崎	0
平均	0

フジコナカイガラムシ寄生果率(%) 調査地点	調査時期					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月
東予	0	0.2	1.6	1.8	2	2
西条市小松町大郷	0	0	0	0	0	1
西条市丹原町長野	0	0	3	1	3	6
西条市丹原町高松①	0	1	3	8	7	3
西条市丹原町高松②	0	0	0	0	0	0
西条市丹原町高松③	0	0	2	0	0	0
南予	0	0	0	0	0	0
宇和島市柿原	0	0	0	0	0	0
宇和島市高串	0	0	0	0	0	0
内子町五十崎	0	0	0	0	0	0
平均	0	0.1	1	1.1	1.3	1.3

カキクダアザミウマ被害果率(%)	調査時期	
	6月	10月
調査地点		
東予	0	0
西条市小松町大郷	0	0
西条市丹原町長野	0	0
西条市丹原町高松①	0	0
西条市丹原町高松②	0	0
西条市丹原町高松③	0	0
南予	0	0
宇和島市柿原	0	0
宇和島市高串	0	0
内子町五十崎	0	0
平均	0	0

カメムシ類被害果率(%)	調査時期				
	6月	7月	8月	9月	10月
調査地点					
東予	0	1.4	19.2	31	36.4
西条市小松町大郷	0	1	20	23	45
西条市丹原町長野	0	0	0	2	0
西条市丹原町高松①	0	1	6	8	20
西条市丹原町高松②	0	2	11	25	17
西条市丹原町高松③	0	3	59	97	100
南予	0.7	2.7	21.3	31.3	30.7
宇和島市柿原	0	0	4	4	1
宇和島市高串	0	4	24	52	42
内子町五十崎	2	4	36	38	49
平均	0.3	1.9	20	31.1	34.3

チャノキイロアザミウマ被害果率(%)	調査時期				
	6月	7月	8月	9月	10月
調査地点					
東予	0	0	0	0	0
西条市小松町大郷	0	0	0	0	0
西条市丹原町長野	0	0	0	0	0
西条市丹原町高松①	0	0	0	0	0
西条市丹原町高松②	0	0	0	0	0
西条市丹原町高松③	0	0	0	0	0
南予	0	0	0	1	0
宇和島市柿原	0	0	0	0	0
宇和島市高串	0	0	0	3	0
内子町五十崎	0	0	0	0	0
平均	0	0	0	0.4	0

ハマキムシ類被害果率(%)	調査時期				
	6月	7月	8月	9月	10月
調査地点					
東予	0.4	0	0	0	0
西条市小松町大郷	1	0	0	0	0
西条市丹原町長野	0	0	0	0	0
西条市丹原町高松①	1	0	0	0	0
西条市丹原町高松②	0	0	0	0	0
西条市丹原町高松③	0	0	0	0	0
南予	0	0	0.3	0	0.3
宇和島市柿原	0	0	0	0	0
宇和島市高串	0	0	1	0	0
内子町五十崎	0	0	0	0	1
平均	0.3	0	0.1	0	0.1

6 キウイフルーツ

1) かいよう病調査重点調査

樹液漏出数 (5樹全枝及び主幹部調査)

	1月	2月	3月	4月	5月
西条市丹原町石経	0	0	0	0	0
伊予市上唐川①	0	0	0	0	0
砥部町北川毛	0	2	4	12	0

新梢萎凋枯死数 (5樹全新梢調査)

	4月	5月	6月
西条市丹原町石経	0	0	0
伊予市上唐川①	1	0	0
砥部町北川毛	1	0	0

発病葉率 (%) (60葉×5樹 300葉調査)

	4月	5月	6月
西条市丹原町石経	0	4.3	4.3
伊予市上唐川①	3.7	25.7	47.7
砥部町北川毛	0	5.3	12

葉発病度 (60葉×5樹 300葉調査)

	4月	5月	6月
西条市丹原町石経	0	1.8	1.4
伊予市上唐川①	1.4	11.1	19.1
砥部町北川毛	0	1.8	6.2

※発病度：((4A+3B+2C+D) / (4×調査葉数)) ×100

A: 1葉あたりの病斑数が31個以上、または葉の50%以上の面積に病斑がある。

B: 病斑数が11~30個、または葉の25~50%未満の面積に病斑がある。

C: 病斑数が4~10個、または葉の25%未満の面積に病斑がある。

D: 病斑数が1~3個

E: 病斑なし

2) かいよう病 巡回調査

発病葉率 (%) (250葉調査)

	4月	5月	6月
西条市丹原町来見	0	0	1.2
西条市丹原町関屋	0	0.4	1.6
西条市丹原町北田野	0	0	1.2
西条市丹原町上市	0	0	1.2
西条市丹原町実報寺	0	0	2
伊予市下唐川	0	0	10.4
伊予市上唐川②	0	0	34.8
伊予市上唐川③	0	2.8	9.6
砥部町五本松	0	16.8	25.6
大洲市長浜今坊1	0	43.6	39.2
大洲市長浜今坊2	0.4	54.4	47.2
大洲市長浜今坊3	0.4	92.4	66
大洲市長浜今坊4	2	78.4	72.4
大洲市長浜今坊5	0	99.2	68.4
大洲市長浜今坊6	0	65.2	61.6

7 野菜

1) 病害虫調査

(1) 夏秋トマト

100株・1株1葉の中位100葉・100果実調査。「-」は未調査。

()は調査圃場数、9月の畑野川の調査圃場数は1。

灰色かび病発病度 地点	調査時期				アブラムシ類寄生株率 (%) 地点	調査時期			
	6月	7月	8月	9月		6月	7月	8月	9月
久万高原町入野	-	-	-	0	久万高原町入野	-	-	-	0
久万高原町父二峰(4)	-	-	0	-	久万高原町父二峰(4)	-	-	0	-
久万高原町明神(4)	-	-	0	0	久万高原町明神(4)	-	-	0	0
久万高原町畑野川(4)	0.1	-	-	0	久万高原町畑野川(4)	0	-	-	0
久万高原町美川	0	0	0	-	久万高原町美川	0	0	0	-
久万高原町御三戸	0	0	0	-	久万高原町御三戸	0	0	0	-
久万高原町露峰	0	0	0	0	久万高原町露峰	0	0	0	0
平均	0.04	0	0	0	平均	0	0	0	0

灰色かび病発病果率 (%) 地点	調査時期				ハコブシ類成虫寄生株率 (%) 地点	調査時期			
	6月	7月	8月	9月		6月	7月	8月	9月
久万高原町入野	-	-	-	0	久万高原町入野	-	-	-	18
久万高原町父二峰(4)	-	-	0	-	久万高原町父二峰(4)	-	-	0	-
久万高原町明神(4)	-	-	0	0	久万高原町明神(4)	-	-	0	1
久万高原町畑野川(4)	0	-	-	0	久万高原町畑野川(4)	0	-	-	14
久万高原町美川	0	0	0	-	久万高原町美川	0	0	0	-
久万高原町御三戸	0	0	0	-	久万高原町御三戸	0	0	0	-
久万高原町露峰	0	0	0	0	久万高原町露峰	0	0	5	10
平均	0	0	0	0	平均	0	0	0.5	6.6

灰色かび病コナジラミ発生果率 (%) 地点	調査時期				ハコブシ類成虫寄生株率 (%) 地点	調査時期			
	6月	7月	8月	9月		6月	7月	8月	9月
久万高原町入野	-	-	-	0	久万高原町入野	-	-	-	0
久万高原町父二峰(4)	-	-	13	-	久万高原町父二峰(4)	-	-	0	-
久万高原町明神(4)	-	-	22	7.5	久万高原町明神(4)	-	-	0	0
久万高原町畑野川(4)	0	-	-	0	久万高原町畑野川(4)	0	-	-	0
久万高原町美川	0	0	6	-	久万高原町美川	0	0	0	-
久万高原町御三戸	0	0	10	-	久万高原町御三戸	0	0	0	-
久万高原町露峰	0	26	53	26	久万高原町露峰	0	0	0	0
平均	0	8.7	19	8	平均	0	0	0	0

疫病発病率(%) 地点	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
久万高原町入野	—	—	—	0
久万高原町父二峰(4)	—	—	0	—
久万高原町明神(4)	—	—	0	0
久万高原町畑野川(4)	0	—	—	0
久万高原町美川	0	0	0	—
久万高原町御三戸	0	0	0	—
久万高原町露峰	0	0	0	0
平均	0	0	0	0

カコカ類被害果率(%) 地点	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
久万高原町入野	—	—	—	0
久万高原町父二峰(4)	—	—	0	—
久万高原町明神(4)	—	—	0	0
久万高原町畑野川(4)	0	—	—	0
久万高原町美川	0	0	0	—
久万高原町御三戸	0	0	0	—
久万高原町露峰	0	0	0	0
平均	0	0	0	0

葉かび病発病株率(%) 地点	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
久万高原町入野	—	—	—	0
久万高原町父二峰(4)	—	—	0	—
久万高原町明神(4)	—	—	0	0
久万高原町畑野川(4)	0	—	—	0
久万高原町美川	0	0	0	—
久万高原町御三戸	0	0	0	—
久万高原町露峰	0	0	0	0
平均	0	0	0	0

(2) 冬春トマト

100株・1株1葉の中位100葉・100果実調査。「-」は未調査。

灰色かび病発病度	調査時期							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点								
西条市大町	0	0	0	0	0	1	0	0
松山市小坂	0	0	0	0	0	0	0	0
松山市庄	0	0	0	0	0	0	0	0
松前町神崎	0	0	0	0	0	0	1	0
大洲市東大洲①	-	-	-	-	0	0	-	-
大洲市東大洲②	-	-	-	-	0	0	0	0
大洲市東大洲③	-	-	-	-	0	0	0	0
平均	0	0	0	0	0.04	0.1	0.2	0

灰色かび病発病果率(%)	調査時期							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点								
西条市大町	0	0	0	0	1	2	0	0
松山市小坂	0	0	0	0	0	0	0	0
松山市庄	0	0	0	0	0	0	0	0
松前町神崎	0	0	0	0	0	0	4	0
大洲市東大洲①	-	-	-	-	0	0	-	-
大洲市東大洲②	-	-	-	-	0	0	0	0
大洲市東大洲③	-	-	-	-	0	0	0	0
平均	0	0	0	0	0.1	0	0.7	0

灰色かび病コ-スホ-ット発生果率(%)	調査時期							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点								
西条市大町	0	0	0	0	0	0	0	0
松山市小坂	0	0	1	0	0	8	5	17
松山市庄	0	0	0	0	0	0	0	0
松前町神崎	0	0	0	0	0	0	0	0
大洲市東大洲①	-	-	-	-	0	0	-	-
大洲市東大洲②	-	-	-	-	0	0	0	0
大洲市東大洲③	-	-	-	-	0	0	0	0
平均	0	0	0.3	0	0	1.1	0.8	2.8

疫病発病葉率(%)	調査時期							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点								
西条市大町	0	0	0	0	0	0	0	0
松山市小坂	0	0	3	0	0	0	0	0
松山市庄	0	0	0	0	0	0	0	0
松前町神崎	0	0	0	0	0	0	0	0
大洲市東大洲①	-	-	-	-	0	0	-	-
大洲市東大洲②	-	-	-	-	0	0	0	0
大洲市東大洲③	-	-	-	-	0	0	0	0
平均	0	0	0.8	0	0	0	0	0

葉かび病発病株率(%)	調査時期							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点								
西条市大町	0	0	0	0	0	0	0	0
松山市小坂	0	0	0	0	0	0	0	0
松山市庄	0	0	0	0	0	0	0	0
松前町神崎	0	0	0	0	0	0	0	0
大洲市東大洲①	-	-	-	-	0	0	-	-
大洲市東大洲②	-	-	-	-	0	0	0	0
大洲市東大洲③	-	-	-	-	0	0	0	0
平均	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 冬春トマト (つづき)

アブラムシ類寄生株率(%)	調査時期								
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
調査地点									
西条市大町	0	0	0	0	0	0	0	0	
松山市小坂	0	0	0	0	0	0	0	0	
松山市庄	0	0	0	0	0	0	0	0	
松前町神崎	0	0	0	0	0	0	0	0	
大洲市東大洲①	—	—	—	—	0	0	—	—	
大洲市東大洲②	—	—	—	—	0	0	0	0	
大洲市東大洲③	—	—	—	—	0	0	0	0	
平均	0	0	0	0	0	0	0	0	

カクコジラミ成虫寄生株率(%)	調査時期								
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
調査地点									
西条市大町	5	4	3	0	0	0	0	0	
松山市小坂	0	0	0	0	0	0	0	0	
松山市庄	0	0	0	0	0	0	1	0	
松前町神崎	4	6	0	0	0	0	0	0	
大洲市東大洲①	—	—	—	—	0	0	—	—	
大洲市東大洲②	—	—	—	—	0	0	0	0	
大洲市東大洲③	—	—	—	—	0	0	0	0	
平均	2.3	2.5	0.8	0	0	0	0.2	0	

カクコジラミ成虫寄生株率(%)	調査時期								
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
調査地点									
西条市大町	0	0	0	0	0	0	0	0	
松山市小坂	0	0	0	0	0	0	0	0	
松山市庄	0	0	0	0	0	0	0	0	
松前町神崎	0	0	0	0	0	0	0	0	
大洲市東大洲①	—	—	—	—	0	0	—	—	
大洲市東大洲②	—	—	—	—	0	0	0	0	
大洲市東大洲③	—	—	—	—	0	0	0	0	
平均	0	0	0	0	0	0	0	0	

カクコジラミ類被害果率(%)	調査時期								
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
調査地点									
西条市大町	0	0	0	0	0	0	0	0	
松山市小坂	0	0	0	0	0	0	0	0	
松山市庄	0	0	0	0	0	0	0	0	
松前町神崎	0	0	0	0	0	0	0	0	
大洲市東大洲①	—	—	—	—	0	0	—	—	
大洲市東大洲②	—	—	—	—	0	0	0	0	
大洲市東大洲③	—	—	—	—	0	0	0	0	
平均	0	0	0	0	0	0	0	0	

(3) 夏秋なす

100株・1株1葉の中位100葉・100果実調査。

「-」は未調査。

うどんこ病発病度 調査地点	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
西条市神戸	0	2.5	0	0.8
松山市拓南	-	0	-	8
松山市久米	-	8.3	-	16
松山市小野①	-	0	-	0
松山市小野②	-	0	-	0
松山市久枝①	0	0	0	0
松山市久枝②	0	0	0	5
松山市久枝③	-	0	-	-
松山市久枝④	-	0.5	-	-
伊予市上野	0	2	1.3	0
松前町北伊予①	0	0	0	1.3
松前町北伊予②	0	0	0	0.5
松前町北伊予③	-	0	-	-
松前町北伊予④	-	0.5	-	-
平均	0	1.0	0.2	3.2

シキイロアザミヤカ寄生虫数/葉 調査地点	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
西条市神戸	0.2	0	0	0
松山市拓南	-	0	-	0
松山市久米	-	0	-	0
松山市小野①	-	0	-	0
松山市小野②	-	0	-	0
松山市久枝①	0.02	0	0	0
松山市久枝②	0	0	0	0
松山市久枝③	-	0.6	-	-
松山市久枝④	-	0	-	-
伊予市上野	0	0	0	0
松前町北伊予①	0	0	0	0
松前町北伊予②	0	0	0	0
松前町北伊予③	-	0	-	-
松前町北伊予④	-	0	-	-
平均	0.03	0.04	0	0

灰色かび病発病果率(%) 調査地点	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
西条市神戸	0	0	0	0
松山市拓南	-	0	-	0
松山市久米	-	0	-	0
松山市小野①	-	0	-	0
松山市小野②	-	0	-	0
松山市久枝①	0	0	0	0
松山市久枝②	0	0	0	0
松山市久枝③	-	0	-	-
松山市久枝④	-	0	-	-
伊予市上野	0	0	0	0
松前町北伊予①	0	0	0	0
松前町北伊予②	0	0	0	0
松前町北伊予③	-	0	-	-
松前町北伊予④	-	0	-	-
平均	0	0	0	0

ハダニ類寄生葉率(%) 調査地点	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
西条市神戸	3	4	0	0
松山市拓南	-	18	-	26
松山市久米	-	46	-	2
松山市小野①	-	24	-	0
松山市小野②	-	4	-	0
松山市久枝①	1	0	0	0
松山市久枝②	0	2	24	0
松山市久枝③	-	24	-	-
松山市久枝④	-	8	-	-
伊予市上野	0	0	1	0
松前町北伊予①	0	0	6	0
松前町北伊予②	2	0	0	0
松前町北伊予③	-	2	-	-
松前町北伊予④	-	0	-	-
平均	1	9.4	5.2	2.8

アブラムシ類寄生虫数/葉 調査地点	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
西条市神戸	0	0	0	0.03
松山市拓南	-	0	-	0
松山市久米	-	0	-	0
松山市小野①	-	0	-	0
松山市小野②	-	0	-	0
松山市久枝①	0.2	0.1	0	0
松山市久枝②	0	0	0	0
松山市久枝③	-	0.01	-	-
松山市久枝④	-	0	-	-
伊予市上野	0	0	0	0
松前町北伊予①	0	0	0	0
松前町北伊予②	0.04	0	0.1	0
松前町北伊予③	-	0	-	-
松前町北伊予④	-	0	-	-
平均	0.04	0.01	0.02	0.003

ハシロコシ食害面積率/葉 調査地点	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
西条市神戸	0	0	0	0
松山市拓南	-	0	-	0
松山市久米	-	0	-	0
松山市小野①	-	0	-	0
松山市小野②	-	0	-	0
松山市久枝①	0	0	0	0
松山市久枝②	0	0	0	0.1
松山市久枝③	-	0	-	-
松山市久枝④	-	0	-	-
伊予市上野	0	0	0	0
松前町北伊予①	0	0	0	0.1
松前町北伊予②	0	0	0	0
松前町北伊予③	-	0	-	-
松前町北伊予④	-	0	-	-
平均	0	0	0	0.02

(4) 夏秋きゅうり

100株・1株1葉の中位100葉・100果実調査。「-」は未調査。

うどんこ病発病葉率(%)	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
調査地点				
西条市丹原①	0	0	6	-
西条市丹原②	0	0	-	-
西条市実報寺	0	0	-	-
西予市野村町野村	0	0	-	-
西予市野村町中筋	0	0	0	-
平均	0	0	3	-

アブラムシ類寄生虫数/葉	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
調査地点				
西条市丹原①	0.1	0	0.4	-
西条市丹原②	0.01	0	-	-
西条市実報寺	0	0	-	-
西予市野村町野村	0	0	-	-
西予市野村町中筋	0	0	0	-
平均	0.02	0	0.2	-

褐斑病発病葉率(%)	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
調査地点				
西条市丹原①	0	0	1	-
西条市丹原②	0	0	-	-
西条市実報寺	0	0	-	-
西予市野村町野村	0	15	-	-
西予市野村町中筋	0	43	55	-
平均	0	11.6	28	-

シキソウジ類寄生虫数/葉	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
調査地点				
西条市丹原①	0.1	0	0.5	-
西条市丹原②	0.01	0.02	-	-
西条市実報寺	0	0	-	-
西予市野村町野村	0	0	-	-
西予市野村町中筋	0	0	0	-
平均	0.02	0.004	0.2	-

炭疽病発病葉率(%)	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
調査地点				
西条市丹原①	0	10	7	-
西条市丹原②	0	78	-	-
西条市実報寺	0	84	-	-
西予市野村町野村	0	7	-	-
西予市野村町中筋	0	0	0	-
平均	0	35.8	3.5	-

ハシロコジラミ成虫寄生葉率(%)	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
調査地点				
西条市丹原①	0	0	0	-
西条市丹原②	0	0	-	-
西条市実報寺	0	0	-	-
西予市野村町野村	0	0	-	-
西予市野村町中筋	0	0	0	-
平均	0	0	0	-

灰色かび病発病果率(%)	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
調査地点				
西条市丹原①	0	0	0	-
西条市丹原②	0	0	-	-
西条市実報寺	0	0	-	-
西予市野村町野村	0	0	-	-
西予市野村町中筋	0	0	0	-
平均	0	0	0	-

ハシロコジラミ成虫寄生葉率(%)	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
調査地点				
西条市丹原①	1	2	19	-
西条市丹原②	0	0	-	-
西条市実報寺	0	0	-	-
西予市野村町野村	0	3	-	-
西予市野村町中筋	0	0	0	-
平均	0.2	1.0	9.5	-

ペト病発病葉率(%)	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
調査地点				
西条市丹原①	0	0	0	-
西条市丹原②	0	0	-	-
西条市実報寺	1	0	-	-
西予市野村町野村	0	0	-	-
西予市野村町中筋	0	0	0	-
平均	0.2	0	0	-

ハシロコジラミ寄生株率(%)	調査時期			
	6月	7月	8月	9月
調査地点				
西条市丹原①	0	0	0	-
西条市丹原②	0	0	-	-
西条市実報寺	0	0	-	-
西予市野村町野村	0	0	-	-
西予市野村町中筋	0	0	0	-
平均	0	0	0	-

(5) 冬春きゅうり (東予)

100株・1株1葉の中位100葉・100果実調査。「-」は未調査。

うどんこ病発病葉率(%)	調査時期						
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点							
西条市小松	4	0	0	0	2	31	—
西条市丹原	0	0	0	0	0	30	0
西条市北田野	0	0	0	0	0	0	0
平均	1.3	0	0	0	0.7	20.3	0

褐斑病発病葉率(%)	調査時期						
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点							
西条市小松	0	0	0	0	0	0	—
西条市丹原	0	0	0	0	0	0	0
西条市北田野	0	0	0	0	0	0	0
平均	0	0	0	0	0	0	0

灰色かび病発病果率(%)	調査時期						
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点							
西条市小松	0	0	0	0	0	0	—
西条市丹原	0	0	0	0	0	0	0
西条市北田野	0	0	0	0	0	0	0
平均	0	0	0	0	0	0	0

べと病発病葉率(%)	調査時期						
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点							
西条市小松	0	2	4	8	4	8	—
西条市丹原	0	0	1	40	44	59	37
西条市北田野	0	0	16	17	0	3	78
平均	0	0.7	7	21.7	16	23.3	57.5

アブラムシ類寄生虫数/葉	調査時期						
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点							
西条市小松	0	0	0	0	0	0	—
西条市丹原	0	0	0	0	0	0	0
西条市北田野	0	0	0	0	0	0	0
平均	0	0	0	0	0	0	0

シジメアザミウマ寄生虫数/葉	調査時期						
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点							
西条市小松	0	0	0	0	0	0	—
西条市丹原	0	0	0	0	0	0.1	0.1
西条市北田野	0	0	0	0	0.02	0	0
平均	0	0	0	0	0.01	0.03	0.03

ハシコゾウリ成虫寄生葉率(%)	調査時期						
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点							
西条市小松	0	0	0	0	0	0	—
西条市丹原	0	0	0	0	0	0	0
西条市北田野	0	0	0	0	0	0	0
平均	0	0	0	0	0	0	0

カハコナジラミ成虫寄生葉率(%)	調査時期						
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点							
西条市小松	0	0	0	0	0	0	—
西条市丹原	3	1	0	1	0	0	0
西条市北田野	1	0	0	0	0	0	0
平均	1.3	0.3	0	0.3	0	0	0

ハスモンヨトウ寄生株率(%)	調査時期						
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点							
西条市小松	0	0	0	0	0	0	—
西条市丹原	0	0	0	0	0	0	0
西条市北田野	0	0	0	0	0	0	0
平均	0	0	0	0	0	0	0

(5) 冬春きゅうり (南予)

うどんこ病発病葉率(%)	調査時期						
	9月	10月	11月	12月	2月	3月	4月
調査地点							
大洲市東大洲①	0	0	18	—	0	0	0
大洲市東大洲②	0	0	0	—	0	0	0
西予市野村町阿下	—	19	0	36	—	0	0
西予市野村町中筋	0	19	0	1	—	0	0
平均	0	9.5	4.5	18.5	0	0	0

褐斑病発病葉率(%)	調査時期						
	9月	10月	11月	12月	2月	3月	4月
調査地点							
大洲市東大洲①	0	0	0	—	0	0	0
大洲市東大洲②	0	0	0	—	0	0	0
西予市野村町阿下	—	0	40	6	—	0	0
西予市野村町中筋	0	0	2	5	—	0	0
平均	0	0	10.5	5.5	0	0	0

灰色かび病発病果率(%)	調査時期						
	9月	10月	11月	12月	2月	3月	4月
調査地点							
大洲市東大洲①	0	0	0	—	0	0	0
大洲市東大洲②	0	0	0	—	0	0	0
西予市野村町阿下	—	0	0	0	—	0	0
西予市野村町中筋	0	0	0	0	—	0	0
平均	0	0	0	0	0	0	0

べと病発病葉率(%)	調査時期						
	9月	10月	11月	12月	2月	3月	4月
調査地点							
大洲市東大洲①	0	0	0	—	0	1	97
大洲市東大洲②	0	0	0	—	0	0	0
西予市野村町阿下	—	0	56	92	—	0	0
西予市野村町中筋	0	0	0	36	—	0	0
平均	0	0	14	64	0	0.3	24.3

(5) 冬春きゅうり（南予） つづき

アブラムシ類寄生虫数/葉 調査地点	調査時期						
	9月	10月	11月	12月	2月	3月	4月
大洲市東大洲①	0	0	0	—	0	0	0
大洲市東大洲②	0	0	0	—	0	0	0
西予市野村町阿下	—	0	0	0	—	0	0
西予市野村町中筋	0	0	0	0	—	0	0
平均	0	0	0	0	0	0	0

シジイロアザミ寄生虫数/葉 調査地点	調査時期						
	9月	10月	11月	12月	2月	3月	4月
大洲市東大洲①	0	0	0	—	0	0	0
大洲市東大洲②	0	0	0.1	—	0	0	0
西予市野村町阿下	—	0	0	0	—	0	0
西予市野村町中筋	0	0	0	0	—	0	0
平均	0	0	0.02	0	0	0	0

カシコガシラミ成虫寄生葉率(%) 調査地点	調査時期						
	9月	10月	11月	12月	2月	3月	4月
大洲市東大洲①	0	0	0	—	0	0	0
大洲市東大洲②	0	0	0	—	0	0	0
西予市野村町阿下	—	0	0	0	—	0	0
西予市野村町中筋	0	2	0	0	—	0	1
平均	0	0.5	0	0	0	0	0.3

カコガシラミ成虫寄生葉率(%) 調査地点	調査時期						
	9月	10月	11月	12月	2月	3月	4月
大洲市東大洲①	24	80	32	—	0	0	0
大洲市東大洲②	19	20	36	—	0	0	0
西予市野村町阿下	—	0	0	0	—	0	0
西予市野村町中筋	0	1	0	4	—	0	0
平均	14.3	25.3	17	2	0	0	0

ハスモンヨトウ寄生株率(%) 調査地点	調査時期						
	9月	10月	11月	12月	2月	3月	4月
大洲市東大洲①	0	0	0	—	0	0	0
大洲市東大洲②	0	0	0	—	0	0	0
西予市野村町阿下	—	0	0	0	—	0	0
西予市野村町中筋	0	0	0	0	—	0	0
平均	0	0	0	0	0	0	0

(6) 秋さといも

1株1葉で病害は100株、虫害は20株調査。「-」は未調査。

疫病発病株率(%)	調査時期					ハダニ類寄生頭数/株	調査時期				
	調査地点	5月	6月	7月	8月		9月	調査地点	5月	6月	7月
土居町中村	-	0	0	1	3	土居町中村	-	0	0	2.6	2.7
土居町藤原	-	0	3	2	1	土居町藤原	-	0.8	20.6	1.7	47.7
土居町蕪崎	-	0	20	1	8	土居町蕪崎	-	0	5.4	50.7	0.4
西条市丹原町	-	0	0	0	1	西条市丹原町	-	0.3	33.2	0.3	0.4
今治市朝倉	-	0	0	0	1	今治市朝倉	-	0.4	21.8	26.2	0.9
西予市宇和町郷内	-	0	0	0	0	西予市宇和町郷内	-	0.1	0.1	44.2	0
平均	-	0	3.8	0.7	2.3	平均	-	0.2	13.5	20.9	8.6

アブラムシ類寄生虫数/株	調査時期					ハスモンヨトウ食害面積率(%)	調査時期				
	調査地点	5月	6月	7月	8月		9月	調査地点	5月	6月	7月
土居町中村	-	0.1	24.3	104.3	2.8	土居町中村	-	0	0.4	0.1	0.1
土居町藤原	-	0.1	0	0.4	1.2	土居町藤原	-	0	0	0.3	0.1
土居町蕪崎	-	0	0	9.7	2.1	土居町蕪崎	-	0	0.3	0.3	0.3
西条市丹原町	-	0.1	0	0.1	2.9	西条市丹原町	-	0	0	0.6	0.5
今治市朝倉	-	0.1	0	0	8.3	今治市朝倉	-	0	0	0.2	1.0
西予市宇和町郷内	-	0	0.3	7.4	4.7	西予市宇和町郷内	-	0	0.1	0.1	0.5
平均	-	0.04	4.1	20.3	3.7	平均	-	0	0.12	0.3	0.4

(7) たまねぎ

病害・虫害・虫数は50株調査。「-」は未調査。

白色疫病発病株率(%)	調査時期					
	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点						
今治市菊間	0	0	0	0	0	0
松山市難波	0	0	0	0	0	-
松山市河野	0	0	0	0	0	0
宇和島市三間町元宗 (早)	0	0	0	0	-	-
宇和島市三間町元宗	-	0	-	0	0	-
西予市宇和町大江	0	0	0	0	0	-
西予市宇和町郷内 (早)	0	0	0	-	-	-
平均	0	0	0	0	0	0

※ (早) は早どり

べと病発病株率(%)	調査時期					
	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点						
今治市菊間	0	0	8	13	100	100
松山市難波	0	0	0	0	0	-
松山市河野	0	0	0	0	0	0
宇和島市三間町元宗 (早)	0	0	0	0	-	-
宇和島市三間町元宗	-	0	-	0	36	-
西予市宇和町大江	0	0	0	0	10	-
西予市宇和町郷内 (早)	0	0	0	-	-	-
平均	0	0	1.3	2.2	29.2	50

ネギアザミウマ虫数/株	調査時期					
	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点						
今治市菊間	0.2	0.1	0.2	0.7	0.9	23.2
松山市難波	0	0	4.1	2.4	0.2	-
松山市河野	0	0	0.04	0	0.7	2.1
宇和島市三間町元宗 (早)	0	0	0	1.1	-	-
宇和島市三間町元宗	-	0	-	0.2	3.2	-
西予市宇和町大江	0	0	0	0	4.6	-
西予市宇和町郷内 (早)	0	0	0.3	-	-	-
平均	0.03	0.01	0.8	0.7	1.9	12.6

(8) 冬春いちご
本圃

調査地点	調査品種	調査地点数							
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
新居浜市	あまおとめ	1	1	1	1	1	1	1	1
西条市	あまおとめ	1	1	1	1	1	1	1	1
	紅い雫	1	1	1	1	1	1	1	1
今治市	さちのか	1	1	1	1	1	1	1	1
松山市	紅ほっぺ	1	4	6	11	7	1	1	1
	紅い雫	1	1	1	1	1	1	1	1
松前町	あまおとめ	—	3	2	2	2	—	—	—
	紅ほっぺ	—	3	4	4	4	—	—	—
東温市	紅ほっぺ	—	—	6	7	7	—	—	—
大洲市	紅ほっぺ	1	2	1	—	1	1	1	—
内子町	紅ほっぺ	—	6	—	—	—	—	—	—
西予市	あまおとめ	2	8	4	7	3	4	7	7
	紅ほっぺ	—	1	—	1	—	—	—	—
	紅い雫	—	4	2	2	—	1	3	2
	こいみのり	1	—	1	1	1	1	1	—
鬼北町	あまおとめ	—	2	—	—	—	—	—	—
	計	10	38	31	40	30	13	18	15

1圃場当たり100株・100葉・100果実調査。「-」は未調査。
調査は2023～2024年。

うどんこ病発病率率(%) 調査時期									
調査地点	品種	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
新居浜市									
あまおとめ		0	0	0	0	1	0	0	23
西条市									
あまおとめ		0	0	0	0	0	0	0	0
紅い雫		0	0	0	0	0	2	0	0
今治市									
さちのか		0	1	0	0	0	0	3	9
松山市									
紅ほっぺ		0	0	0	0	0	0	0	0
紅い雫		0	0	0	0	0	0	0	0
松前町									
あまおとめ		—	0	0	0	0	—	—	—
紅ほっぺ		—	0	0	0	0	—	—	—
東温市									
紅ほっぺ		—	—	1	1	0	—	—	—
大洲市									
紅ほっぺ		0	0	0	—	0	0	0	—
内子町									
紅ほっぺ		—	2	—	—	—	—	—	—
西予市									
あまおとめ		0	0	0	0	0	0	0	0
紅ほっぺ		—	0	—	0	—	—	—	—
紅い雫		—	0	1	0	—	0	0	1
こいみのり		6	—	0	0	0	0	0	—
鬼北町									
あまおとめ		—	33	—	—	—	—	—	—
平均		0.6	2.6	0.2	0.2	0.03	0.2	0.2	2.4

うどんこ病発病率率(%) 調査時期									
調査地点	品種	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
新居浜市									
あまおとめ		0	0	0	0	0	0	2	2
西条市									
あまおとめ		0	0	0	0	0	0	0	0
紅い雫		0	0	0	0	0	0	0	0
今治市									
さちのか		0	0	0	0	0	1	10	14
松山市									
紅ほっぺ		0	0	0	0.1	0	0	0	0
紅い雫		0	0	0	0	0	0	0	0
松前町									
あまおとめ		—	0	1	0	0	—	—	—
紅ほっぺ		—	0	0	0	0	—	—	—
東温市									
紅ほっぺ		—	—	0.3	1.1	0	—	—	—
大洲市									
紅ほっぺ		0	0	0	—	0	0	0	—
内子町									
紅ほっぺ		—	0	—	—	—	—	—	—
西予市									
あまおとめ		0	0	0	0	0	0	0	0
紅ほっぺ		—	0	—	0	—	—	—	—
紅い雫		—	0.5	0	0	—	0	0.7	0
こいみのり		0	—	0	0	0	0	0	—
鬼北町									
あまおとめ		—	0	—	—	—	—	—	—
平均		0	0.1	0.1	0.2	0	0.1	0.8	1.1

(10) 冬春いちご (つづき)

炭疽病発病株率(%) 調査時期		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点	品種								
新居浜市	あまおとめ	2	1	0	0	0	0	0	0
西条市	あまおとめ	0	0	0	0	0	0	0	0
	紅い雫	0	0	0	0	0	0	0	0
今治市	さちのか	0	0	0	0	0	0	0	0
松山市	紅ほっぺ	0	0	0	0	0	0	0	0
	紅い雫	0	0	0	0	0	0	0	0
松前町	あまおとめ	-	0	0	0	0	-	-	-
	紅ほっぺ	-	0	0	0	0	-	-	-
東温市	紅ほっぺ	-	-	0	0.1	0	-	-	-
大洲市	紅ほっぺ	1	0	2	-	0	0	0	-
内子町	紅ほっぺ	-	0.7	-	-	-	-	-	-
西予市	あまおとめ	0	0	0.3	0	0	0	0	0
	紅ほっぺ	-	0	-	0	-	-	-	-
	紅い雫	-	0	0	0	-	0	0	0
	こいみのり	0	-	0	0	0	0	0	-
鬼北町	あまおとめ	-	0	-	-	-	-	-	-
平均		0.3	0.1	0.1	0.03	0	0	0	0

灰色かび病発病果率(%) 調査時期		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点	品種								
新居浜市	あまおとめ	0	0	0	1	3	0	7	2
西条市	あまおとめ	0	0	0	0	1	1	0	3
	紅い雫	0	0	2	4	2	3	7	3
今治市	さちのか	0	0	0	0	0	0	1	2
松山市	紅ほっぺ	0	0	0.7	0	0	0	0	4
	紅い雫	0	0	0	0	0	0	3	0
松前町	あまおとめ	-	0	0	1	0	-	-	-
	紅ほっぺ	-	0	0	0	0	-	-	-
東温市	紅ほっぺ	-	-	0	0	0.3	-	-	-
大洲市	紅ほっぺ	0	0	0	-	0	0	0	-
内子町	紅ほっぺ	-	0	-	-	-	-	-	-
西予市	あまおとめ	0	0	0	0	0	0	0	0
	紅ほっぺ	-	0	-	0	-	-	-	-
	紅い雫	-	0	0	0	-	0	0	0
	こいみのり	0	-	0	0	0	0	0	-
鬼北町	あまおとめ	-	0	-	-	-	-	-	-
平均		0	0	0.2	0.2	0.3	0.3	1.0	0.9

アザミヤカ類寄生花率(%) 調査時期		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点	品種								
新居浜市	あまおとめ	0	2	0	0	0	1	0	1
西条市	あまおとめ	0	1	0	0	0	2	1	3
	紅い雫	0	0	0	0	0	0	0	2
今治市	さちのか	0	0	0	0	0	0	0	45
松山市	紅ほっぺ	0	1.5	0	0.8	3.1	0	0	8
	紅い雫	0	1	0	0	1	0	3	5
松前町	あまおとめ	-	6	0	4.5	0	-	-	-
	紅ほっぺ	-	4.7	0.3	1.5	10	-	-	-
東温市	紅ほっぺ	-	-	0	0	1.3	-	-	-
大洲市	紅ほっぺ	0	0	0	-	1	1	0	-
内子町	紅ほっぺ	-	0	-	-	-	-	-	-
西予市	あまおとめ	0	0.5	0	1.1	2.7	4	1.6	15.4
	紅ほっぺ	-	0	-	0	-	-	-	-
	紅い雫	-	2	4	0	-	4	4	19
	こいみのり	0	-	0	0	3	0	0	-
鬼北町	あまおとめ	-	0	-	-	-	-	-	-
平均		0	1.3	0.3	0.8	2.8	1.2	1.5	14

アブラムシ類寄生株率(%) 調査時期		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
調査地点	品種								
新居浜市	あまおとめ	0	0	0	0	0	0	0	0
西条市	あまおとめ	0	0	1	0	0	0	0	0
	紅い雫	0	1	0	0	2	0	0	0
今治市	さちのか	0	10	0	0	0	0	0	2
松山市	紅ほっぺ	0	3	0	0.5	0.3	0	0	0
	紅い雫	0	0	0	1.0	0	0	4	0
松前町	あまおとめ	-	5.3	2	0	14	-	-	-
	紅ほっぺ	-	1.3	0	0.5	0	-	-	-
東温市	紅ほっぺ	-	-	0	0	0	-	-	-
大洲市	紅ほっぺ	0	0	0	-	0	0	1	-
内子町	紅ほっぺ	-	0.2	-	-	-	-	-	-
西予市	あまおとめ	0	0.3	0	0.1	0	0	0.1	0.4
	紅ほっぺ	-	2	-	0	-	-	-	-
	紅い雫	-	2	9	0	-	0	0	0
	こいみのり	0	-	6	0	0	0	0	-
鬼北町	あまおとめ	-	0	-	-	-	-	-	-
平均		0	1.4	0.9	0.3	1.1	0	0.3	0.3

(10) 冬春いちご(つづき)

ハダニ類寄生株率(%)		調査時期							
調査地点	品種	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
新居浜市									
	あまおとめ	0	4	0	0	0	0	2	0
西条市									
	あまおとめ	36	78	41	89	30	16	0	0
	紅い雫	0	0	0	2	0	0	0	0
今治市									
	さちのか	3	56	2	5	1	0	0	0
松山市									
	紅ほっぺ	0.0	5.8	17.8	14.5	16.3	2	0	0
	紅い雫	0	0	0	16	6	0	0	12
松前町									
	あまおとめ	—	0	0	16	2	—	—	—
	紅ほっぺ	—	0	33.5	16	33	—	—	—
東温市									
	紅ほっぺ	—	—	6.7	1.6	5.4	—	—	—
大洲市									
	紅ほっぺ	3	0	0	—	0	0	9	—
内子町									
	紅ほっぺ	—	0.2	—	—	—	—	—	—
西予市									
	あまおとめ	10	28.3	4.3	20.3	0	1.8	9.6	18.3
	紅ほっぺ	—	0	—	0	—	—	—	—
	紅い雫	—	8.5	2	0	—	0	0.7	11
	こいみのり	10	—	2	0	0	0	4	—
鬼北町									
	あまおとめ	—	0	—	—	—	—	—	—
平均		7.2	10.3	11.2	13.0	10.8	1.5	4.7	10.8

ハダニ類被害株率(%)		調査時期							
調査地点	品種	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
新居浜市									
	あまおとめ	1	2	1	0	0	0	0	0
西条市									
	あまおとめ	3	3	1	0	0	0	0	0
	紅い雫	0	0	0	0	0	0	0	0
今治市									
	さちのか	12	5	3	2	4	2	0	3
松山市									
	紅ほっぺ	0	7.3	3.2	0.3	0	0	0	0
	紅い雫	9	2	1	0	0	0	0	1
松前町									
	あまおとめ	—	0.7	1	0	0	—	—	—
	紅ほっぺ	—	5.3	6	0	0	—	—	—
東温市									
	紅ほっぺ	—	—	0.3	0	0	—	—	—
大洲市									
	紅ほっぺ	1	7	2	—	0	0	0	—
内子町									
	紅ほっぺ	—	1.2	—	—	—	—	—	—
西予市									
	あまおとめ	5	0.8	0	0	0	0	0	0
	紅ほっぺ	—	0	—	0	—	—	—	—
	紅い雫	—	6	1	0	—	0	0	0
	こいみのり	2	—	0	0	0	0	0	—
鬼北町									
	あまおとめ	—	6.5	—	—	—	—	—	—
平均		4	3.3	2.2	0.1	0.1	0.2	0	0.3

2) 広域調査

(1) いちご育苗床調査

調査地点	調査品種	調査地点数		
		6月	7月	8月
松山市	紅ほっぺ	5	6	4
東温市	紅ほっぺ	4	4	4
松前町	あまおとめ	2	4	-
	紅ほっぺ	3	6	-
大洲市	紅ほっぺ	1	1	1
西予市	あまおとめ	7	8	8
	紅ほっぺ	1	1	-
	紅い雫	3	2	3
	こいみのり	1	1	1
宇和島市	あまおとめ	1	-	-
	紅い雫	1	-	-
計		29	33	21

1株1葉の100株調査。「-」未調査。調査年2024年

炭そ病発病株率(%) 調査地点 品種	調査時期		
	6月	7月	8月
松山市			
紅ほっぺ	0	7	8.8
東温市			
紅ほっぺ	0	2	4.3
松前町			
あまおとめ	0	0.3	-
紅ほっぺ	0	0	-
大洲市			
紅ほっぺ	0	0	0
西予市			
あまおとめ	0	0.1	0
紅い雫	0	0.5	0
こいみのり	0	0	0
紅ほっぺ	0	0	-
宇和島市			
あまおとめ	0	-	-
紅い雫	0	-	-
平均	0	1.6	2.5

萎黄病発病株率(%) 調査地点 品種	調査時期		
	6月	7月	8月
松山市			
紅ほっぺ	0	0	0
東温市			
紅ほっぺ	0	0	0
松前町			
あまおとめ	0	0	-
紅ほっぺ	0	0	-
大洲市			
紅ほっぺ	0	0	0
西予市			
あまおとめ	0.3	0.5	0.3
紅い雫	0	0	0
こいみのり	0	0	0
紅ほっぺ	0	0	-
宇和島市			
あまおとめ	0	-	-
紅い雫	0	-	-
平均	0.07	0.1	0.1

(1) いちご育苗床調査 (つづき)

疫病発病株率(%)		調査時期		
調査地点	品種	6月	7月	8月
松山市				
	紅ほっぺ	0	0	0
東温市				
	紅ほっぺ	0	0	0
松前町				
	あまおとめ	0	0	-
	紅ほっぺ	0	0	-
大洲市				
	紅ほっぺ	0	0	0
西予市				
	あまおとめ	0	0	0
	紅い雫	0	0	0
	こいみのり	0	0	0
	紅ほっぺ	0	0	-
宇和島市				
	あまおとめ	0	-	-
	紅い雫	0	-	-
平均		0	0	0

ハダニ類寄生株率(%)		調査時期		
調査地点	品種	6月	7月	8月
松山市				
	紅ほっぺ	0	0	0
東温市				
	紅ほっぺ	0	2.5	0
松前町				
	あまおとめ	0	0	-
	紅ほっぺ	0	0	-
大洲市				
	紅ほっぺ	2	9	1
西予市				
	あまおとめ	6.1	2.3	7.9
	紅い雫	0	9	0
	こいみのり	84	0	20
	紅ほっぺ	0	0	-
宇和島市				
	あまおとめ	0	-	-
	紅い雫	0	-	-
平均		4.4	1.7	4

うどんこ病発病葉率(%)		調査時期		
調査地点	品種	6月	7月	8月
松山市				
	紅ほっぺ	0.4	0	0
東温市				
	紅ほっぺ	6	0.5	0
松前町				
	あまおとめ	0	0	-
	紅ほっぺ	1	0	-
大洲市				
	紅ほっぺ	0	0	0
西予市				
	あまおとめ	1.6	0	0
	紅い雫	10	0	0
	こいみのり	0	0	0
	紅ほっぺ	0	0	-
宇和島市				
	あまおとめ	0	-	-
	紅い雫	0	-	-
平均		2.4	0.1	0

アブラムシ類寄生株率(%)		調査時期		
調査地点	品種	6月	7月	8月
松山市				
	紅ほっぺ	11.4	0.3	2.8
東温市				
	紅ほっぺ	19.3	0.5	1.5
松前町				
	あまおとめ	0.5	0	-
	紅ほっぺ	0	0.2	-
大洲市				
	紅ほっぺ	0	0	0
西予市				
	あまおとめ	17.4	0.3	5.3
	紅い雫	9.3	25	6.7
	こいみのり	0	0	10
	紅ほっぺ	8	2	-
宇和島市				
	あまおとめ	1	-	-
	紅い雫	2	-	-
平均		10.2	1.8	4.2

(1) いちご育苗床調査 (つづき)

ハスモンヨトウ寄生株率(%)		調査時期		
調査地点	品種	6月	7月	8月
松山市	紅ほっぺ	0	0	0
東温市	紅ほっぺ	0	0	2.5
松前町	あまおとめ	0	0	-
	紅ほっぺ	0	0.5	-
大洲市	紅ほっぺ	0	0	0
西予市	あまおとめ	0	0	0
	紅い雫	0	0	0
	こいみのり	0	0	0
	紅ほっぺ	0	0	-
宇和島市	あまおとめ	0	-	-
	紅い雫	0	-	-
平均		0	0.1	0.5

(2) たまねぎ広域調査

白色疫病調査地点数

調査地点	作型	調査地点数		
		1月	2月	3月
西条市	早どり	-	1	-
	普通	-	34	51
今治市	早どり	1	-	8
	普通	-	16	7
松山市	早どり	14	-	-
	普通	-	40	61
西予市	早どり	2	2	1
	普通	18	22	22
宇和島市	早どり	2	1	1
	普通	3	-	1
計	早どり	19	4	10
	普通	21	112	142

べと病調査地点数

調査地点	作型	調査地点数		
		1月	2月	3月
西条市	早どり	-	1	-
	普通	-	34	51
今治市	早どり	1	-	8
	普通	-	16	7
松山市	早どり	14	-	-
	普通	-	20	61
西予市	早どり	2	2	1
	普通	18	22	22
宇和島市	早どり	2	1	1
	普通	3	-	1
計	早どり	19	4	10
	普通	21	92	142

白色疫病発病株率(%)		調査時期		
調査地点	作型	1月	2月	3月
東予				
西条市	早どり	-	0	-
	普通	-	0	0
今治市	早どり	0	-	0
	普通	-	0	0
中予				
松山市	早どり	0	-	-
	普通	-	0	0
南予				
西予市	早どり	0	0	0
	普通	0	0	0
宇和島市	早どり	0	0	0
	普通	0	-	0
平均	早どり	0	0	0
	普通	0	0	0

べと病発病株率(%)		調査時期		
調査地点	作型	1月	2月	3月
東予				
西条市	早どり	-	0.5	-
	普通	-	0.4	9.0
今治市	早どり	0	-	0.3
	普通	-	0.1	4.1
中予				
松山市	早どり	0	-	-
	普通	-	0.1	0.66
南予				
西予市	早どり	0	0.8	0
	普通	0	0	0
宇和島市	早どり	0	0	0
	普通	0	-	0
平均	早どり	0	0.5	0.2
	普通	0	0.19	3.7

8. トラップ等による害虫の発消長調査

1) 予察灯（ライトトラップ）による害虫の発消長調査（水稻海外飛来性、果樹カメムシ類は別途集計）

①調査場所：西条市西泉 令和6年（捕獲成虫数/半旬） 予察灯の種類・光源：池田理化製MT-7、60W白色電球

月	半旬	ツマク ^ロ ヨコハ ^イ	イヌ ^マ ヨコハ ^イ	ヒメト ^ビ ウカ	ニカ ^メ ガ	サツカ ^メ ガ	アオビ ^コ ヤガ	イネコ ^ウ	アワノ ^メ ガ	アオサ ^カ ムシ	ミミ ^ア カメムシ	イネカ ^ム シ	イモ ^シ シカメシ	クモ ^ヘ カメシ	ホリ ^ハ カメシ	アス ^シ カメシ	イネ ^ミ ザウムシ	コナ ^カ	ヒメ ^{タテ} シヨコハ ^イ	ト ^ウ ネ ^イ ブ ^イ	アオ ^ト ウ ^ガ ネ
4月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
5月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
	5	0	49	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	5	0	0	0
	6	0	18	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
6月	1	2	10	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	2	12	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	4	0	2	0
	3	8	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	9	0	7	0	5	1
	4	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	2	1
	5	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6	0	2	0	1	2
	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	2	2	0	1	3
7月	1	0	9	3	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	9	8	2	0	7	1
	2	4	21	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	19	20	0	0	2	4
	3	2	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	3	5	1	0	0	2
	4	15	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	6	0	0	3	1
	5	19	33	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	15	15	0	0	1	3
	6	24	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3	0	14	0	0	0	1	3
8月	1	30	124	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	5	0	5	0	0	0	2	1
	2	45	138	7	0	0	0	0	1	0	15	1	0	15	0	6	0	0	0	0	0
	3	44	108	3	0	0	0	0	1	0	28	1	0	5	0	4	0	0	0	2	1
	4	125	103	2	0	0	2	0	0	0	33	2	0	3	0	3	0	0	0	0	1
	5	99	189	2	0	0	0	0	0	0	63	1	0	2	0	11	0	0	0	1	0
	6	80	215	1	0	0	0	0	0	0	9	0	0	5	0	0	0	0	0	0	2
9月	1	302	1174	11	0	0	3	0	1	0	10	0	0	1	0	4	1	0	0	4	1
	2	85	685	5	0	0	1	0	2	0	44	1	0	7	0	8	0	0	0	0	2
	3	187	186	6	0	0	1	0	1	0	45	0	0	3	0	8	0	0	0	0	0
	4	59	95	4	0	0	1	0	1	0	32	1	0	1	0	7	0	0	0	0	0
	5	6	24	3	0	0	0	0	0	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	13	34	2	0	0	0	0	0	1	53	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
10月	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	90	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	3	3	0	0	0	0	0	0	0	90	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	5	1	3	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総数		1169	3244	51	0	0	10	0	14	3	629	7	7	51	0	183	57	53	0	35	29
初飛来日		6/5	5/22	5/26			7/5		5/26	8/5	5/10	8/6	7/5	7/7		5/7	6/28	4/3		6/5	6/14
連続飛来日		6/5	5/22	8/8						8/8				7/30		6/14	7/4	5/18		6/12	7/5

連続飛来日：3日連続飛来の初日 ー：欠測 誘殺があるにも関わらず、初飛来日、連続飛来日がないものは、欠測のため未記入。

②調査場所：松山市上難波 令和6年 (捕獲成虫数/半旬) 予察灯の種類・光源：池田理化製MT-7、60W白色電球

月	半旬	アマク ヨコハ イ	イスマ ヨコハ イ	ヒメビ ウカ	ニカメ カ	サンカ カ	アオビ コヤカ	イネトク	アワノ カ	アオサ カ	ミナミ カ	イネカ シ	イモシ カ	クモヘ カ	ホソハ カ	アカシ カ	イネシ カ	コナカ	ヒメフ カ	トウカ カ	アト カ	
4月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0
5月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	
	5	0	6	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	30	0	0	0	
	6	10	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	7	0	18	0	0	0	
6月	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	2	0	
	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	
	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0	13	0	
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	1	0	
7月	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	0	2	0	4	0	
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6	0	1	0	1	0	
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	7	0	1	0	1	0	
	4	0	2	0	0	0	0	0	1	1	1	2	0	0	1	45	0	2	0	2	0	
	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	0	3	0	10	0	0	0	10	0	
	6	2	0	0	0	0	0	0	2	0	3	3	1	8	3	9	0	4	0	10	0	
8月	1	3	0	0	0	0	0	0	2	1	4	0	2	0	0	13	0	0	0	6	0	
	2	4	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	0	10	0	1	0	4	0	
	3	5	0	0	0	0	0	0	3	1	5	1	1	2	0	2	0	3	0	1	0	
	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	3	2	1	1	0	0	0	4	0	
	5	0	0	0	0	0	0	0	2	1	5	2	1	2	2	3	0	0	0	1	0	
	6	0	0	6	0	0	0	0	1	1	9	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	
9月	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	
	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	1	1	2	0	1	0	1	0	
	3	0	0	0	0	0	0	0	3	1	5	2	0	2	1	4	0	0	0	0	0	
	4	0	1	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	5	0	0	0	0	0	0	0	2	0	8	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10月	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	71	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
総数		37	17	6	0	0	0	0	27	7	285	20	8	23	9	140	0	146	0	69	0	
初飛来日		5/27	5/21	8/30					7/17	7/19	5/22	7/20	7/29	7/21	7/20	5/22		4/16		6/4		
連続飛来日		6/12							8/11		8/3	7/20		7/26		5/26		5/10		6/10		

連続飛来日：3日連続飛来の初日 ー：欠測 誘殺があるにも関わらず、初飛来日、連続飛来日がないものは、欠測のため未記入。

③調査場所：松前町大間 令和6年 (捕獲成虫数/半旬) 予察灯の種類・光源：池田理化製MT-7、60W白色電球

月	半旬	ツマク ^ロ ヨコハ ^イ	イナス ^マ ヨコハ ^イ	ヒメトビ ^ウ ウカ	ニカメイ ^カ	サンカメイ ^カ	アオヒ ^コ ヤカ	イネトウ ^ウ	アヲノメイ ^カ	アオクサ ^カ メムシ	ミナミア ^オ カメムシ	イネカ ^ム シ	イチモン ^シ カメシ	クモヘリ ^カ メムシ	ホソハリ ^カ メムシ	アカス ^シ カスミカメ	イネミス ^ヅ ラムシ	コナカ ^シ	ヒメフタテ ^ン ヨコハ ^イ	ト ^ウ カ ^ネ イ ^フ イ	アオト ^ウ カ ^ネ
4月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0
5月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
6月	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0
	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	2	0	3	0
	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	3	0
	6	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0
7月	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	9	0	1	0	5	0
	2	3	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	9	0	0	0	4	0
	3	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	4	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	3	0
	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	0	0	1	0
	6	18	0	1	0	0	0	0	1	0	1	3	1	0	0	13	0	0	0	1	0
8月	1	13	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	3	0	1	0	1	0
	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0
	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	4	4	0	0	0	0	3	0	3	0	0	2	0	0	0	2	0	1	0	0	0
	5	1	0	0	0	0	6	0	7	0	3	0	0	1	0	3	0	1	0	0	0
	6	3	0	0	0	0	1	0	6	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
9月	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	2	2	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0
	3	4	0	0	0	0	4	0	33	0	5	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0
	4	12	3	0	0	0	2	0	11	0	5	0	0	0	0	42	0	0	0	0	0
	5	10	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0
	6	6	1	0	0	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0
10月	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0
	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0
	4	3	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
総数		111	5	7	0	0	19	0	68	1	107	8	1	1	1	169	0	63	0	27	2
初飛来日		6/5	9/18	6/17			8/18		6/5	9/1	4/22	7/19	7/30	8/21	7/14	6/11		4/4		6/12	8/29
連続飛来日		7/17							8/23		9/11					7/2		4/16			7/3

連続飛来日：3日連続飛来の初日 —：欠測 誘殺があるにも関わらず、初飛来日、連続飛来日がないものは、欠測のため未記入。

④調査場所：久万高原町入野 令和6年 (捕獲成虫数/半月) 予察灯の種類・光源：池田理化製MT-7、60W白色電球

月	半月	ツマク ^ロ ヨコハ ^イ	イナス ^マ ヨコハ ^イ	ヒメトビ ^ウ ウカ	ニカメイ ^カ	サンカメイ ^カ	アオトビ ^コ ヤカ	イネトウ	アヲノメイ ^カ	アオクサカ ^メ ムシ	ミナミアオ ^カ メムシ	イネカ ^ム シ	イチモン ^シ カメ ^シ	クモヘリカ ^メ ムシ	ホソハリカ ^メ ムシ	アカスジ ^カ スミカ ^メ	イネミス ^ヅ ウシ	コナカ ^イ	ヒメフタテ ^ン ヨコハ ^イ	ト ^ウ カ ^ネ ア ^イ ブ ^イ	アオト ^ウ カ ^ネ
4月	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
6月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
7月	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0
	2	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0
	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0
	5	0	0	0	0	0	12	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0
	6	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
8月	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	0
	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	2	0
9月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	2	0	0	0	3	1	0
	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0	2	0	0	0	1	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	0	0	0	0
10月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総数		0	0	0	0	0	43	0	9	4	8	9	0	30	0	12	4	9	0	39	1
初飛来日						6/14		5/30	7/25	9/9	7/5		7/5		5/22	5/15	4/6		7/5	9/1	
連続飛来日						7/7		6/14												7/17	

連続飛来日：3日連続飛来の初日 ー：欠測 誘殺があるにも関わらず、初飛来日、連続飛来日がないものは、欠測のため未記入。

⑤調査場所：西予市宇和町山田 令和6年 (捕獲成虫数/半旬) 予察灯の種類・光源：池田理化製MT-7、60W白色電球

月	半旬	ツマク ^ロ ヨコハ ^イ	イサ ^マ ヨコハ ^イ	ヒメトビ ^ウ カ	ニカ ^メ カ	サンカ ^メ カ	アオヒ ^コ ヤカ	イネトウ	アヲノ ^メ カ	アオクサ ^カ メムシ	ミナミ ^ア カメムシ	イネカ ^メ ムシ	イモシ ^カ メムシ	クモヘ ^リ カメムシ	ホソハ ^リ カメムシ	アカシ ^ジ カスミカメ	イネミ ^ズ ザ ^ウ ムシ	コナ ^カ	ヒメフタ ^テ シヨコハ ^イ	ト ^ウ カ ^ネ ア ^イ ブ ^イ	アオト ^ウ カ ^ネ
4月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0
5月	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	4	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
	5	0	0	0	10	0	0	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	6	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	1	1	0	0	6	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	3	7	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0
	4	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	1	0	2	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	7	0	0	0	4	0
7月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	9	0	0	0	87	0
	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	0	0	0	36	0	0	0	74	0
	3	1	0	0	1	0	0	0	0	4	1	1	0	1	0	15	0	0	0	7	0
	4	6	0	0	0	0	0	1	0	1	0	7	0	0	0	8	0	0	0	32	0
	5	9	0	0	0	0	0	0	0	1	1	7	2	0	0	8	0	0	0	6	0
	6	71	0	3	1	0	0	0	0	4	0	5	3	1	0	9	0	0	0	9	0
8月	1	131	0	2	0	0	0	0	0	2	1	26	0	0	5	0	0	0	11	0	0
	2	216	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	5	0	8	0	0	0	7	0	0
	3	185	0	5	1	0	1	0	1	3	1	6	0	8	0	11	0	0	0	5	0
	4	220	1	10	0	0	0	0	1	1	0	32	0	6	0	5	0	0	0	5	0
	5	81	0	1	0	0	1	0	0	1	2	38	0	4	0	14	0	0	0	6	0
	6	1	0	0	8	0	2	0	2	4	11	17	1	2	0	14	0	0	0	1	1
9月	1	52	1	0	21	0	1	0	2	0	12	17	1	17	0	8	0	0	0	9	0
	2	23	0	0	30	0	0	0	2	0	16	12	1	23	0	29	0	0	0	1	0
	3	15	0	0	22	0	0	1	1	3	28	3	1	15	0	13	0	0	0	1	0
	4	44	0	0	0	0	0	0	1	2	18	6	0	0	0	10	0	0	0	1	0
	5	25	0	0	1	0	0	0	0	0	21	1	1	2	0	4	0	0	0	0	0
	6	42	0	0	0	0	0	1	0	0	17	0	0	5	0	9	0	0	0	1	0
10月	1	15	0	2	0	0	0	1	0	0	14	1	0	1	0	15	0	0	0	0	0
	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	1	1	0	6	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	12	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
総数		1158	2	24	117	0	6	26	15	34	177	185	13	91	0	269	0	23	0	273	1
初飛来日		5/27	8/20	7/29	5/4		8/10	4/27	4/27	6/28	7/12	4/29	6/30	7/13		6/11				6/10	8/26
連続飛来日		6/10		8/12	5/20			5/21		7/14	9/2	7/7		8/7		6/16					6/29

連続飛来日：3日連続飛来の初日 —：欠測 誘殺があるにも関わらず、初飛来日、連続飛来日がないものは、欠測のため未記入。

⑥調査場所：愛南町御荘長月 令和6年 (捕獲成虫数/半月) 予察灯の種類・光源：池田理化製MT-7、60W白色電球

月	半月	ツマク ^ロ ヨコハ ^イ	イナス ^マ ヨコハ ^イ	ヒメトビ ^ウ ンカ	ニカメイ ^カ	サンカメイ ^カ	アオヒ ^コ ヤカ	イネトウ	アヲノメイ ^カ	アオクサ ^カ メムシ	ミナミア ^オ カメムシ	イネカ ^ム シ	イチモン ^シ カメムシ	クモヘリ ^カ メムシ	ホソハリ ^カ メムシ	アカス ^シ カスミ ^カ メ	イネミス ^ズ ラムシ	コナ ^カ	ヒメフタ ^テ ンヨコハ ^イ	ト ^ウ カ ^ネ アイ ^ブ イ	アオト ^ウ カ ^ネ	
4月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6	0	1	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
6月	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	6	0	0	0	1	0	
	4	0	0	0	0	0	6	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	5	3	2	0	0	0	28	0	0	0	15	2	0	2	0	5	0	0	0	1	0	
	6	23	4	0	0	0	14	0	1	0	15	1	0	2	0	1	0	0	0	2	7	
7月	1	152	142	1	0	0	37	0	0	0	10	37	0	3	0	9	0	0	0	5	2	
	2	117	133	0	0	0	10	0	0	0	1	115	0	15	0	28	0	0	0	1	8	
	3	20	11	0	0	0	1	0	0	0	1	16	0	4	0	20	0	0	0	3	8	
	4	26	4	0	3	0	8	0	0	0	0	23	0	7	0	24	0	0	0	3	6	
	5	13	0	0	0	0	19	0	0	0	0	16	0	24	0	18	0	0	0	2	6	
	6	15	7	0	0	0	6	0	0	0	0	9	0	12	0	16	1	0	0	3	22	
8月	1	133	208	0	0	0	16	0	0	0	6	139	0	27	0	24	0	0	0	3	13	
	2	23	116	0	0	0	12	0	0	0	7	75	0	6	0	39	0	0	0	2	5	
	3	12	88	0	0	0	0	0	0	0	4	116	0	1	0	20	0	0	0	1	0	
	4	9	60	3	0	0	0	1	0	0	8	109	0	3	0	21	0	0	0	4	14	
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	15	19	0	11	0	19	0	0	0	4	6	
	6	0	2	0	0	0	0	0	2	0	1	3	0	1	0	6	0	0	0	0	12	
9月	1	3	10	0	0	0	1	1	3	0	9	19	0	7	1	32	0	0	0	2	4	
	2	0	21	0	0	0	0	0	0	0	5	8	0	4	0	24	0	0	0	0	12	
	3	1	15	0	0	0	0	0	0	0	5	11	0	1	0	28	0	0	0	1	3	
	4	2	50	1	0	0	0	0	0	0	12	9	3	3	0	62	0	0	0	1	0	
	5	0	11	0	0	0	0	0	0	0	22	1	2	1	0	28	0	0	0	1	2	
	6	0	11	0	0	0	0	0	0	0	27	0	4	2	0	52	0	0	0	0	1	
10月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	1	0	56	0	0	0	0	1	
	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	4	0	7	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	
	5	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	
総数		553	906	5	3	0	166	6	9	1	207	730	10	141	1	572	1	6	0	40	132	
初飛来日		6/21	5/29	7/1	7/18		5/24	4/30	4/29	8/21	4/23	6/10	6/15	6/10	9/1	5/28	7/31	4/22		6/14	6/27	
連続飛来日		6/26	7/1				5/29				6/21	7/1	9/17	7/6		6/21				6/29	6/27	

連続飛来日：3日連続飛来の初日 ー：欠測 誘殺があるにも関わらず、初飛来日、連続飛来日がないものは、欠測のため未記入。

2) 予察灯による水稻海外飛来性害虫の調査

令和6年

予察灯の種類・光源：池田理化製MT-7 60W白色電球

(捕獲成虫数/半旬)

月	半旬	セジロウンカ						トビイロウンカ						コブノメイガ					
		西条市西泉	松山市上難波	松前町大間	久万高原町入野	西予市宇和町山田	愛南町御荘長月	西条市西泉	松山市上難波	松前町大間	久万高原町入野	西予市宇和町山田	愛南町御荘長月	西条市西泉	松山市上難波	松前町大間	久万高原町入野	西予市宇和町山田	愛南町御荘長月
4月	1	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	3	4	7	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	35	46	14	11	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	1	7	24	29	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	2	2	7	17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	4	105	10	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	21	26	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	21	6	12	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	6	0	11	10	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
8月	1	7	2	10	0	10	4	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
	2	19	5	9	1	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	3	12	2	3	0	26	6	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0
	4	21	0	0	0	16	11	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0
	5	14	7	0	0	2	0	0	0	0	0	0	6	0	2	1	2	0	0
	6	9	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	1	0	0
9月	1	10	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	4	0	2	0	9	0	0
	2	14	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	4	0	0
	3	0	0	1	2	0	0	0	0	4	0	0	1	1	1	0	2	0	0
	4	1	0	1	1	0	0	0	0	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0
	5	1	0	1	0	0	0	2	0	5	0	0	5	3	0	1	0	1	0
	6	2	0	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	6	2	1	0	1	0
10月	1	1	2	0	0	1	1	11	0	7	0	11	48	3	0	0	0	0	0
	2	3	0	0	0	0	1	4	0	4	0	2	1	1	0	1	0	0	0
	3	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	4	2	0	1	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0
	6	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
総数		214	257	149	17	90	36	22	0	20	6	19	58	34	6	12	3	23	0
(前年)		41	29	90	4	19	30	5	0	3	3	15	19	2	0	5	4	2	0
(平年*)		190.6	290.5	89.6	21.2	179.7	151.1	133.9	66.0	85.7	44.5	103.3	375.3	8.1	1.9	8.0	1.3	4.1	0.8
初飛来日		5/30	5/27	6/20	6/28	6/19	6/22	9/23		9/22	9/11	10/2	7/5	8/18	7/21	8/2	8/10	7/29	
連続飛来日		6/25	6/25	6/24		7/31	8/11	10/2		9/11		10/3	8/24					9/1	

連続飛来日：3日連続飛来の初日。 -：欠測。 平年*：各地点の予察灯参照。

日別値（予察灯による水稻海外飛来性害虫の調査）

2024 (令和6年)	セジロウンカ						トビイロウンカ						コブノメイガ					
	西条市西泉	松山市上難波	松前町大間	久万高原町入野	西予市宇和町山田	愛南町御荘長月	西条市西泉	松山市上難波	松前町大間	久万高原町入野	西予市宇和町山田	愛南町御荘長月	西条市西泉	松山市上難波	松前町大間	久万高原町入野	西予市宇和町山田	愛南町御荘長月
6/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/19	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/20	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/21	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/22	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/24	0	0	3	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/25	3	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/26	2	1	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/27	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/28	2	2	0	8	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/29	13	35	9	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/30	15	-	3	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0
7/1	0	2	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/2	2	7	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/3	2	6	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/4	2	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/5	1	4	6	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
7/6	0	5	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/7	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/8	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/9	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/10	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/11	0	25	5	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/12	2	29	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/13	2	29	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/14	0	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/15	0	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/16	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/17	0	6	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/18	0	2	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/19	3	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/20	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/21	1	2	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
7/22	6	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/23	10	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/24	4	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/25	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/26	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
7/27	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/28	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/29	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/30	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7/31	0	9	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

日別値（予察灯による水稻海外飛来性害虫の調査）

2024 (令和6年)	セジロウンカ						トビイロウンカ						コブノメイガ					
	西条市西泉	松山市上難波	松前町大間	久万高原町入野	西予市宇和町山田	愛南町御荘長月	西条市西泉	松山市上難波	松前町大間	久万高原町入野	西予市宇和町山田	愛南町御荘長月	西条市西泉	松山市上難波	松前町大間	久万高原町入野	西予市宇和町山田	愛南町御荘長月
8/1	0	1	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/2	0	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
8/3	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/4	4	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/5	2	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
8/6	0	2	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/7	6	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/8	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/9	6	1	1	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/10	6	1	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
8/11	2	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/12	2	0	2	0	9	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
8/13	6	0	1	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/14	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
8/15	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
8/16	5	0	0	0	12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/17	11	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/18	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
8/19	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/20	1	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
8/21	3	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0
8/22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/23	6	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
8/24	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0	1	0	1	-	1	0	0
8/25	0	2	0	-	0	0	0	0	0	-	0	3	0	1	-	0	0	0
8/26	2	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0	1	0	0	-	0	0	0
8/27	1	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0	1	0	1	-	1	0	0
8/28	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/29	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/30	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8/31	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
9/1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
9/2	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
9/3	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0
9/4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	2	0	0
9/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
9/6	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
9/7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
9/8	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0
9/9	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
9/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
9/11	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0
9/12	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9/13	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
9/14	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
9/15	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
9/16	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
9/17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
9/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
9/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9/22	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0
9/23	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
9/24	1	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
9/25	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
9/26	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0
9/27	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
9/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9/29	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
9/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0

3) 果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ）の越冬状況調査

令和6年2月に広葉樹の落葉を2m²（1m²×2）分集め、2月22日より室内で加温し、3月7日に虫数を調査。

地区		越冬成虫数	越冬虫数/地点	地区	調査場所	越冬成虫数	越冬虫数/地点		
東予	四国中央市土居町上野	1	1.5	南予	内子町内子	2	6.5		
	西条市氷見	0			内子町五十崎	2			
	西条市丹原町田滝	3			大洲市長浜町長浜	2			
	今治市朝倉南	0			大洲市長浜町沖浦	1			
	今治市朝倉	4			大洲市上須戒	0			
	今治市玉川町葛谷	4			伊方町二見	2			
	今治市新谷	0			八幡浜松柏	0			
	今治市大西町山之内	1			西予市三瓶町津布理	5			
	今治市菊間町高田	2			西予市明浜町高山	7			
	今治市大三島町台	0			西予市明浜町俵津	26			
東予小計	(調査地点数：10地点)		15		1.5	西予市明浜町狩浜		57	
中予	東温市	2	1		宇和島市吉田町法華津	2			
	東温市拝志	0			宇和島市三間町増田	4			
	松山市菅沢	0			宇和島市柿原	5			
	松山市伊台	0			宇和島市高串	7			
	松山市難波	0			宇和島市津島町下畑地	1			
	伊予市上三谷	0			鬼北町興野々	1			
	伊予市双海町三島	2			松野町豊岡	3			
	伊予市唐川	0			松野町延野々	3			
	砥部町鶉の崎	5			愛南町須の川	0			
	松山市河野	1							
中予小計	(調査地点数：10地点)		10	1	南予小計	(調査地点数：20地点)		130	6.5
中予小計	(調査地点数：10地点)		10	1	計(全県)	(調査地点数：40地点)		155	3.88

注：越冬成虫数はチャバネアオカメムシを調査。

概要：越冬虫は確認されなかった。

(参考) 過去10年間の推移

	調査年月	全県		地域					
				東予		中予		南予	
		調査地点数	1地点当越冬虫数(頭/2m ²)						
本年	令和6年2～3月	40	3.88	10	1.5	10	1	20	6.5
平年	平成26年～令和5年	-	0.97	-	0.49	-	1.48	-	0.95
	令和5年2～3月	40	0.05	10	0	10	0.2	20	0
	令和4年2～3月	40	0.93	10	1	10	0.7	20	1
	令和3年2～3月	40	0.23	10	0.2	10	0.4	20	0.15
	令和2年2～3月	40	1.43	10	0.6	10	4.4	20	0.35
	平成31年2～3月	40	0.75	10	0.5	10	0.4	20	1.05
	平成30年2～3月	40	1.68	10	0.9	10	2.3	20	1.75
	平成29年2～3月	40	0.53	10	0.2	10	1.4	20	0.25
	平成28年2～3月	40	0.15	10	0.0	10	0.5	20	0.05
	平成27年2～3月	40	1.33	10	0.7	10	0.8	20	1.9
	平成26年2～3月	40	2.63	10	0.8	10	3.7	20	3.0

4) 予察灯・集合フェロモントラップによる果樹カメムシ類の発生活長調査

①予察灯（ライトトラップ） 令和6年

（捕獲成虫数/半旬）

月	半旬	西条市西泉			松山市上難波(農研内)				松山市下伊台(果研内)				
		合計	チャバネアオカメムシ	ツヤアオカメムシ	クサギカメムシ	合計	チャバネアオカメムシ	ツヤアオカメムシ	クサギカメムシ	合計	チャバネアオカメムシ	ツヤアオカメムシ	クサギカメムシ
4月	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	25	25	0	0	8	2	6	0
	5	0	0	0	0	2	0	2	0	9	2	7	0
	6	6	4	2	0	50	37	13	0	184	52	132	0
5月	1	6	6	0	0	33	25	8	0	318	192	125	1
	2	4	4	0	0	4	4	0	0	31	15	16	0
	3	3	3	0	0	35	24	11	0	263	112	149	2
	4	7	7	0	0	16	16	0	0	40	30	10	0
	5	16	15	1	0	117	108	9	0	69	45	24	0
	6	8	5	3	0	125	91	34	0	240	181	58	1
6月	1	32	16	16	0	22	15	7	0	13	7	6	0
	2	29	5	24	0	46	29	17	0	26	10	16	0
	3	169	49	120	0	303	192	111	0	209	120	88	1
	4	21	11	10	0	34	24	10	0	195	137	57	1
	5	44	18	26	0	23	14	8	1	764	539	217	8
	6	22	14	7	1	118	39	79	0	488	405	82	1
7月	1	98	41	52	5	244	153	83	8	4808	3800	921	87
	2	274	185	48	41	288	129	150	9	1725	762	922	41
	3	80	56	17	7	234	51	175	8	1754	1320	393	41
	4	174	128	11	35	1025	695	296	34	8126	7038	942	146
	5	353	255	26	72	439	380	31	28	735	557	158	20
	6	152	74	29	49	1375	1224	94	57	2073	1601	393	79
8月	1	123	68	35	20	168	123	27	18	752	551	151	50
	2	74	46	19	9	88	70	9	9	358	242	87	29
	3	79	52	11	16	95	73	17	5	423	307	76	40
	4	90	78	0	12	91	83	2	6	136	117	6	13
	5	305	279	6	20	100	86	3	11	154	126	10	18
	6	196	175	5	16	34	28	3	3	99	80	9	10
9月	1	78	72	5	1	24	24	0	0	66	50	12	4
	2	28	28	0	0	22	21	1	0	193	141	51	1
	3	10	10	0	0	57	56	0	1	132	101	26	5
	4	1	1	0	0	31	31	0	0	63	54	9	0
	5	2	1	1	0	10	10	0	0	42	21	20	1
	6	3	2	1	0	13	9	3	1	103	48	51	4
10月	1	1	0	1	0	10	7	3	0	47	23	23	1
	2	3	3	0	0	0	0	0	0	64	20	41	3
	3	2	1	1	0	3	2	1	0	18	5	12	1
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	12	12	0	0
	5	2	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	3	0
総数		2496	1713	479	304	5306	3898	1209	199	24746	18827	5310	609
(前年)		173	78	82	13	315	221	32	62	419	111	133	175
(平年*)		999	886	89	24	1143	926	160	57	3729	2774	856	99
初飛来日		-	4/28	4/2	6/26	-	4/16	4/7	6/25	-	4/16	4/16	5/5
連続飛来日		-	5/3	6/3	7/3	-	4/28	4/26	7/1	-	4/27	4/21	7/1
光源		60W白色電球				60W白色電球				20W青色蛍光灯			

特記事項：

- < 警報報 >
- 第1号 果樹カメムシ類（令和6年7月19日）
- < 注意報 >
- 第1号 果樹カメムシ類（令和6年6月7日）
- < 防除技術情報 >
- 第3号 果樹カメムシ類防除の徹底について（令和6年7月5日）

(予察灯(ライトトラップ))

月	半旬	松前町大間				久万高原町入野				西予市宇和町山田				宇和島市吉田町立間			
		合計	チャバ ネアオ カメム シ	ツヤア オカメ ムシ	クサギ カメム シ	合計	チャバ ネアオ カメム シ	ツヤア オカメ ムシ	クサギ カメム シ	合計	チャバ ネアオ カメム シ	ツヤア オカメ ムシ	クサギ カメム シ	合計	チャバ ネアオ カメム シ	ツヤア オカメ ムシ	クサギ カメム シ
4月	1	0	0	0	0	-	-	-	-	0	0	0	0	8	0	5	3
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	14	3	11	0
	5	1	1	0	0	0	0	0	0	37	36	1	0	54	22	30	2
	6	1	0	1	0	0	0	0	0	341	331	10	0	395	267	115	13
5月	1	16	14	2	0	0	0	0	0	13	13	0	0	99	64	34	1
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	35	32	3	0	80	38	41	1
	3	6	6	0	0	0	0	0	0	10	10	0	0	90	44	46	0
	4	2	2	0	0	0	0	0	0	14	14	0	0	7	5	2	0
	5	5	4	1	0	3	3	0	0	370	361	9	0	89	67	20	2
	6	11	10	1	0	18	4	14	0	502	485	17	0	258	184	72	2
6月	1	3	2	1	0	0	0	0	0	30	29	1	0	11	11	0	0
	2	5	2	3	0	1	0	1	0	39	38	1	0	95	61	33	1
	3	30	20	10	0	15	8	6	1	666	641	25	0	494	451	32	11
	4	16	11	5	0	20	10	8	2	371	369	1	1	221	206	2	13
	5	33	16	17	0	59	27	26	6	391	368	19	4	718	670	10	38
	6	29	18	10	1	204	136	58	10	52	36	16	0	749	708	18	23
7月	1	213	116	79	18	575	437	51	87	3831	3700	19	112	553	460	9	84
	2	130	80	18	32	157	97	39	21	447	419	9	19	242	196	4	42
	3	41	24	14	3	45	14	10	21	139	108	9	22	96	63	14	19
	4	105	53	25	27	104	74	1	29	962	867	41	54	218	146	18	54
	5	68	55	7	6	215	159	17	39	231	213	8	10	194	153	6	35
	6	95	56	21	18	266	159	19	88	203	166	11	26	174	119	15	40
8月	1	26	17	4	5	81	41	6	34	196	178	5	13	100	75	3	22
	2	16	14	0	2	46	32	2	12	126	119	2	5	64	37	0	27
	3	11	9	2	0	28	20	2	6	43	40	1	2	84	59	1	24
	4	4	4	0	0	35	29	0	6	63	60	1	2	94	69	1	24
	5	12	10	2	0	60	54	0	6	236	223	11	2	122	88	1	33
	6	9	6	3	0	37	29	3	5	27	25	2	0	51	33	6	12
9月	1	3	3	0	0	46	42	2	2	183	181	2	0	62	60	0	2
	2	2	2	0	0	178	170	3	5	125	121	3	1	50	47	1	2
	3	3	3	0	0	254	251	0	3	235	233	1	1	68	64	1	3
	4	0	0	0	0	101	101	0	0	100	99	1	0	59	53	2	4
	5	3	2	1	0	35	35	0	0	34	31	3	0	26	25	1	0
	6	0	0	0	0	27	22	1	4	90	87	3	0	32	32	0	0
10月	1	2	1	1	0	36	32	3	1	16	13	3	0	16	13	3	0
	2	2	2	0	0	41	37	3	1	23	21	2	0	29	29	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	3	0	0
	4	0	0	0	0	4	4	0	0	6	6	0	0	8	6	2	0
	5	0	0	0	0	6	4	2	0	0	0	0	0	4	3	1	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	6	2	4	0
総数		903	563	228	112	2697	2031	277	389	10193	9679	240	274	5744	4636	570	538
(前年)		34	22	10	2	90	34	3	53	488	390	60	38	188	58	7	123
(平年*)		88	70	14	4	594	394	53	146	1970	1620	305	46	606	422	79	105
初飛来日		-	4/22	4/28	6/30	-	5/22	5/26	6/15	-	4/17	4/23	6/16	-	4/16	4/3	4/3
連続飛来日		-	5/3	6/14	7/2	-	5/22	6/15	6/29	-	4/25	6/11	7/2	-	4/21	4/21	6/11
光源		60W白色電球				60W白色電球				60W白色電球				20W青色蛍光灯			

特記事項：

- <警報報>
第1号 果樹カメムシ類(令和6年7月19日)
- <注意報>
第1号 果樹カメムシ類(令和6年6月7日)
- <防除技術情報>
第3号 果樹カメムシ類防除の徹底について(令和6年7月5日)

(予察灯 (ライトトラップ)) 令和6年

月	半旬	鬼北町興野々				愛南町御荘長月			
		合計	チャバ ネアオ カメム シ	ツヤア オカメ ムシ	クサギ カメム シ	合計	チャバ ネアオ カメム シ	ツヤア オカメ ムシ	クサギ カメム シ
4月	1	0	0	0	0	15	7	8	0
	2	2	0	0	2	4	0	4	0
	3	2	2	0	0	6	1	5	0
	4	2	2	0	0	26	2	24	0
	5	8	7	1	0	141	115	25	1
	6	103	97	6	0	1218	898	316	4
5月	1	20	18	2	0	65	33	32	0
	2	32	21	10	1	62	23	38	1
	3	64	51	12	1	84	37	47	0
	4	12	12	0	0	27	24	3	0
	5	86	85	1	0	274	253	21	0
	6	920	885	32	3	717	663	49	5
6月	1	14	14	0	0	38	38	0	0
	2	52	48	4	0	53	37	16	0
	3	449	443	2	4	313	300	8	5
	4	49	49	0	0	240	222	6	12
	5	163	157	1	5	403	364	6	33
	6	99	92	2	5	530	476	23	31
7月	1	925	876	5	44	686	499	20	167
	2	765	701	9	55	126	100	14	12
	3	149	105	8	36	103	45	8	50
	4	277	207	3	67	140	88	2	50
	5	205	187	0	18	104	72	5	27
	6	151	112	4	35	99	62	14	23
8月	1	732	665	7	60	259	205	19	35
	2	637	562	9	66	201	180	13	8
	3	246	217	2	27	103	91	5	7
	4	148	134	2	12	60	59	1	0
	5	260	251	2	7	75	70	2	3
	6	107	103	2	2	26	23	1	2
9月	1	187	186	0	1	41	38	1	2
	2	307	305	1	1	46	39	2	5
	3	251	251	0	0	39	37	1	1
	4	155	153	2	0	19	19	0	0
	5	62	62	0	0	9	8	1	0
	6	48	47	1	0	10	9	1	0
10月	1	9	9	0	0	5	4	1	0
	2	17	17	0	0	5	2	3	0
	3	2	1	1	0	0	0	0	0
	4	7	7	0	0	0	0	0	0
	5	2	2	0	0	1	0	1	0
	6	0	0	0	0	1	0	1	0
総数		7726	7143	131	452	6374	5143	747	484
(前年)		30	22	5	3	1042	663	47	332
(平年*)		13584	10148	2732	704	2039	753	1163	123
初飛来日	-	4/14	4/21	4/7	-	4/3	4/3	4/23	
連続飛来日	-	4/26	5/10	7/2	-	4/22	4/14	6/14	
光源	20W青色蛍光灯				60W白色電球				

特記事項：

- < 警報報 >
第1号 果樹カメムシ類 (令和6年7月19日)
- < 注意報 >
第1号 果樹カメムシ類 (令和6年6月7日)
- < 防除技術情報 >
第3号 果樹カメムシ類防除の徹底について (令和6年7月5日)

②集合フェロモントラップ 令和6年

(捕獲成虫数/半旬)

月	半旬	西条市丹原町高松				松山市上難波(農研内)				松山市下伊台(果研内)			
		合計	チャバ ネアオ カメム シ	ツヤア オカメ ムシ	クサギ カメム シ	合計	チャバ ネアオ カメム シ	ツヤア オカメ ムシ	クサギ カメム シ	合計	チャバ ネアオ カメム シ	ツヤア オカメ ムシ	クサギ カメム シ
4月	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	2	0	0	0	0	4	2	1	1	1	0	0	1
	3	3	2	1	0	18	10	2	6	0	0	0	0
	4	8	6	2	0	10	5	2	3	1	1	0	0
	5	17	16	1	0	6	5	0	1	0	0	0	0
	6	68	67	1	0	61	51	6	4	1	0	1	0
5月	1	188	187	1	0	104	61	34	9	25	23	1	1
	2	59	58	1	0	63	39	21	3	9	9	0	0
	3	-	-	-	-	95	50	43	2	12	11	1	0
	4	-	-	-	-	240	154	80	6	79	76	3	0
	5	128	126	1	1	921	729	190	2	122	116	3	3
	6	25	24	1	0	216	121	92	3	10	9	0	1
6月	1	99	96	3	0	156	100	53	3	9	7	0	2
	2	234	228	5	1	119	89	26	4	8	8	0	0
	3	485	473	11	1	295	258	29	8	74	69	3	2
	4	372	369	2	1	239	215	17	7	37	35	1	1
	5	232	232	0	0	274	240	27	7	36	34	2	0
	6	981	976	2	3	293	254	30	9	80	76	3	1
7月	1	2700	2696	2	2	1133	1099	23	11	178	176	0	2
	2	5667	5665	1	1	754	730	16	8	30	30	0	0
	3	2840	2826	9	5	707	638	50	19	26	24	2	0
	4	6349	6319	16	14	974	933	27	14	231	230	0	1
	5	13475	13429	32	14	1014	979	25	10	188	185	1	2
	6	3304	3282	11	11	1016	986	17	13	255	250	4	1
8月	1	2701	2683	13	5	504	492	4	8	355	353	1	1
	2	1360	1348	10	2	442	429	7	6	191	187	1	3
	3	440	434	5	1	432	407	18	7	165	162	2	1
	4	338	335	3	0	375	355	17	3	78	78	0	0
	5	212	211	1	0	124	117	6	1	37	37	0	0
	6	126	125	1	0	46	45	1	0	4	3	1	0
9月	1	51	51	0	0	22	21	1	0	8	7	1	0
	2	29	29	0	0	22	20	2	0	24	23	1	0
	3	34	32	2	0	17	15	2	0	20	18	2	0
	4	43	41	2	0	49	40	9	0	17	16	1	0
	5	42	40	2	0	58	48	10	0	12	12	0	0
	6	51	51	0	0	76	65	11	0	11	8	3	0
10月	1	54	50	4	0	48	38	10	0	6	5	1	0
	2	66	54	12	0	27	17	9	1	5	4	0	1
	3	70	68	2	0	28	14	13	1	8	7	1	0
	4	73	65	8	0	70	47	23	0	13	13	0	0
	5	47	41	6	0	10	5	4	1	2	1	0	1
	6	11	10	1	0	5	2	3	0	1	1	0	0
総数		42983	42746	175	62	11067	9925	961	181	2370	2304	40	26
(前年)		19	19	0	0	182	142	14	26	22	19	2	1
(平年*)		3219	3175	37	7	2804	2625	155	24	1217	1139	61	17
設置場所		果樹地帯				庁舎敷地(水田野菜地帯)				果樹地帯			

特記事項:

- <警報報>
第1号 果樹カメムシ類(令和6年7月19日)
- <注意報>
第1号 果樹カメムシ類(令和6年6月7日)
- <防除技術情報>
第3号 果樹カメムシ類防除の徹底について(令和6年7月5日)

(集合フェロモントラップ)

月	半月	宇和島市吉田町立間				鬼北町興野々			
		合計	チャバ ネアオ カメム シ	ツヤア オカメ ムシ	クサギ カメム シ	合計	チャバ ネアオ カメム シ	ツヤア オカメ ムシ	クサギ カメム シ
4月	1	1	1	0	0	0	0	0	0
	2	1	1	0	0	0	0	0	0
	3	3	2	0	1	5	5	0	0
	4	4	2	0	2	13	12	1	0
	5	2	2	0	0	45	41	4	0
	6	3	3	0	0	162	144	18	0
5月	1	1	1	0	0	56	47	8	1
	2	3	3	0	0	64	43	21	0
	3	2	2	0	0	101	74	26	1
	4	3	3	0	0	108	69	38	1
	5	81	70	7	4	287	211	74	2
	6	92	85	3	4	230	131	93	6
6月	1	138	134	1	3	85	56	28	1
	2	115	109	1	5	74	50	22	2
	3	233	210	2	21	350	315	27	8
	4	269	236	3	30	520	454	52	14
	5	465	440	4	21	748	630	73	45
	6	559	490	5	64	523	388	84	51
7月	1	645	579	6	60	1526	1488	20	18
	2	713	615	6	92	1449	1403	14	32
	3	499	424	5	70	652	339	58	255
	4	779	703	7	69	1994	1758	72	164
	5	630	590	3	37	1203	1070	36	97
	6	1145	1102	10	33	1773	1659	46	68
8月	1	357	342	3	12	1733	1610	43	80
	2	513	467	16	30	1642	1470	67	105
	3	535	482	24	29	2336	2128	128	80
	4	486	460	20	6	1528	1422	95	11
	5	523	511	8	4	2058	1870	149	39
	6	163	159	3	1	704	639	50	15
9月	1	161	154	4	3	699	658	36	5
	2	92	88	3	1	672	642	24	6
	3	123	118	3	2	777	719	55	3
	4	110	104	4	2	587	537	44	6
	5	98	92	3	3	394	357	35	2
	6	83	79	0	4	192	163	29	0
10月	1	59	53	3	3	303	156	146	1
	2	27	22	2	3	111	61	50	0
	3	26	21	4	1	108	78	28	2
	4	41	38	3	0	201	113	88	0
	5	31	30	1	0	71	35	36	0
	6	20	20	0	0	94	43	51	0
総数		9834	9047	167	620	26178	23088	1969	1121
(前年)		155	145	1	9	168	151	8	9
(平年*)		1687	1641	13	34	4826	4184	546	95
設置場所		果樹地帯				果樹地帯			

注) 各地点とも、
 ○トラップはコガネコロールマ
 ダラコール用誘引器。
 ○誘引源はチャバネアオカメ
 ムシ集合フェロモン剤。
 ○基準調査期間は、4月～10
 月。
 ○平年値は10か年平均。

特記事項：

- <警報報>
第1号 果樹カメムシ類 (令和6年7月19日)
- <注意報>
第1号 果樹カメムシ類 (令和6年6月7日)
- <防除技術情報>
第3号 果樹カメムシ類防除の徹底について (令和6年7月5日)

5) 性フェロモントラップ等による野菜等害虫の発生消長調査

①性フェロモントラップによるチョウ目害虫 令和6年

(各使用トラップ：SEトラップ) (捕獲雄成虫数/半旬)

月	半旬	ハスモンヨトウ							シロイチモジヨトウ				
		四国中央市中之庄町	西条市丹原町池田	松山市上難波(農研)	伊予市下三谷	大洲市五郎	西予市宇和町清沢	愛南町御荘長月	西条市丹原町池田	松山市上難波(農研)	伊予市下三谷	大洲市東大洲	愛南町御荘長月
4月	1	0	2	2	2	2	1	9	0	1	0	0	1
	2	0	3	2	4	1	0	6	1	1	2	0	0
	3	0	3	1	7	0	0	11	1	3	3	0	0
	4	0	8	3	8	5	1	3	2	1	4	0	0
	5	0	13	1	13	7	2	23	1	0	4	0	1
	6	1	15	4	14	11	6	30	1	2	9	0	0
5月	1	4	13	1	10	8	1	43	1	1	8	0	1
	2	2	12	4	21	4	0	35	2	3	7	0	1
	3	6	15	18	29	5	3	25	2	6	10	0	0
	4	0	13	20	33	4	2	5	2	4	9	0	1
	5	7	26	11	41	4	8	14	5	10	22	1	3
	6	2	-	13	32	22	14	28	7	14	37	1	1
6月	1	15	-	5	14	27	19	16	10	14	29	0	0
	2	6	35	14	11	18	13	26	11	13	27	1	0
	3	7	85	4	20	22	14	7	17	11	40	0	0
	4	22	150	75	93	56	73	67	20	22	71	7	0
	5	30	110	10	74	43	57	41	24	25	38	3	2
	6	28	92	16	41	32	40	28	10	23	35	3	0
7月	1	10	75	2	16	46	20	22	7	23	36	4	1
	2	7	34	8	23	33	21	5	20	27	23	5	1
	3	51	55	24	21	26	19	3	12	15	33	6	1
	4	14	67	13	20	27	10	1	18	8	28	1	2
	5	5	74	7	21	18	10	13	35	31	21	7	1
	6	17	102	19	24	8	14	34	24	27	19	5	1
8月	1	11	36	9	10	18	16	13	22	17	35	5	3
	2	34	68	26	14	29	6	19	28	32	41	7	4
	3	64	109	22	21	30	12	22	37	57	47	5	6
	4	38	148	30	20	18	17	29	50	53	57	13	8
	5	94	145	19	19	31	40	11	26	45	52	14	4
	6	94	104	126	22	45	73	53	112	159	88	12	13
9月	1	56	78	28	14	24	35	29	90	57	66	14	11
	2	52	110	14	7	10	27	37	30	46	33	8	13
	3	105	309	36	28	53	93	69	53	49	66	8	9
	4	223	397	164	96	112	424	102	139	144	138	58	39
	5	354	410	319	110	85	605	183	162	351	214	56	43
	6	99	165	229	106	42	247	291	140	121	65	31	39
10月	1	454	174	222	75	34	147	78	125	87	60	5	20
	2	388	233	179	53	103	319	94	95	64	53	3	18
	3	457	405	199	53	47	79	77	40	68	33	11	18
	4	114	799	194	146	82	98	90	131	71	50	17	18
	5	684	999	373	281	178	276	442	102	34	44	8	29
	6	1139	1553	820	627	570	358	1009	23	49	23	9	14
11月	1	1292	2044	1173	920	911	1084	654	15	110	14	2	13
	2	715	1189	867	744	542	427	494	11	33	8	1	5
	3	755	884	559	559	576	592	509	11	29	5	2	3
	4	407	750	291	345	431	389	592	10	13	2	3	6
	5	75	260	140	271	89	130	332	5	13	2	2	1
	6	81	123	64	111	49	42	143	2	1	1	0	0
総数		8019	12494	6380	5244	4538	5884	5867	1692	1988	1712	338	355
前年値		3792	4711	1513	2170	3272	2374	2508	1144	1726	2102	341	293
平年値*		4302	3646	1792	2144	2507	1787	3546	953	973	982	245	175
初飛来半旬	4月第6	4月第1	4月第1	4月第1	4月第1	4月第1	4月第1	4月第1	4月第2	4月第1	4月第2	5月第5	4月第1
前年	4月第1	4月第2	4月第1	4月第1	4月第1	4月第1	4月第1	4月第1	4月第1	4月第1	4月第1	5月第1	4月第6
平年*	5月第3	4月第3	4月第2	4月第4	4月第1	4月第5	4月第1	4月第1	4月第5	4月第5	4月第2	4月第6	4月第6
設置場所	庁舎敷地	庁舎敷地(水田野菜地帯)	圃場	圃場	圃場	圃場	圃場	圃場	雨よけアスパラ横	圃場	圃場	圃場	圃場

*平年：10か年平均 *基準調査日は、11月末まで。

(各使用トラップ：SEトラップ) (捕獲雄成虫数/半旬)

月	半旬	オオタバコガ					タバコガ	ヨトウガ	カブラヤガ	コナガ		ニカメイガ
		西条市 丹原町 池田	松山市 上難波 (農研)	松前町 大間	久万高 原町入 野	大洲市 東大洲	松山市 上難波 (農研)	松山市 上難波 (農研)	松山市 上難波 (農研)	松山市 上難波 (農研)	大洲市 東大洲	松山市 上難波 (農研)
4月	1	0	0	1	0	0	0	37	65	8	24	0
	2	0	1	2	0	1	0	28	69	0	18	0
	3	0	0	5	0	1	0	12	68	3	12	0
	4	1	0	15	0	0	0	11	73	1	1	0
	5	1	1	44	0	0	0	24	75	0	0	0
	6	3	0	36	0	0	0	19	70	0	1	0
5月	1	8	1	22	0	1	0	7	39	7	2	0
	2	8	1	30	0	2	0	5	39	1	1	0
	3	4	6	42	0	2	0	3	28	2	0	0
	4	2	2	12	0	0	0	1	31	0	0	0
	5	0	0	28	0	0	0	2	20	0	1	0
	6	0	0	22	0	0	0	1	15	0	1	0
6月	1	1	0	12	0	0	0	1	8	0	2	0
	2	1	0	17	0	2	0	2	25	0	2	0
	3	1	0	28	0	0	0	0	31	0	3	0
	4	0	0	66	1	4	0	0	31	0	5	0
	5	12	7	77	1	9	1	1	17	0	1	0
	6	7	0	80	1	3	0	1	14	0	1	0
7月	1	3	0	74	0	2	1	0	16	0	0	0
	2	5	0	29	0	5	3	0	20	0	0	0
	3	1	0	35	0	7	0	0	21	0	0	0
	4	1	0	44	0	1	0	0	11	0	1	0
	5	2	0	54	0	2	0	0	4	0	0	0
	6	5	0	79	1	1	0	0	0	0	0	0
8月	1	2	1	68	0	6	2	0	1	0	0	0
	2	0	0	64	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	4	0	59	0	1	1	0	0	0	0	0
	4	20	1	61	0	3	1	0	0	0	0	0
	5	23	0	64	1	1	0	0	1	0	0	0
	6	51	4	91	1	9	2	0	0	0	0	0
9月	1	35	2	78	0	4	3	0	1	0	0	0
	2	4	1	74	0	1	3	0	1	0	0	0
	3	75	0	79	1	11	1	2	2	0	0	0
	4	104	9	95	6	43	4	2	2	0	0	0
	5	135	27	170	6	37	6	0	9	0	0	0
	6	80	3	89	0	15	4	1	4	0	0	0
10月	1	85	16	85	6	19	2	6	9	0	0	0
	2	90	23	85	13	23	1	8	8	0	0	0
	3	65	16	70	1	9	4	6	3	0	0	0
	4	76	34	70	25	12	4	0	4	0	0	0
	5	76	45	78	22	29	2	14	5	0	1	0
	6	78	61	99	5	20	2	13	4	0	0	0
11月	1	57	51	69	1	20	3	0	8	1	0	0
	2	67	49	76	2	9	0	1	5	6	2	0
	3	71	56	77	2	8	1	0	8	1	3	0
	4	75	24	72	0	12	1	0	16	1	1	0
	5	14	13	35	0	4	0	0	7	0	0	0
	6	7	1	26	0	1	0	0	11	1	1	0
総数		1360	456	2688	96	340	52	208	899	32	84	0
前年値		882	350	2283	183	494	53	279	1212	50	62	0
平年値*		765	117	1671	50	507	16	217	961	53	93	14
初飛来半旬		4月第4	4月第2	4月第1	6月第4	4月第2	6月第5	4月第1	4月第1	4月第1	4月第1	-
前年		4月第2	4月第1	4月第1	5月第1	4月第1	7月第1	4月第1	4月第1	4月第1	4月第1	-
平年*		4月第3	5月第5	4月第1	5月第4	4月第3	7月第3	4月第1	4月第1	4月第1	4月第2	6月第1
設置場所		庁舎敷地 (水田・ 野菜地 帯)	圃場	圃場	圃場	圃場	圃場	圃場	圃場	圃場	圃場	圃場

*平年：10か年平均 *基準調査日は、11月末まで。

②黄色粘着シートによる有翅アブラムシ類

令和6年

月	半旬	アブラムシ類		
		西条市 丹原町 池田	松山市 上難波 (農研)	大洲市 東大洲
4月	1	1	5	1
	2	2	1	2
	3	4	5	2
	4	7	0	4
	5	9	0	5
	6	5	1	8
5月	1	4	1	6
	2	2	2	6
	3	0	3	11
	4	0	5	1
	5	1	2	10
	6	0	2	9
6月	1	0	0	6
	2	1	0	13
	3	1	3	4
	4	0	0	1
	5	1	0	9
	6	1	0	3
7月	1	1	0	1
	2	0	2	1
	3	0	0	2
	4	1	0	2
	5	0	0	3
	6	0	0	3
8月	1	0	0	4
	2	1	0	3
	3	1	0	6
	4	1	0	8
	5	4	0	1
	6	5	0	10
9月	1	5	0	2
	2	3	0	5
	3	25	0	6
	4	19	1	5
	5	12	0	4
	6	10	0	4
10月	1	16	0	9
	2	25	0	5
	3	3	0	26
	4	1	0	27
	5	2	0	4
	6	1	0	3
11月	1	1	0	5
	2	1	2	2
	3	1	0	2
	4	1	1	4
	5	6	0	2
	6	2	0	3
総数		187	36	263
前年値		1425	596	1225
平年値*		399	385	-
初飛来半旬		4月第1	4月第1	4月第1
前年		4月第3	4月第1	4月第1
平年*		4月第2	4月第1	-
設置場所		序舎敷地 (水田・ 野菜地 帯)	圃場	圃場

黄色粘着シートの大きさ、
20×10cm

*平年：10か年平均 *基準調査日は、11月末まで。

9 病害虫発生予察速報（稲・果樹・野菜共通）

令和6年度

番号	病害虫名	作物名等	発生場所	発見月日	前年 月日	前年 比較
1	セジロウンカ	水稲（予察灯）	西条市西泉	6月25日	7月11日	-16
2	セジロウンカ	水稲（予察灯）	松山市上難波	6月25日	7月1日	-6
3	セジロウンカ	水稲（予察灯）	松前町大間	6月20日	7月1日	-11
4	セジロウンカ	水稲（予察灯）	久万高原町入野	6月28日	8月16日	-48
5	セジロウンカ	水稲（予察灯）	西予市宇和町山田	6月19日	7月1日	-12
6	セジロウンカ	水稲（予察灯）	愛南町御荘長月	6月22日	6月26日	-4
7	トビロウンカ	水稲（予察灯）	西条市西泉	9月23日	9月2日	+21
8	トビロウンカ	水稲（予察灯）	松前町大間	9月22日	9月22日	+0
9	トビロウンカ	水稲（予察灯）	久万高原町入野	9月11日	9月22日	-11
11	トビロウンカ	水稲（予察灯）	愛南町御荘長月	7月5日	7月1日	+4
12	チャバネアオカメムシ	予察灯	西条市西泉	4月28日	8月18日	-110
13	チャバネアオカメムシ	予察灯	松山市上難波	4月16日	7月5日	-79
14	チャバネアオカメムシ	予察灯	松前町大間	4月22日	8月28日	-126
15	チャバネアオカメムシ	予察灯	久万高原町入野	5月22日	5月17日	+5
16	チャバネアオカメムシ	予察灯	西予市宇和町山田	4月17日	8月21日	-124
17	チャバネアオカメムシ	予察灯	愛南町御荘長月	4月3日	4月19日	-16
18	チャバネアオカメムシ	果樹（予察灯：青色）	松山市下伊台	4月16日	5月16日	-30
19	チャバネアオカメムシ	果樹（予察灯：青色）	宇和島市吉田町立間	4月16日	4月18日	-2
20	チャバネアオカメムシ	果樹（予察灯：青色）	鬼北町興野々	4月14日	4月19日	-5
21	チャバネアオカメムシ	フェロモントラップ	西条市丹原町高松	04月第1	05月第1	-6半旬
22	チャバネアオカメムシ	フェロモントラップ	松山市上難波	04月第2	04月第1	+1半旬
23	チャバネアオカメムシ	フェロモントラップ	松山市下伊台	04月第4	04月第4	0半旬
24	チャバネアオカメムシ	フェロモントラップ	宇和島市吉田町立間	04月第1	04月第1	0半旬
25	チャバネアオカメムシ	フェロモントラップ	鬼北町興野々	04月第3	04月第3	0半旬
26	ツヤアオカメムシ	予察灯	西条市西泉	4月2日	5月16日	-44
27	ツヤアオカメムシ	予察灯	松山市上難波	4月7日	5月29日	-52
28	ツヤアオカメムシ	予察灯	松前町大間	4月28日	4月5日	+23
29	ツヤアオカメムシ	予察灯	久万高原町入野	5月26日	8月22日	-86
30	ツヤアオカメムシ	予察灯	西予市宇和町山田	4月23日	8月7日	-104
31	ツヤアオカメムシ	予察灯	愛南町御荘長月	4月3日	7月22日	-109
32	ツヤアオカメムシ	果樹（予察灯：青色）	松山市下伊台	4月16日	5月6日	-20
33	ツヤアオカメムシ	果樹（予察灯：青色）	宇和島市吉田町立間	4月3日	8月24日	-141
34	ツヤアオカメムシ	果樹（予察灯：青色）	鬼北町興野々	4月21日	4月29日	-8
	ツヤアオカメムシ	フェロモントラップ	西条市丹原町高松	04月第3	-	-
35	ツヤアオカメムシ	フェロモントラップ	松山市上難波	04月第2	05月第5	-9半旬
36	ツヤアオカメムシ	フェロモントラップ	松山市下伊台	04月第6	09月第1	-29半旬
37	ツヤアオカメムシ	フェロモントラップ	宇和島市吉田町立間	05月第5	04月第4	+7半旬
38	ツヤアオカメムシ	フェロモントラップ	鬼北町興野々	04月第4	04月第6	-2半旬
39	クサギカメムシ	予察灯	西条市西泉	6月26日	8月15日	-49
40	クサギカメムシ	予察灯	松山市上難波	6月25日	8月8日	-43
41	クサギカメムシ	予察灯	松前町大間	6月30日	8月24日	-54
42	クサギカメムシ	予察灯	久万高原町入野	6月15日	6月29日	-14
43	クサギカメムシ	予察灯	西予市宇和町山田	6月16日	8月10日	-54
44	クサギカメムシ	予察灯	愛南町御荘長月	4月23日	6月29日	-66
45	クサギカメムシ	果樹（予察灯：青色）	松山市下伊台	5月5日	6月5日	-30
46	クサギカメムシ	果樹（予察灯：青色）	宇和島市吉田町立間	4月3日	7月9日	-96
47	クサギカメムシ	果樹（予察灯：青色）	鬼北町興野々	4月7日	5月5日	-28
	クサギカメムシ	フェロモントラップ	西条市丹原町高松	05月第5	-	-
48	クサギカメムシ	フェロモントラップ	松山市上難波	04月第2	05月第4	-8半旬
49	クサギカメムシ	フェロモントラップ	松山市下伊台	04月第1	05月第1	-6半旬
50	クサギカメムシ	フェロモントラップ	宇和島市吉田町立間	04月第3	05月第1	-4半旬
51	クサギカメムシ	フェロモントラップ	鬼北町興野々	05月第1	05月第3	-2半旬

番号	病害虫名	作物名等	発生場所	発見 月日	前年 月日	前年 比較
52	ヒメトビウンカ	水稲 (予察灯)	西条市西泉	5月26日	7月28日	-62
53	ヒメトビウンカ	水稲 (予察灯)	松山市上難波	8月30日	7月15日	+45
54	ヒメトビウンカ	水稲 (予察灯)	松前町大間	6月17日	6月25日	-8
55	ヒメトビウンカ	水稲 (予察灯)	西予市宇和町山田	7月29日	6月13日	+46
56	ヒメトビウンカ	水稲 (予察灯)	愛南町御荘長月	7月1日	6月26日	+5
57	イネミズゾウムシ	水稲 (予察灯)	西条市西泉	6月28日	7月6日	-8
58	イネミズゾウムシ	水稲 (予察灯)	久万高原町入野	5月15日	5月17日	-2
59	イネミズゾウムシ	水稲 (予察灯)	愛南町御荘長月	7月31日	4月18日	+103
60	コブノメイガ	水稲 (予察灯)	西条市西泉	8月12日	8月23日	-11
61	コブノメイガ	水稲 (予察灯)	松山市上難波	7月21日	-	-
62	コブノメイガ	水稲 (予察灯)	松前町大間	8月2日	7月31日	+2
63	コブノメイガ	水稲 (予察灯)	久万高原町入野	8月10日	8月16日	-6
64	コブノメイガ	水稲 (予察灯)	西予市宇和町山田	8月14日	8月7日	+7

※前年比較：- (マイナス) は前年より早い、+ (プラス) は前年より遅い

VI 病虫害防除指導に関すること

(1) 協議会、研修会、病虫害発生調査等の参加状況

東予地域		中予地域		南予地域	
月/日	実施内容（開催地区）	月/日	実施内容（開催地区）	月/日	実施内容（開催地区）
4/12 4/18	たまねぎ病虫害調査（今治） いちご病虫害調査（西条）			4/8 4/19 4/22 4/22 4/23 4/25 4/30	キウイかいよう病対策協議会（大洲） 麦類病虫害調査（西予） 西予市水稻防除指針検討（西予） いちご病虫害調査（西予） いちご病虫害調査（西予） 麦類病虫害調査（大洲） かんきつ害虫調査（八幡浜）
5/15	種子馬鈴薯圃場検査（今治）	5/15 5/16 5/21 5/27 5/30	種子馬鈴薯圃場検査（松山） JA松山市いちご防除指針検討会（松山） トマト・ピーマン病虫害調査（久万高原） 伊予地区果樹害虫対策会議（伊予） JA愛媛果樹技術指導員会害虫部会（松山）	5/9 5/10 5/20 5/21	麦類病虫害調査（西予） 西予市水稻防除協議会（西予） いちご病虫害調査（西予） いちご病虫害調査（西予）
		6/4 6/4 6/17 6/18 6/21 6/24 6/27	なす病虫害調査（松山） トマト・ピーマン病虫害調査（久万高原） 農業振興連絡協議会施肥防除部会（松山） トマト・ピーマン病虫害調査（久万高原） なす病虫害調査（松山） いちご病虫害調査（東温） いちご病虫害調査（松山、松前）	6/10 6/18 6/20 6/20 6/21	東宇和地域柑橘害虫対策協議会（西予） 北宇和技連作物部会（宇和島） 水稻病虫害調査（宇和島） いちご病虫害調査（西予） いちご病虫害調査（西予）

東予地域		中予地域		南予地域	
月/日	実施内容(開催地区)	月/日	実施内容(開催地区)	月/日	実施内容(開催地区)
7/10	水稲病害虫調査(今治)	7/8	なす病害虫調査(松山、松前)	7/2	水稲病害虫研修会(宇和島)
7/30	いちご病害虫防除講習会(周桑)	7/10	種子馬鈴薯出荷会議(松山)	7/10	水稲病害虫調査(宇和島)
7/30	水稲病害虫調査(今治)	7/12	ピーマン・トマト病害虫調査(久万高原)	7/17	水稲病害虫調査(愛南)
		7/18	いちご病害虫調査(東温)	7/22	いちご病害虫発生調査(西予)
		7/19	水稲病害虫発生調査(久万高原)	7/23	いちご病害虫発生調査(西予)
		7/22	水稲病害虫調査(松山)	7/23	果樹カメムシ類防除研修会(八幡浜)
		7/24	なす病害虫調査(松山、松前)	7/24	水稲病害虫発生調査(大洲)
		7/29	いちご病害虫調査(松山、松前)	7/25	水稲病害虫発生調査(西予)
				7/30	水稲病害虫調査(宇和島)
				7/31	みかん害虫防除対策協議会(大洲)
8/2	水稲病害虫発生調査(四国中央)	8/1	水稲病害虫調査(伊予・東温)	8/7	東宇和地域柑橘害虫対策協議会(西予)
8/20	水稲病害虫発生調査(周桑)	8/2	ピーマン・トマト病害虫調査(久万高原)	8/19	いちご病害虫調査(西予)
8/27	水稲病害虫発生調査(今治)	8/5	なす病害虫調査(松山、松前)	8/20	いちご病害虫調査(西予)
8/28	水稲病害虫発生調査(西条)	8/13	ピーマン・トマト病害虫調査(久万高原)	8/21	水稲病害虫発生調査(愛南)
		8/16	なす病害虫調査(松山、松前)	8/21	水稲病害虫発生調査(宇和島・鬼北)
		8/19	水稲病害虫調査(久万高原)	8/22	水稲病害虫発生調査(大洲)
		8/23	水稲病害虫発生調査(松山)		
		8/23	ピーマン・トマト病害虫調査(久万高原)		
		8/29	いちご病害虫調査(東温)		
		8/30	いちご病害虫調査(松山、松前)		
9/2	水稲病害虫発生調査(新居浜)	9/3	ピーマン・トマト病害虫調査(久万高原)	9/2	かんきつ害虫発生調査(西予)
9/5	水稲病害虫発生調査(四国中央)	9/11	水稲病害虫発生調査(松山)	9/3	水稲病害虫発生調査(西予)
9/10	水稲病害虫発生調査(今治)	9/11	かんきつ害虫発生調査(伊予)	9/13	かんきつ害虫発生調査(西予)
		9/13	かんきつ害虫発生調査(砥部)	9/19	いちご病害虫調査(西予)
		9/13	水稲病害虫発生調査(伊予、東温)	9/20	いちご病害虫調査(西予)
		9/17	なす病害虫調査(松山、松前)	9/24	稲こうじ病調査(西予)
				9/26	かんきつ害虫発生調査(大洲)

東予地域		中予地域		南予地域	
月/日	実施内容 (開催地区)	月/日	実施内容 (開催地区)	月/日	実施内容 (開催地区)
		10/4	作物調査研究会・麦作栽培技術研修会 (松山)	10/10	かんきつ害虫発生調査 (西予)
		10/10	かんきつ害虫発生調査 (砥部)	10/16	いちご病害虫調査 (西予)
		10/16	かんきつ害虫発生調査 (伊予)	10/17	かんきつ害虫発生調査 (大洲)
		10/18	JA えひめ中央病害虫防除指針検討 (松山)	10/18	かんきつ害虫発生調査 (大洲)
		10/29	JA 愛媛果樹技術指導員会病害虫研究部会 (松山)	10/22	いちご病害虫発生調査 (西予)
				10/23	かんきつ害虫発生調査 (西予)
				10/24	かんきつ害虫発生調査 (愛南)
				10/29	かんきつ害虫発生調査 (宇和島)
11/7	JA 越智今治水稲指針検討会 (今治)	11/1	JA えひめ中央果樹防除指針検討会 (松山)	11/18	いちご病害虫調査 (西予)
11/8	JA 越智今治果樹指針検討会 (今治)	11/5	JA 松山市防除指針検討会 (久万高原)	11/20	いちご病害虫調査 (西予)
		11/13	伊予市柑橘害虫対策打合会 (伊予)	11/21	東宇和地域柑橘害虫対策協議会 (西予)
		11/13	いちご病害虫調査 (松山)	11/27	JA 東宇和かんきつ防除指針検討会 (西予)
		11/18	愛媛県粒剤農薬研究会 (松山)		
		11/21	いちご病害虫調査 (松山、松前)		
		11/26	JA 松山市水稲防除指針検討会 (松山)		
		11/28	いちご病害虫調査 (東温)		
		11/28	いちご規格統一会 (松山)		
12/19	JA 周桑果樹防除指針検討会 (西条)	12/2	JA えひめ中央水稲防除指針検討会 (東温)	12/3	西予市水稲防除協議会 (西予)
		12/18	伊予市双海地区柑橘放任園害虫対策会議 (伊予)	12/3	大洲喜多技連果樹栽培指針検討会 (大洲)
		12/20	いちご病害虫調査 (松山)	12/5	北宇和技連作物暦検討会 (宇和島)
		12/23	いちご病害虫調査 (松山、伊予)	12/18	いちご病害虫調査 (西予)
		12/25	JA 松山市いちご苗防除指針検討会 (松山)	12/19	いちご病害虫調査 (西予)
1/9	JA 越智今治外任防除指針検討会 (今治)	1/17	いちご病害虫調査 (松山、東温)	1/16	たまねぎ白色疫病・べと病調査 (西予)
1/15	JA 越智今治みかん祭り講演会 (今治)	1/20	いちご病害虫調査 (松山)	1/20	いちご病害虫調査 (西予)
1/22	JA 東予園芸果樹防除指針検討会 (西条)	1/24	いちご病害虫調査 (松山、松前)	1/21	いちご病害虫調査 (西予)
				1/27	大洲喜多技連野菜栽培指針検討会 (大洲)

東予地域		中予地域		南予地域	
月/日	実施内容（開催地区）	月/日	実施内容（開催地区）	月/日	実施内容（開催地区）
		2/17	いちご病害虫調査（東温、松山）	2/14	たまねぎ白色疫病・べと病調査（西予）
		2/21	いちご病害虫調査（松山）	2/17	いちご病害虫調査（西予）
				2/19	いちご病害虫調査（西予）
		3/7	JA 愛媛果樹技術指導員会病害虫研究部会（松山）	3/4	かき炭疽病越冬病斑調査（内子）
		3/21	伊予地区農業者連絡協議会スキルアップ研修会（砥部）	3/17	いちご病害虫調査（西予）
				3/18	いちご病害虫調査（西予）
				3/18	たまねぎ白色疫病・べと病調査（西予）

2 病虫害等診断件数

月	県関係機関	農協（団体）	農家・一般	その他	月計
4	28	13	10	0	51
5	23	18	18	0	59
6	29	15	10	0	54
7	32	23	22	0	77
8	28	14	9	0	51
9	15	15	20	1	51
10	27	16	13	0	56
11	12	9	12	0	33
12	9	7	9	0	25
1	4	10	4	0	18
2	10	9	2	2	23
3	4	3	4	0	11
合計	221	152	133	3	509

1) 数値は、電話等による相談、サンプルを現場で、または所内持ち込みによる診断受付件数

VII 植物防疫関係調査成績

1 重要病害虫侵入警戒調査

国内への侵入・定着が警戒される各重要病害虫について、侵入警戒調査を実施した。

1) ウリミバエ、クインスランドミバエ、ミカンコミバエ種群及びチチュウカイミバエ
県下 10 地点に誘引トラップを設置し、4 月～11 月にかけて調査を実施した。

調査結果：各地点ともに、調査対象となるミバエ類の誘殺は認められなかった。

地域	設置場所	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
東予 (2)	西条市丹原町高松	0	0	0	0	0	0	0	0
	今治市菊間町西山	0	0	0	0	0	0	0	0
中予 (3)	松山市上難波	0	0	0	0	0	0	0	0
	伊予市宮下	0	0	0	0	0	0	0	0
	伊予市上難	0	0	0	0	0	0	0	0
南予 (5)	八幡浜市舌間	0	0	0	0	0	0	0	0
	八幡浜市川名津	0	0	0	0	0	0	0	0
	宇和島市吉田町玉津	0	0	0	0	0	0	0	0
	宇和島市高串	0	0	0	0	0	0	0	0
	愛南町緑	0	0	0	0	0	0	0	0

誘引剤：

- ①メドフライコール 45% (チチュウカイミバエ対象)
- ②ユーゲルアD8 (ウリミバエ・ミカンコミバエ種群対象)

2) カンキツグリーンング病 (ミカンキジラミ)

目視により、20 地点のカンキツ園で調査を実施した。

調査結果：各地点ともに、カンキツグリーンング病及びミカンキジラミの発生は認められなかった。

地域	設置場所	4 月	6 月	9 月
東予 (5)	四国中央市松柏	0	0	0
	今治市大三島町宗方	0	0	0
	今治市大三島町盛	0	0	0
	今治市大西町山之内	0	0	0
	今治市菊間町西山	0	0	0
中予 (9)	松山市上難波	0	0	0
	松山市粟井	0	0	0
	松山市庄	0	0	0
	松山市菅沢	0	0	0

	伊予市宮下①	0	0	0
	伊予市宮下②	0	0	0
	伊予市上難	0	0	0
	伊予市南山崎	0	0	0
	砥部町大南	0	0	0
南予 (6)	伊方町仁田之浜	0	0	0
	八幡浜市舌間	0	0	0
	八幡浜市川名津	0	0	0
	宇和島市吉田町玉津	0	0	0
	宇和島市高串	0	0	0
	愛南町緑	0	0	0

3) カンキツネモグリセンチュウ

目視調査により、20 地点のかんきつ園で調査を実施した。

調査結果：カンキツネモグリセンチュウの発生は認められなかった。

調査場所：四国中央市松柏、今治市(大三島町宗方、大三島町盛、大西町山之内、菊間町西山)、松山市(上難波、栗井、庄、菅沢)、伊予市(宮下(2)、上灘、南山崎)、砥部町大南、伊方町仁田之浜、八幡浜市(舌間、川名津)、宇和島市(吉田町玉津、高串)、愛南町緑

4) Spiroplasma citri 及び Xylella fastidiosa

目視調査により、20 地点のかんきつ園で調査を実施した。

調査結果：Spiroplasma citri 及び Xylella fastidiosa の発生は認められなかった。

調査場所：四国中央市松柏、今治市(大三島町宗方、大三島町盛、大西町山之内、菊間町西山)、松山市(上難波、栗井、庄、菅沢)、伊予市(宮下(2)、上灘、南山崎)、砥部町大南、伊方町仁田之浜、八幡浜市(舌間、川名津)、宇和島市(吉田町玉津、高串)、愛南町緑

5) スイカ果実汚斑細菌病菌

目視により、2 地点のスイカ圃場で調査を実施した。

調査結果：スイカ果実汚斑細菌病菌の発生は認められなかった。

調査場所：松山市上難波、大洲市東大洲

6) トマトキバガ

フェロモントラップにより、3 地点のトマト圃場で調査を実施した。

調査結果：3 地点ともトマトキバガの発生が確認された。

調査場所：松前町神崎、久万高原町入野、大洲市東大洲

設置場所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
松前町神崎	9	1	-	-	-	-	-	-	14	0	1	22
久万高原町露峰	-	-	4	79	126	111	376	505	-	-	-	-
大洲市東大洲	2	4	8	9	11	35	160	142	8	0	0	0

7) Meloidogyne enterolobii、TCDVd、PCFV d、CLV d、TASVd、PepMV、ToBRFV、ToMMV、ToLCNDV、バナナネモグリセンチュウ

目視により、2地点のトマト圃場で調査を実施した。

調査結果：これらの発生は認められなかった。

調査場所：松前市神崎、久万高原町露峰

8) ウメ輪紋ウイルス (PPV)

ウメ、モモの果樹生産地域での発生調査を実施した。令和5年度は3市町4地点の調査を実施した。

調査結果：各地点ともに、ウメ輪紋病の発生は認められなかった。

調査市町	生産地域等	発病の有無
西条市	ウメ	発病なし
砥部町	ウメ	発病なし
松野町	モモ(2)	発病なし
計	4か所	

2 中四国防除所職員等協議会発表要旨

	水稲・果樹	県名	愛媛県	所属	愛媛県病害虫防除所
			担当者	小川 翔也	
調査・研究課題名					
スマート害虫モニタリングシステムの発生予察への利用可能性と今後の課題					

1. 目的

近年、地方公共団体の職員、なかでも農林水産部門の職員数が大きく減少してきている。この状況は、愛媛県病害虫防除所においても同様であるが、気候変動や人・モノの国境を越えた移動の増加等を背景とした病害虫の侵入蔓延リスクが依然高まる中で、今後も限られた職員数で、これまでと同様の調査活動を実施する必要に迫られている。そのためには、最新のスマート技術等を活用した業務の効率化が求められる。そこで、当防除所では、調査に一定の技術と時間を要する予察灯の害虫同定作業を、新たに導入した AI による害虫識別が可能な RYNAN 社製のスマート害虫モニタリングシステムで代替し、業務の効率化を図ることができないか、その利用性について検討した。

2. 方法

1) 作業時間の短縮性の検討

スマート害虫モニタリングシステムに誘殺された虫から対象害虫を識別するのに要した時間を計測し、本システムへの誘殺虫の見取り調査をした場合の調査時間を検証した。

また、県内 3 箇所の慣行予察灯が本システムに置き代わる場合、どれほど作業時間が短縮されるか検証するために、3 箇所の慣行予察灯の見取り調査時間を計測した。

2) 誘殺消長及び害虫の誘殺数の慣行予察灯との比較

誘殺消長は、スマート害虫モニタリングシステムから約 100m 離れた位置に設置した慣行予察灯の見取り調査データと本システムの AI 自動識別から得られたデータを比較した。

誘殺数については、それぞれの予察灯の見取り調査データを対象害虫ごとに比較した。

3) AI 害虫自動識別の精度の検証

AI 分析画像から対象害虫の延べ撮影頭数、AI が対象害虫であると判定したものの正答数、誤答数を計測し、AI の判定に対する正答率、誤答率、AI の対象害虫を識別する成功率、失敗率を算出した。対象害虫は、チャバネアオカメムシ、セジロウンカとした。

3. 結果の概要と考察

1) スマート害虫モニタリングシステムへの誘殺虫の見取り調査には約 7 分 40 秒の時間を要した。慣行予察灯の調査時間は、表 1 のようになり、移動時間（4 時間）を含めると週に一回の調査には、約 5 時間 28 分 33 秒の作業時間を要しており、本システムの導入による大幅な作業時間の短縮が見込まれた。

2) 各害虫の発生消長は図 1 のようになった。チャバネアオカメムシ、セジロウンカ、ツマグロヨコバイについては、慣行予察灯と概ね同様の時期に発生ピークが見られた。クサギカメムシのピークは、慣行予察灯よりやや早期にずれ込んだ。誘引数は、慣行予察灯より本システムの方が多く（表 2）、より高い精度の発生予察への活用が期待できた。

3) AI 判定の正答率はチャバネアオカメムシが 100%、セジロウンカが 97.76%と非常に高かつ

た(表3)。しかし、AI 識別成功率は、それぞれチャバネアオカメムシが 79.84%、セジロウンカが 90.97%であり、対象害虫の見逃しによる識別の失敗が発生していることがわかった。識別失敗の要因は、図2のように、チャバネアオカメムシでは、横向きや別種と誤判定など、セジロウンカでは、横向きと枠外へのみ出しであった。

4. 主要成果の具体的な数値

表1. 慣行予察灯の見取り調査に要する調査時間

	平均調査時間
慣行予察灯(1日分の誘殺虫の計測)※	4分13秒
慣行予察灯1か所(7日分の誘殺虫の計測)	29分31秒
慣行予察灯3か所(7日分の誘殺虫の計測)	1時間28分33秒

※95日分の慣行予察灯の見取り調査時間の平均値

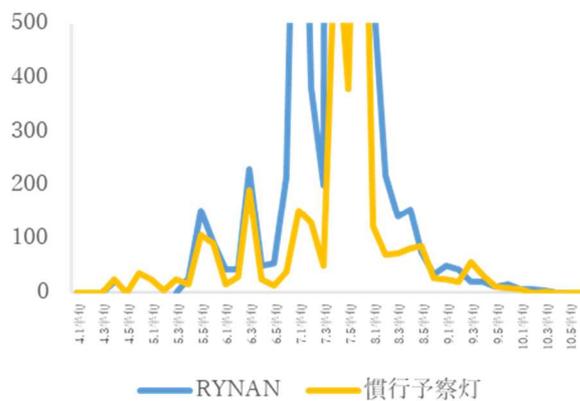


図1-1 チャバネアオカメムシ

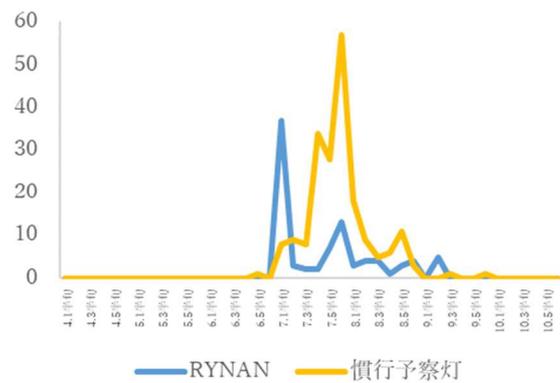


図1-2 クサギカメムシ

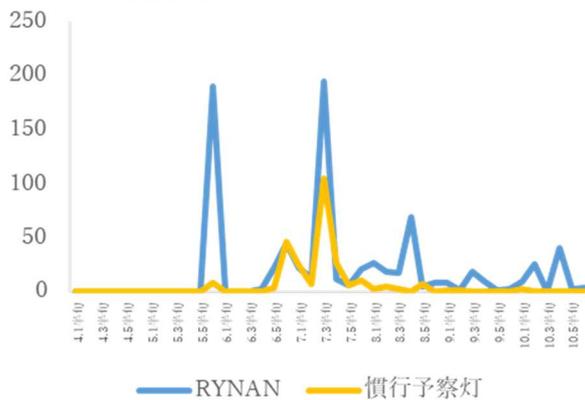


図1-3 セジロウンカ

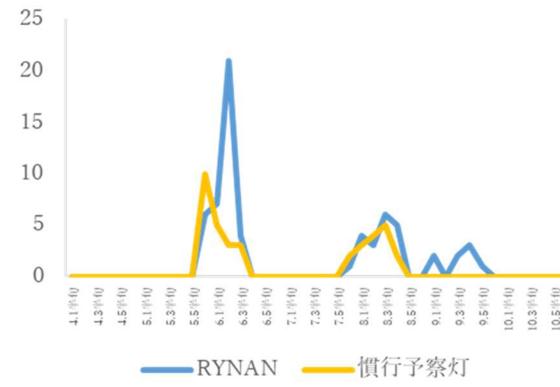


図1-4 ツマグロヨコバイ

図1. 各予察灯における対象害虫の誘殺消長の比較

表2. 各予察灯への害虫の誘殺総数

対象害虫種	慣行予察灯	スマート害虫 モニタリングシステム
チャバネアオカメムシ	3,898	6,465
セジロウンカ	257	1,827
アカスジカスミカメ	140	1,734
ドウガネブイブイ	69	394
コナガ	146	201

調査期間：2024年4月～10月

スマート害虫モニタリングシステムは、一部欠測期間を含む

表3. スマート害虫モニタリングシステムにおける対象害虫の正答率及び識別成功率

対象害虫種	総識別虫数	正答数	誤答数	正答率 (%)	延べ撮影虫数	識別成功率 (%)
チャバネアオカメムシ	606	606	0	100	759	79.84
セジロウンカ	134	131	3	97.76	144	90.97

調査期間 チャバネアオカメムシ：令和6年6月 セジロウンカ：令和6年8月1日～令和6年8月20日

※総識別虫数：撮影画像中からAIが対象害虫と識別した虫数

※延べ撮影虫数：撮影画像中から人が目視で対象害虫と識別した虫数

※正答率 (%) = 正答数 / 総識別虫数 × 100

※識別成功率 (%) = 正答数 / 延べ撮影虫数 × 100



図 2-1. チャバネアオカメムシ

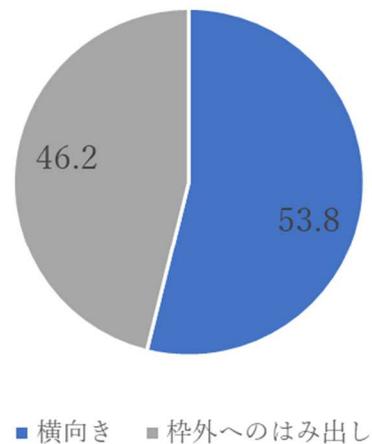


図 2-2. セジロウンカ

図 2. AI の対象害虫に対する識別失敗の要因 (%)

3 成績概要書

作成 令和7年1月

作物名	水稻	県名	愛媛県	所属	愛媛県病害虫防除所
			担当者	松崎幸弘	
調査・研究課題名 愛媛県南予地域におけるイネカメムシのひこばえでの発生状況					

1. 目的

イネカメムシは近年増加傾向であり、愛媛県南予地域においては主要な発生種となりつつある。本種はイネを選好し、出穂開花期前後に飛来するが、2023年の調査では、ひこばえでも出穂開花期頃に本虫が確認された。ひこばえは防除対象とされず、登熟が進むまで放置された場合、増殖源となっている可能性があるため、その実態について明らかにする。

2. 調査(試験)方法

1) 調査地点

西予市、宇和島市、愛南町

※宇和島市、愛南町は早期栽培、西予市は早植え・短期栽培主体

2) 調査時期

2024年9月～11月

3) 対象圃場

ひこばえが、傾穂期以降の生育ステージとなっている圃場

4) 調査項目

捕虫網20回すくいとり成幼虫数

3. 結果の概要

1) 9月、10月は捕獲されたが、11月は捕獲されなかった。

2) 捕獲された圃場数は、9月は10圃場中3圃場、10月は10圃場中2圃場であった。

3) 西予市、宇和島市で捕獲されたが、愛南町では捕獲されなかった。

4) 成虫の他、幼虫も捕獲され、幼虫は齢期の進んだものが主体で、若齢幼虫は捕獲されなかった。

5) 除草剤で枯死した圃場、耕起後の圃場では捕獲されなかった。

6) イネカメムシ以外の斑点米カメムシ類も捕獲された。

7) 以上のことから、水稻収穫後のひこばえは、登熟が進むまで放置された場合、イネカメムシの増殖要因となっている可能性がある。

一方、除草剤や耕起を行った圃場では捕獲されず、収穫後速やかにこれらの作業を行えば発生を抑制できる可能性が示された。

表1 ひこばえでのイネカメムシ捕獲虫数(20回掬い取り)

調査月日	市町	捕獲虫数(20回すくい取)						備考
		成虫	5 齢	4 齢	3 齢	2 齢	1 齢	
(2024年調査)								
9月30日	愛南町	0	0	0	0	0	0	ミミアカメムシ成幼虫20頭
9月30日	愛南町	0	0	0	0	0	0	ミミアカメムシ成幼虫30頭
9月30日	愛南町	0	0	0	0	0	0	ミミアカメムシ成幼虫50頭
9月30日	愛南町	0	0	0	0	0	0	ミミアカメムシ成幼虫3頭
9月30日	愛南町	0	0	0	0	0	0	ミミアカメムシ成幼虫4頭
9月30日	宇和島市	2	0	0	0	0	0	ミミアカメムシ成幼虫2頭
9月30日	宇和島市	3	1	0	0	0	0	ミミアカメムシ成幼虫5頭
9月30日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	ミミアカメムシ成幼虫2頭
9月30日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	ミミアカメムシ成幼虫16頭
9月30日	宇和島市	0	2	0	0	0	0	ミミアカメムシ成幼虫18頭
10月16日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	ミミアカメムシ成幼虫30頭
10月16日	鬼北町	0	0	0	0	0	0	
10月16日	鬼北町	0	0	0	0	0	0	
10月16日	鬼北町	0	0	0	0	0	0	ミミアカメムシ成幼虫10頭
10月16日	鬼北町	0	0	0	0	0	0	ミミアカメムシ成幼虫8頭
10月16日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	ミミアカメムシ成虫1頭
10月16日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	ミミアカメムシ成幼虫4頭
10月16日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	
10月16日	西予市	1	0	0	0	0	0	
10月16日	西予市	0	1	0	0	0	0	
11月7日	西予市	0	0	0	0	0	0	ミミアカメムシ幼虫2頭
11月7日	西予市	0	0	0	0	0	0	
11月7日	西予市	0	0	0	0	0	0	
11月7日	愛南町	0	0	0	0	0	0	耕起済み
11月7日	愛南町	0	0	0	0	0	0	耕起済み
11月7日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	除草剤処理済み
(参考:2023年調査)								
9月11日	愛南町	0	0	0	0	0	0	クヘリカメムシ成虫1頭、ホリ川カメムシ成虫1頭
9月20日	宇和島市	1	0	0	0	0	0	アサシガメカメムシ成虫1
9月26日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	アサシガメカメムシ成虫4、幼虫5頭
9月26日	宇和島市	2	28	8	3	0	0	クヘリカメムシ成幼虫6頭、ミミアカメムシ成幼虫5頭、※
10月3日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	
10月11日	愛南町	0	0	0	0	0	0	耕起済み
10月11日	愛南町	0	0	0	0	0	0	アサシガメカメムシ成虫1頭、シラカメムシ成虫1頭
10月11日	愛南町	0	0	0	0	0	0	クヘリカメムシ成虫2頭、ホリ川カメムシ成虫1頭、アサシガメカメムシ1頭
10月16日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	ホリ川カメムシ成虫1頭
10月16日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	除草剤により枯死。

※隣接普通期水稻では、8/24イカメムシ18頭、9/26イカメムシ0頭、畦畔雑草ではイカメムシ0頭

作物名	水稲	県名	愛媛県	所属	愛媛県病害虫防除所
			担当者	松崎幸弘	
調査・研究課題名 イネ紋枯病の簡易調査法による発生程度別面積算出方法の検討					

1. 目的

本県では巡回調査では 31 圃場を対象に発病度による調査を行っているが、出穂期前後に行われる広域調査では 600 圃場程度を対象に発病株率による調査を行っており、発生程度別面積の算出に有効利用できることが望まれている。

イネ紋枯病の調査方法は、発生予察事業における調査実施基準では発病度による調査に加え、2015 年 3 月 31 日改正により畦畔見歩きによる簡易発病株率調査法が追加で示されているが、発生程度別面積算出方法は、発病度による方法のみであり、広域調査のデータを利用するにあたり読替が必要と考えられることからその方法を明らかにする。

2. 調査(試験)方法

1) 対象データ

巡回調査における過去 10 年 (2015~2024 年) のイネ紋枯病発病があった圃場での発病度・発病株率。

※圃場内で実施する発病度調査時の発病株率を用いた。

(調査基準の簡易発病株率調査法は、圃場内には入らず畔からの調査)

※本県広域調査での発病株率調査は圃場内で実施。調査株数は 100 株。

2) 読替手法

読替方法 1 発病株率数値をそのまま程度別面積算出表に適用

読替方法 2 発病株率数値を一律 3.6 で除算した数値を程度別面積算出表に適用

読替方法 3 発病株率 50%まで 3.6、55%まで 3.5、80%まで 2.5、90%まで 1.5 で
除算した数値を程度別面積算出表に適用

程度別面積算出表

	甚	多	中	少
発病度	71~	41~70	21~40	1~20

3) 比較項目

発病度による程度別ランク (以下「従来法」) との一致度

3. 結果の概要

- 1) 一致率は、読替方法 1 で 81.2%、読替方法 2 で 96.2%、読替方法 3 で 96.6%となり、読替方法 3 が最も一致率が高かった。
- 2) 不一致となったランクは、読替方法 1 では全て従来法より高いランクとなり、3 ランク高いものもあったが、読替方法 2、3 では上下 1 ランクまでに改善された。
- 3) 従来法で少となる場合の一致率は、読替方法 1 で 85.5%、読替方法 2 で 99.6%、読替方法 3 で、98.8%で、読替方法 1 の場合、3 ランク高いものも認められたが、読替方法 2、読替方法 3 では 1 ランクの相違にとどまった。
- 4) 従来法で中となる場合の一致率は、読替方法 1 で 0.0%、読替方法 2 で 40.0%、読替方法 3 で 50.0%と改善された。
- 5) 従来法で多となる場合の一致率は、読替方法 1、読替方法 2 で 0.0%、読替方法 3 で 66.7%と改善された。
- 6) 問題点として、読替方法 2 では、一致率は読替方法 1 より向上したものの、一律に除算するため最高数値が 27.8 を超えることがなく、「甚」「多」に該当する数値が出ないため、最上位葉での発病

の有無等他の達観調査を組み合わせる必要があると考えられた。

7) 以上のことから、発病株率を用いた発生程度の振り分けを行う場合、発病株率の数値のままでも一致率は8割を超えていたものの、発病度による方法よりも3ランク高くなる場合があり、発病株率に応じた係数をかけることで、発病度による程度別の評価に近づけることが可能であることが分かった。

ただし、過去10年で発生程度区分が「多」は3事例、「甚」は事例がなく、発病度が高い場合の実測値が少ないため、より精度の高い読替のためにはデータの蓄積が必要と考えられた。

表1 発生程度別圃場数の比較

発生程度	従来法	読替1	読替2	読替3
甚	0	8	0	1
多	3	16	0	4
中	10	25	8	8
少	248	212	253	248

表2 従来法との発生程度ランクの一致数

ランク相違程度	読替1	読替2	読替3
3ランク上	1	0	0
2ランク上	14	0	0
1ランク上	34	1	6
1ランク下	0	9	3
2ランク下	0	0	0
3ランク下	0	0	0
一致数	212	251	252
一致率(%)	81.2	96.2	96.6

ランク相違程度	読替1	読替2	読替3
(従来法で中の圃場)			
3ランク上	0	0	0
2ランク上	4	0	0
1ランク上	6	0	2
1ランク下	0	6	3
2ランク下	0	0	0
3ランク下	0	0	0
一致数	0	4	5
一致率(%)	0.0	40.0	50.0

(従来法で少の圃場)

3ランク上	1	0	0
2ランク上	10	0	0
1ランク上	25	1	3
1ランク下	0	0	0
2ランク下	0	0	0
3ランク下	0	0	0
一致数	212	247	245
一致率(%)	85.5	99.6	98.8

(従来法で多の圃場)

3ランク上	0	0	0
2ランク上	0	0	0
1ランク上	3	0	1
1ランク下	0	3	0
2ランク下	0	0	0
3ランク下	0	0	0
一致数	0	0	2
一致率(%)	0.0	0.0	66.7

作物名	かんきつ		県名	愛媛県	所属	愛媛県病害虫防除所
				担当者	崎山進二、中村篤史、小川翔也	
イセリヤカイガラムシ幼虫の発消長						

1. 目的

DMTP剤はイセリヤカイガラムシに対し、令期を問わず卓効を示していたが登録が失効した。このため、代替剤による防除が必要となることから、発生の実態を明らかにし、防除の基礎資料とする。

2. 方法

1) 粘着テープによる歩行幼虫の発消長

(1) 調査場所：松山市上難波 宮川早生 7年生

(2) 調査方法：イセリヤカイガラムシが寄生する枝の直径が約1cmの部分に粘着テープ（幅10mm）を巻き付け、これに捕獲された歩行幼虫数を調査した。粘着テープは5樹に、1枝ずつ設置した。

(3) 調査期間：設置は4/12に行い、以後、約1週間毎にテープを取り換えて実施した。

(4) その他：天敵（ベダリアテントウ）の発生が多かった4/5、6/7、7/9、7/24、9/30にフェンプロパトリン乳剤2,500～3,000倍を散布した。また、9/3は薬剤を散布しなかったが、天敵が多く確認された。

2) 見取りによる1、2令幼虫の発消長

(1) 調査場所：松山市上難波 宮川早生 7年生

(2) 調査方法：イセリヤカイガラムシが寄生する枝に印を付け、ここから先に寄生する1、2令幼虫を令期別に計数した。

(3) 調査期間：4/5から12/27まで、約10日間隔で実施した。

(4) その他：薬剤の散布状況等は1)と同じ。

3. 結果の概要

1) 粘着テープによる歩行幼虫の発消長

(1) 歩行幼虫は4/25に初めて捕獲され、5/7～12/27までの期間は連続して捕獲されたが、5/10以前と10/30以降の時期の捕獲数は20頭以下と少なかった（図1）。

(2) 捕獲数の多くなった時期は、5/24、6/7～7/5、8/5～9/2、9/12～10/3であったが、10/21～28にも小さなピークが認められた。捕獲数は8/5～9/2の期間が最も多かった（図1）。

(3) 天敵の発生が年間を通してみられ、特に9/3～30の期間は多かったため、9/6以降の歩行幼虫数の減少につながったことが考えられる。

2) 見取りによる令期別の発消長

(1) 調査開始時（4/5）は、2令幼虫から卵のうを持つ成虫までの各ステージの虫が確認され、構成割合は卵のうをもった成虫がやや高かった（表）。

(2) 1令幼虫は4/16に初めて確認され、5/10～12/27までの期間は連続して確認されたが、5/2以前と10/31以降の時期は少なかった（図2）。

(3) 幼虫の発生（1、2令幼虫の合計）ピークは5/30、6/20～7/8、7/31～9/9の期間であった。また、10/21にも極小さなピークが見られた（図2）。9/3～30の期間は、特に天敵が多く確認され、秋季の幼虫発生が少なくなったことが考えられる。

以上のことから、幼虫の発生ピークは大きく3回あり、防除時期は6月中・下旬、8月中・下旬、9月下旬と考えられた。しかし、5月中旬以降は、幼虫が連続して発生しているため、発生が多い場合や、散布適期の幅が小さい薬剤では、各時期に散布間隔を取った2回が必要と考えられる。また、秋季は天敵による発生数の減少効果が大きかったことから、この時期に十分な天敵が認められる場合には、薬剤

防除を控えることが望ましい。

3. 主要成果の具体的数字

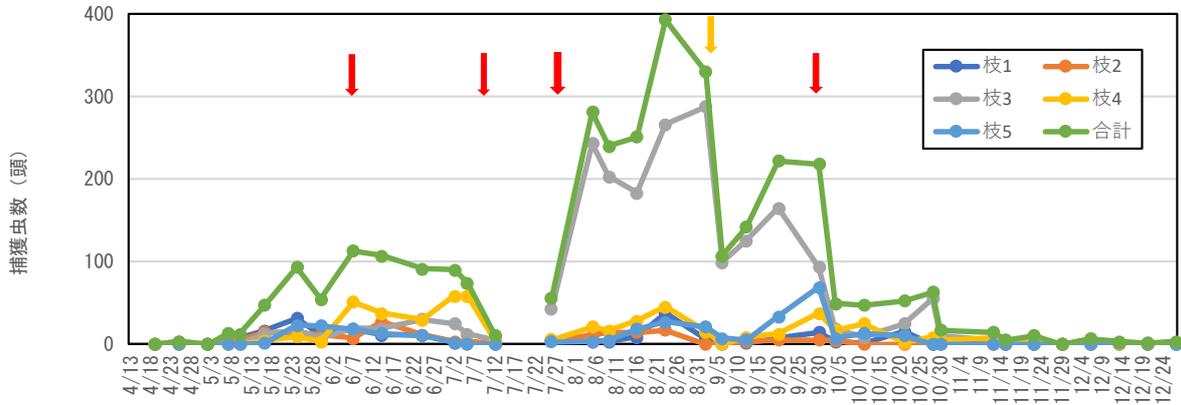


図1 歩行幼虫数の推移

※7/19は欠損 ↓: 天敵多い+フェンプロパトリン散布 ↓: 天敵多い

表 初回調査時の令構成

調査月日	卵のうち成虫	成虫+3令幼虫	2令	1令	計
4/5	99	83	81	0	263
	(37.6)	(31.6)	(30.8)	(0)	(100)

()内は構成比率

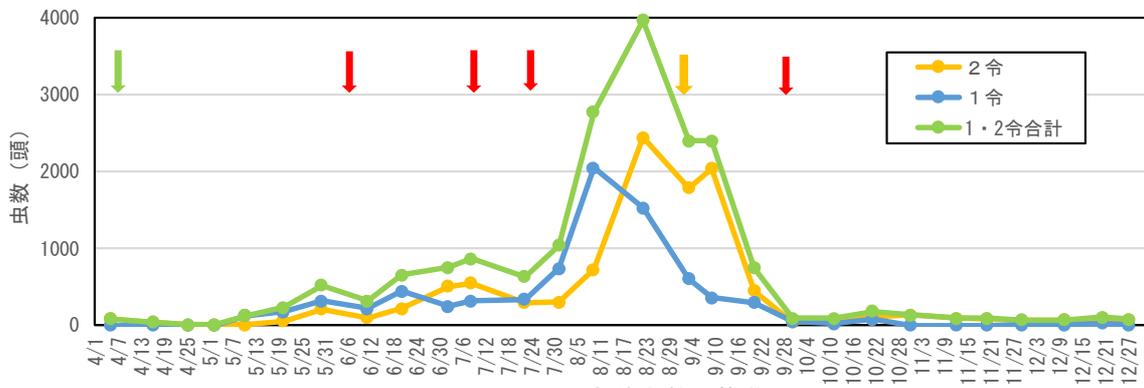


図2 1、2令幼虫数の推移

※ ↓: 天敵多い+フェンプロパトリン散布 ↓: 天敵多い ↓: フェンプロパトリン散布